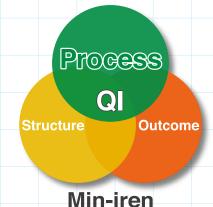
全日本民医連 2012年

# 医療の質の同上・ 公開推進事業

厚生労働省 平成24年度「医療の質の評価・公表等推進事業」報告





全日本民主医療機関連合会

全日本民医連 診療情報活用·質向上(QI)委員会

QUALITY INDICATOR - IMPROVEMENT

は	じめに―		—2
外	部評価委	員からの考察	<del></del> 3
20	12年民	医連QI推進事業報告の注釈・公開とWebシステム-	<u> </u> 6
参	加病院基	本情報一覧	<del></del> 8
共	通分母—		-10
I	病院全	体・医療安全・感染管理	
*	指標 1	A) 入院患者の転倒・転落発生率	
		B)治療を必要とする転倒・転落発生率	<b>-11</b>
*	指標 2	A)医療保険適用病床における身体抑制患者1人あたり抑制日数	
		B)医療保険適用病床における抑制割合	-18
*	指標3	褥瘡新規発生率—————————	-23
	指標 4	中心静脈カテーテル関連血流感染	
*	指標 5	退院後30日以内の緊急再入院割合	-28
*	指標 6	死亡退院患者割合(精死亡率)————————————————————————————————————	-32
*	指標7	剖検率	-36
*	指標8	ケアカンファレンス実施割合	<b>-40</b>
*	指標 9	リハビリテーション実施率	<b>-44</b>
	指標 10	100床あたりA)採用薬品数 B)新規採用数	
	指標 11	退院後2週間以内のサマリー記載割合	
	指標 12	職業歴の記載率	
I	手術関	·····································	
*	指標 13	予定手術開始前 1 時間以内の予防的抗生剤投与割合	-48
	指標 14	悪性腫瘍手術における術中迅速病理標本作成割合	

*	指標 15	A)入院手術患者の術後48時間以内緊急再手術割合	
		B) 一入院期間中の手術後30日以内緊急再手術割合	-53
Ш	救急医	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
*	指標 16	救急車受け入れ割合	-58
*	指標 17	心肺停止で救急搬入された患者のA)心拍再開割合	
		B)心拍再開し生存退院した割合	-63
IV	個別疾	患	
*	指標 18	市中肺炎患者死亡率(成人)———————	-68
*	指標 19	胃がん手術後平均在院日数	-77
*	指標 20	急性心筋梗塞患者に対する入院後24時間以内の	
		アスピリン処方率	-81
*	指標 21	糖尿病の患者の血糖コントロール	-85
V	地域連	携に関する指標	
*	指標 22	A)紹介患者率 B)逆紹介患者率	-90
*	指標 23	回復期リハビリ病棟の在宅復帰率	-95
VI	人権の	尊重	
	指標 24	医薬品副作用被害救済制度申請数	
	指標 25	社会資源活用により療養支援できた相談者の割合	
	指標 26	カルテ開示数	
VII	患者満	足度	
*	指標 27	患者アンケート総合評価で「満足している」と答えた	
		患者の割合 A)入院患者 B)外来患者	-99

★は厚労省指標(19)になります。

### はじめに

2012年民医連QI推進事業は74病院が登録して取り組まれました。初年の2011年は60病院が参加し、5領域24指標を集約・公開しました(そのうち厚労省事業として登録した38病院は17指標を一般公表)が、2012年は新たな指標(「糖尿病の患者の血糖コントロール」「在宅復帰率」「カルテ開示数」)を加え、7領域27指標(うち6指標にA、B指標あり)に再編成し、平成24年度も厚労省事業として採択されたため基本的に登録病院は、厚労省指標について一般公表することにしました。

民医連QI推進事業は、「新たな時代を切り開く民医連の医療理念のもと総合的な医療の質を向上させよう」という方針(2010年2月、第39期総会)に基づき、加盟するすべての病院において医療指標の設定・評価・改善・公開に取り組み、そのための組織機構を確立してPDCA管理サイクルを推進することを目標としてきました。さらに2012年(第40期)以降は、すべての病院が診療情報の整備・活用をはかり、条件のあるところでは診療情報管理士の育成を含めたQI活動方針を確立することを呼びかけました。

2012年3月の「2011年QI推進事業報告会」は33県連62病院から121名が参加し、指標を通じて各病院の状況把握を行うとともに学習講演で聖路加国際病院の「7つの改善方略(パターン)」や「医療の質の向上・改善は『個人の努力に係る』という考えから『組織として行える部分が少なくない』というパラダイム・シフトが必要である」ことなど学びました。

12月に開催した「医療の質向上・測定と医療情報システム交流集会」では40県連79病院から167名が参加して指標測定の工夫やITを活用した効率的な算出方法、具体的なQI改善事例を情報システム担当者と交流しました。特に、診療情報の活用を前提とした電子カルテシステムの開発や取り出すためのシステムと技術支援(システム構築の考え方、マスター、運用、訓練)の課題を共有しました。また、講演からは、「データ」を「情報」から「知識」「知恵」へと高めること(DIKW)や臨床決断支援システム(CDS)など進んだ取り組みについて学びました。

私たちは、「改善事例アンケート」とともに「指標測定アンケート」を新たに 実施し、改めて中小規模病院が参加できる工夫や努力をしながらQI指標を 測定・分析していることがわかりました。また、各病院の特徴や患者さん のプロフィールの違いにより数値が相当に変わることを確認しました。そして、そうした背景を考慮しつつベンチマーキングすることで課題を見出したり、自院の数値の経時的な変化を捉えて具体的な改善に取り組みはじめています。この間、少なくない病院で報告会やレビューの開催、QIニュースの発行などを進めています。

民医連QI推進事業が、2年間を経過して、登録病院数の増加、測定の精度向上、見える化・意識化による改善行動等、いずれも「QI推進事業」の取り組みの成果が表れ初めています。病院としての推進体制をさらに確立し、指標結果をもとにQI活動をより多くの職員のものにする必要があります。

2012年の測定でも、いくつかの指標で「未回答」ないし「該当せず」が目立つものがあり、指標の対象となる件数が少なかったり、抽出が難しいところがあります。そうした該当件数の多寡やバラツキの大小を考慮しつつ、各病院にとって意義のある指標にひとつでも多く注目し、PDCA管理サイクルを回していくように改めて呼びかけます。日本の医療を支えている多くの中小規模病院に対して民医連のQI推進事業が「参考になる」ものとなれば、日本のQI指標の"standardになる可能性"(近藤克則氏談)があります。参加病院の皆様には大いに意義を感じていただき、QI推進事業を継続していただきたいと思います。

最後に、2011年に比して登録病院と指標数が増えたにも拘らず、各病院スタッフの努力によって正確で迅速な指標数値の算出と報告が行われました。また、外部評価委員の猪飼宏・新保卓郎先生の引き続くご指導と全日本民医連QI委員や事務局の奮闘、それに(株)あかつき印刷情報システム部のご協力により、こうして2012年の報告書をまとめることができました。着実に登録病院も増え、現在79病院になっています。継続は力となります。2013年もよろしくお願いいたします。

全日本民医連QI委員会 委員長 五十嵐 修

# 外部評価委員からの考察

医療の質の向上・公開推進事業は満3年を迎えました。多様な視点から医療を評価するために、従来の指標に加えて新たに「カルテ開示数」「糖尿病の患者の血糖コントロール」「回復期リハビリテーション病棟の在宅復帰率」の27指標が報告されました。1指標以上データ提出された医療機関は昨年比17増の74病院となりました。

また、QI事業の意義を共有する目的で全施設へのアンケートや年間2回の 交流集会が行われ、改善事例の収集・共有や測定経験の蓄積も進んでいます。 その結果として新規参加施設へも測定や活用についてスムーズに助言が可能 になるなど、プロジェクト全体の安定性も高まりつつあることが伺われ、関 係者各位のご尽力に敬意を表します。

各指標を概観すると多くの指標で平均値や中央値は改善しているように見えます。一方、本来の目的に沿ってデータを診療改善につなげる上では、相対的な位置、いわゆるランキングに一喜一憂するよりも、まずは各施設での前後比較を丁寧に解釈することが重要です。その点で、本報告書における集計表やグラフは施設ごとの前後比較が一目で分かるように工夫されており、活用しやすくなっています。

以下に個別指標へのコメントを記します。

指標1(転倒転落)・指標3(褥瘡)・指標4(中心静脈)・指標8(ケアカンファレンス)については、事象の増減と、報告頻度の変化、カルテ記載の質の変化などを区別できませんので、施設ごとに解釈は異なるかと思われます。指標2(身体抑制)・指標5(緊急再入院)・指標9(リハビリ)については、数値の改善自体は一般的に良いことといえるでしょうが、診療を歪めていないか、といった視点も大切です。

指標6 (死亡退院)・指標15 (再手術)・指標17 (心拍再開)・指標18 (肺炎死亡)など、頻度の低いアウトカム事象を見る場合には、一例の増減により[率]が大きく触れることになりますので、大きな変化が見られた場合は個々の事例にまで立ち返って検討が必要です。

指標7 (剖検率)・指標11 (退院サマリ)・指標12 (職業歴)・指標14 (術中迅速)・指標16 (救急車)・指標19 (胃がん術後入院)・指標22 (紹介率)など、測定方法や解釈にブレが少ない指標は、活用されやすいと言えます。現に11は改善の傾向が明確で、一つの成果といえるでしょう。

指標10 (採用薬)・指標23 (在宅)・指標24 (副作用)・指標25 (社会支援)・ 指標26 (カルテ閲覧)は病院の性格を知る手がかりになりますが、直ちに明確な行動目標につながるわけではありません。各施設での結果活用のあり方を調べつつ、指標の意義を定期的に確認する必要があります。

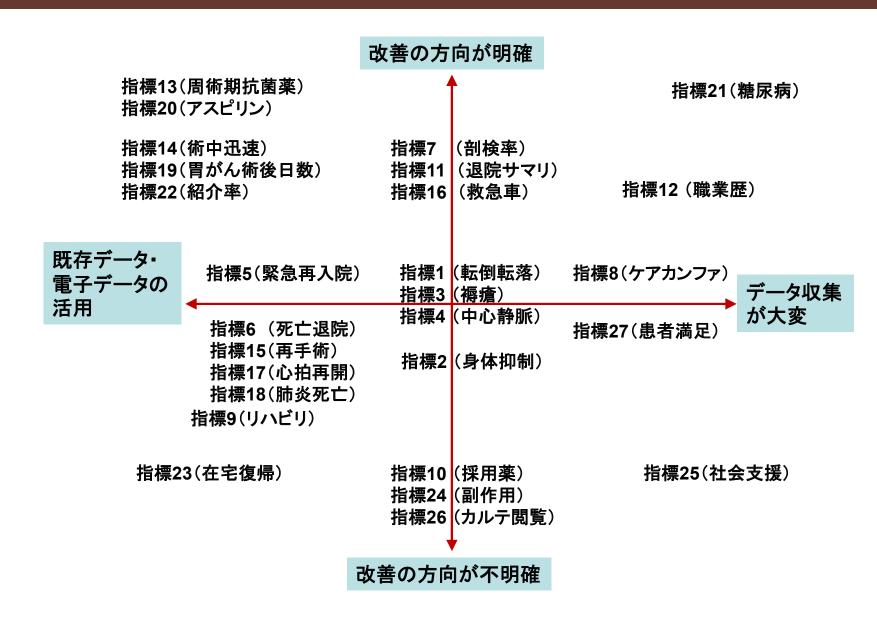
指標13 (周術期抗菌薬)・指標20 (アスピリン)・指標21 (糖尿病)はガイドライン等の根拠に基づくプロセス指標であり、改善すべき方向は明確です。特に指標13に改善が見られることは素晴らしいことです。

また来年度に向けて既存指標の見直しや追加が検討されています。各指標が診療改善に果たす役割やデータ収集に割く労力を別図に私案としてまとめました。現状は各参加施設でも限られた資源の中で多大なエネルギーを本プロジェクトに割いておられますが、今後はデータ収集を省力化し、少しでも多くの力を診療改善に注げるように工夫を重ねることも重要になってきます。

引き続き着実な測定と結果の活用を積み重ねていただき、一層の診療改善につながることを期待いたします。

京都大学 大学院医学研究科 医療経済学分野 講師 猪飼 宏

# 外部評価委員からの考察



# 外部評価委員からの考察

全日本民医連「医療の質の向上・公開推進事業」は平成22年度より開始された。23年度に引き続き、24年度も厚生労働省科学研究費「医療の質の評価・公開等推進事業」に採択された。

参加病院は、24年度からの新たな病院も加わり、74病院に達した。グループ全体として医療の質改善へ向けた取り組みが広がっていると理解される。医療の質の向上・公開推進事業の2012年間報告においても、着実に指標が蓄積されている。またグループ内の病院から改善事例も集積され、紹介されている。

引き続き簡易で正確な指標の測定(各病院で迷いを生じにくい測定)、病院 でとの医療の質改善の取り組みと指標を用いたその評価、各病院の活動事例の 共有を進める必要がある。

指標の解釈や活用方法に関しては、時系列でみる方法と、病院間での比較(ベンチマーク)が考えられる。

時系列でみると、病院での改善が把握しやすい。指標 11 サマリー記載割合について、2011 年から参加している 59 病院のみについて、民医連全体での(サマリー記載数 / 退院数)を計算し、その経過をみた。2011 年 1 月から 2012年 12 月にかけ多少の変動はあるものの約 75%から約 78%程度に漸次改善が認められた。各病院の改善への取り組みの効果が伺われた。その他の指標については、2011 年から 2012年にかけての時系列の変化は、全体的にはなお不明確で改善について言及するには時期尚早の印象を受けた。

病院間の比較により、自病院の位置づけが把握できる。しかし、病院の規模などの特徴や地域での役割は異なり、単純な比較はできない。あまりランキングに固執する必要はない。同規模の病院間での比較は不十分ながらも有用かも知れない。一般病床数と指標との関連を散布図にすると、同規模の病院間で指標を比較できる(指標 10 採用薬品数と同様に作成)。多くの指標で 200 床以下の病院で指標の値のばらつきが大きく、規模が大きくなると一定のレベルに収束傾向にみえる。ある意味当然でもあるが、200 床以下の病院ではばらつきを小さくし、平均的な指標値としても改善の余地があるようにみえる。しかし、

指標21糖尿病患者の血糖コントロール(ヘモグロビンA1c < 6.5 率)において、縦軸に達成率、横軸に一般病床数(あるいは横軸に一般病床数・検査数を考慮した予測値)をとっても、同じ病床規模、検査数でもヘモグロビンA1c 達成率にばらつきがあった。大規模病院などでも改善の余地があることが伺われた。なお、分かりやすく誤解を与えないデータの視覚化の方法も検討すべき事項かもしれない。

指標を公開している他のグループとの比較も有用である。指標 13 手術開始前の予防的抗生剤投与割合は、2011 年から参加している民医連 47 病院に関して、2011 年 1 月から 2012 年 9 月までで、27509/32709 (84.1%)であった。平成 22 年度の日本病院会 29 施設での合計は 33841/37948 (89.2%)と報告されており、全体としての割合では民医連が低めにみえた。このような比較では多少の注意が必要かもしれない。グループに所属する各病院の手術開始前の予防的抗生剤投与割合の中央値は民医連(24 年 73 施設)93.7%、日本病院会 92.9%であり違いはないが、参加病院の分子数・分母数を合計した後の全体での割合は、民医連が83.3%、日本病院会が89.1%と、違いが大きかった。これは各病院の予防的抗生剤投与割合という指標の値の分布(施設の値のヒストグラム)が90%以上を最大として低い方に尾を引く非対称の分布をしているが、低い方に尾を引く程度が民医連で多いためであった。

なお一部の病院から、施設の取り組みに関して学会報告(第 38 回日本診療情報管理学会学術集会)が行われていた。このような学会発表や、論文化により医療の質の改善のための取組が広く国内に周知されることは重要と思われる。このような活動を通して、医療の質改善の取り組みが普及し、また医療情報を扱う人材の育成にもつながる。学会報告や論文化がさらに促進されるべきと考えられた。

国立国際医療研究センター 医療情報解析研究部 新保卓郎

## 2012 年民医連 QI 推進事業年間報告の注釈・公開と Web システム

#### ● 2012 年民医連 QI 推進事業報告の注釈・

2012年民医連QI推進事業については、①病院基本情報②共通分母③指標の定義・解釈と考察④「数値一覧表」⑤「グラフ表示」の構成で報告します。

#### 1、病院基本情報

各病院の基本的な規模・機能(病床数・病床機能、DPC病院・基幹型臨研病院・近接診療所の有無等)を「病院基本情報一覧表」にしています。各指標の数値・分析の前提として参考にして下さい。

#### 2、共通分母

各指標の計算に必要な「共通分母」は、A) 入院患者延べ数~G) 平均在院日数まで年間月平均を一覧にしています。

#### 3、指標の定義・解釈と考察

ここでは、指標毎の定義、指標算定式とその分母・分子の解釈、2012年の数値の分析と考察をまとめています。考察にあたっては、今年度実施した参加病院からのアンケート等から測定や改善事例を参考にしています。尚、指標の定義と解釈のQ&Aは、別冊を参照下さい。

#### 4、数值一覧表

「数値一覧表」における「未回答」は、該当指標ですが、測定数値が回答されていない表示、「一」は、非該当の表示、「0 (数字のゼロ)」は、測定したが、実績がゼロであるという表示です。今回は経年比較できることが特徴です。わかりやすくするために、「2011年間月平均」「2012年間月平均」「最小値」「25%数値」「中央値」「75%数値」「最大値」が表示されています。

#### 5、グラフ表示

「グラフ表示」は、指標毎の数値を棒・線グラフと四分値グラフ(箱ひげ図)で「見える化」し、出来るだけ分析・考察に活用できるように工夫しています。また、経年比較できるように「2011年間月平均」「2012年間月平均」の2本の棒グラフを表示しています。今回はいくつかの指標で病床数による散布図を追加しています。今後も引き続き改善していきます。

- ①指標7、10、18、24、26を除き、その他の指標は、年間月平均値(加重平均) でグラフ表示しています。
- ② 指標1 ~ 6、10、15、18、19は昇順、7 ~ 9、11 ~ 14、16 ~ 17、20 ~ 27は降順で表示しています。
- ③各指標の2012年間月平均、2011年間月平均の中央値を表示しています (指標10を除く)。
- ④手術関連の指標では、分母0、分子0の場合は、中央値の計算、グラフに 反映されないよう除外しています(該当なしと判断)。

#### 【指標毎グラフ表示の注釈】

- I 病院全体・医療安全・感染管理
- ○[指標1 A)報告のあった入院患者の転倒・転落発生率、B)治療を必要とする転倒・転落発生率」は、①縦軸をA報告のあった入院患者の転倒・転落発生率(年間月平均)、横軸を病床数、②縦軸をB(年間月平均)、横軸をA(年間月平均)の2種類の散布図を表示しています。
- ○「指標3 褥瘡新規発生率」、「指標4 中心静脈カテーテル関連血流感染」、 「指標6 死亡退院患者割合(精死亡率)」、「指標11 退院後2週間以内のサマリー記載割合」は、縦軸を割合(年間月平均)、横軸を病床数の散布図を表示しています。
- ○「指標6 死亡退院患者割合(精死亡率)」は、全病院と病床規模別月平均(① ~ 100床、②100 ~ 200床、③300床以上)に分けてグラフ表示しました。
- ○[指標7 剖検率]のグラフは、率ではなく件数(年間合計)を表示しています。
- ○[指標9 リハビリテーション実施率]は、各病院を病床規模別(①~100 床、②100~200床、③300床以上)に分けてグラフ表示して工夫しています。

○「指標10 A)採用薬品数、B)新規採用数 lのグラフは、病床数とA)採用薬 品数(12月最終値)、B)採用薬品数年間合計をプロットし、Excelの機能に より一次近似の線を加えています。

#### Ⅱ 手術関連

- ○「指標13 予定手術開始前1時間以内の予防的抗生剤投与割合」は、縦軸を ○「指標24 医薬品副作用被害救済制度申請数」は、A)申請数年間合計、B) 割合(年間月平均)、横軸を病床数の散布図を表示しています。
- 間中の手術後30円以内緊急再手術割合しは、入院手術数の合計が年間5件 以下をグラフから除外しています。

#### Ⅲ 救急医療

○「指標16 救急車受け入れ割合」は、縦軸を割合(年間月平均)、横軸を病 床数の散布図グラフを表示しています。

#### Ⅳ 個別疾患

○「指標18 市中肺炎患者死亡率(成人)」のグラフは、標準化死亡比を算出

し表示しています(1を基準に1以上は死亡率が高い、1以下は死亡率が低 い)。「標準化死亡比年間平均L[A)軽症~D)超重症の市中肺炎患者死亡率L のグラフを表示しています。

#### Ⅵ 人権の尊重

- 副作用数年間合計をグラフ表示しています。
- ○[指標15 A)入院手術患者の術後48時間以内緊急再手術割合、一入院期 ○[指標25 社会資源活用により療養支援できた相談者の割合]のグラフは、 A) 無低診対応件数、B) 短期保険証相談件数、C) 資格証明書相談件数、D) 無保険相談件数のそれぞれ相談件数の合算、E)短期保険証受付け件数、F) 資格証明書受付け件数、G)無保険受付け件数のそれぞれ受付件数を合算 したグラフを表示しました。また、患者規模(1日平均入院患者数+1日平 均外来患者数(近接診療所含む) /3の年間平均)を分母にして相談者の割合 をグラフ表示しています。

#### 

○厚労省事業報告(63病院)は、民医連ホームページで一般公表(数値を公表 かわる報告書・資料も合わせて公開していますので積極的に閲覧・活用し しない病院は匿名)、民医連QI事業報告(74病院)は、会員用で公開します。 尚、会員用では、「登録病院用」と「一般公開用」に分けて「QI推進事業」にか

て下さい。

#### 

- ○[民医連Q|推進事業|の大きな特徴は、迅速で正確な入力・共有・分析のた めの「医療指標の入力・集約・分析・公開Webシステム」を導入している ことです。
- ○<br />
  その主な内容は、①<br />
  実績月を翌月末までに入力、その翌々月から公開・活 用(点検後)できること(一ヶ月後の活用)②県連・規模・機能別病院や測定 期間が選択できるとともに、指標毎の数値一覧とグラフ表示が、自動表示 され分析・考察に即時活用できること(自動表示)③病院毎の「時系列推移 表 | の機能があり、時系列での分析・改善の推移が表示できること(時系列
- 表示)。④新たに「経年グラフ分析表」を導入し、2年単位で比較できるよう にしました。また、作業の効率化のため、表・グラフのダウンロード等操 作をしやすく改善しました。稼働して2年であり、「迅速・正確でわかりや すいシステム|には、未整備の課題もありますが、さらに現場で活用・改 善に生かされるシステムにしていきたいと思います。
- ○尚、この報告で利用している「QI」とは、「Quality・Indicator・Improvement」 の頭文字であり、「質向上の指標・改善」の意味で使用しています。

# 民医連 QI 推進事業 参加病院基本情報

				許可	 病床				再	 掲					
	県連	病院	A-1) 一般病床数	A-2) 療養病床数 (医療)	A-3) 療養病床数 (介護)	A-8) 精神病床数	許可病床数 合計	A-4) 亜急性期 病床数	A-5) 回復期リハ 病床数	A-6) 緩和ケア 病床数	A-7) 障害者 病床数	近接診療所	無料低額診療実施施設	DPC 病院	基幹型臨研病院
1		勤医協中央病院	402	0	0	0	402	0	54	23	0	0	0	0	0
2	北海道	一条通病院	114	54	0	0	168	0	54	0	54	0	0		
3		函館稜北病院	56	48	0	0	104	10	48	0	0	0	0		
4	青 森	健生病院	282	0	0	0	282	0	60	0	0	0	0	0	0
5		あおもり協立病院	133	90	0	0	223	0	90	0	0	0	0	0	
6		坂総合病院	357	0	0	0	357	0	46	0	0	0	0	0	0
7	宮城	長町病院	53	91	0	0	144	8	91	0	0		0		
8		泉病院	94	0	0	0	94	0	39	0	0	0	0		
9	山形	鶴岡協立病院	157	44	0	0	201	0	0	0	89	0	0		
10	шль	至誠堂総合病院	230	0	0	0	230	24	60	0	60	0	0		
11	福島	医療生協わたり病院	154	42	0	0	196	10	42	0	0		0		0
12	群馬	前橋協立病院	169	30	0	0	199	0	48	0	0		0		0
13		埼玉協同病院	401	0	0	0	401	0	50	0	0			0	0
14	埼玉	埼玉西協同病院	50	0	0	0	50	4	0	0	0		0		
15	ᆁ포	熊谷生協病院	50	39	16	0	105	9	0	0	0	0	0		
16		秩父生協病院	35	19	21	0	75	0	35	0	0		0		
17	千 葉	船橋二和病院	260	39	0	0	299	0	31	0	0	0	0	0	0
18		みさと健和病院	282	0	0	0	282	0	45	20	0	0		0	0
19		小豆沢病院	94	40	0	0	134	10	40	0	0				
20	東京	大田病院	189	0	0	0	189	8	50	0	0	0	0		0
21	* ホ	東葛病院	295	36	0	0	331	0	32	0	55	0	0	0	0
22		立川相互病院	345	0	0	0	345	0	38	0	0	0	0	0	0
23		王子生協病院	111	0	0	0	111	0	0	0	0				
24	神奈川	汐田総合病院	153	108	0	0	261	0	58	0	49		0	0	0
25	新 潟	下越病院	225	36	0	0	261	0	36	0	44		0	0	0
26	石川	城北病院	224	48	42	0	314	21	46	0	0	0	0	0	0
27	山梨	甲府共立病院	283	0	0	0	283	0	0	0	0	0	0	0	0
28	ш ж	巨摩共立病院	103	48	0	0	151	0	48	0	0		0		
29		長野中央病院	302	0	0	0	302	20	56	0	0		0	0	0
30		健和会病院	129	70	0	0	199	0	37	0	0		0	0	
31	長 野	諏訪共立病院	56	43	0	0	99	0	43	0	0		0		
32		松本協立病院	183	0	0	0	183	0	0	0	0		0	0	0
33		上伊那生協病院	104	40	0	0	144	0	52	0	0	0	0		
34	岐阜	みどり病院	99	0	0	0	99	10	0	0	0	0	0		0
35		協立総合病院	434	0	0	0	434	0	0	16	0			0	0
36	愛知	北病院	52	0	0	0	52	0	0	0	0				
37		名南病院	182	0	0	0	182	18	0	0	0		0		

# 民医連 QI 推進事業 参加病院基本情報

				許可	 病床				再	 掲					
	県連	病院	A-1) 一般病床数	A-2) 療養病床数 (医療)	A-3) 療養病床数 (介護)	A-8) 精神病床数	許可病床数 合計	A-4) 亜急性期 病床数	A-5) 回復期リハ 病床数	A-6) 緩和ケア 病床数	A-7) 障害者 病床数	近接診療所	無料低額診療実施施設	DPC 病院	基幹型 臨研病院
38	愛 知	千秋病院	143	96	0	0	239	10	48	0	0				0
39	三重	津生協病院	103	46	0	0	149	0	0	0	53	0			0
40	京都	京都民医連中央病院	363	48	0	0	411	0	42	14	50	0	0	0	0
41		東大阪生協病院	52	0	0	0	99	0	47	0	0	0	0		
42	大 阪	西淀病院	218	0	0	0	218	21	54	0	33	0	0		0
43		耳原総合病院	386	0	0	0	386	0	0	23	0	0	0	0	0
44		コープおおさか病院	166	0	0	0	166	8	54	0	0		0		
45	兵 庫	尼崎医療生協病院	199	0	0	0	199	8	0	20	0		0		0
46	奈 良	おかたに病院	100	50	0	0	150	10	50	0	0	0			
47	示 区	土庫病院	199	0	0	0	199	17	0	0	0	0	0		0
48	和歌山	和歌山生協病院	149	0	0	0	149	4	48	0	0	0	0		0
49	鳥取	鳥取生協病院	260	0	0	0	260	6	48	20	0	0	0	0	0
50	島根	総合病院松江生協病院	333	0	0	0	333	0	57	0	120	0			0
51	岡山	総合病院水島協同病院	282	0	0	0	282	0	0	0	60	0		0	0
52	ш ш	総合病院岡山協立病院	318	0	0	0	318	8	46	17	50		0	0	0
53	広島	総合病院福島生協病院	165	0	0	0	165	8	0	0	43	0			0
54	Д 55	広島共立病院	199	0	0	0	199	0	50	0	0		0	0	0
55	徳島	徳島健生病院	162	24	0	0	186	15	24	0	61		0		0
56	香川	高松平和病院	123	0	0	0	123	0	0	21	0	0	0		0
57	高 知	高知生協病院	114	0	0	0	114	22	0	0	0		0		0
58		健和会大手町病院	527	0	0	0	527	0	0	0	108		0	0	0
59	福岡	千鳥橋病院	336	0	0	0	336	0	0	0	99	0	0	0	0
60	1188 1449	米の山病院	171	48	0	0	219	16	48	0	36		0	0	0
61		みさき病院	48	96	0	0	144	0	48	0	48				
62	長 崎	上戸町病院	60	44	0	0	104	0	44	0	0		0		0
63	熊本	くわみず病院	100	0	0	0	100	10	0	0	0		0		
64	大 分	大分健生病院	130	0	0	0	130	0	36	0	46	0	0		0
65	宮崎	宮崎生協病院	124	0	0	0	124	0	0	0	30		0	0	0
66	鹿児島	総合病院鹿児島生協病院	266	40	0	0	306	0	40	0	0	0	0	0	0
67	ルピノし缶可	国分生協病院	90	39	0	0	129	0	0	0	0				
68	沖縄	沖縄協同病院	280	0	0	0	280	0	0	0	0		0	0	0
69			104	50	0	0	154	4	0	0	52	0	0		
70			282	0	0	0	282	0	0	0	0				0
71			53	0	0	0	98	0	45	0	0	0	0		
72			110	0	0	0	110	9	55	0	0	0			
73			313	0	0	0	313	20	0	20				0	0
74			105	54	0	0	159	8	0	0	0		0		0

共通分母	A) 入版 延~	完康者 〈数		を月の :患者数	C) 前月 在院 (24時	最終日 息者數 現在)	D) 退制	患者数	E)病院: (1日	小来患者 平均)	F)近接 外来 (1日·	診療所 患者 平均)	G) 平均i	在院日數
	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年
勤医協中央病院	10994	11042	721	739	326	321	719	740	358	370	328	325	15.2	14.9
一条通病院	4296	4236	120	115	135	133	120	116	107	104	201	191	35.7	36.7
函館稜北病院	2824	2863	74	76	88	89	72	76	71	264	362	306	38.9	37.4
健生病院	8709	8658	336	359	274	269	336	360	150	133	487	482	25.9	24.1
あおもり協立病院	ı	6996	_	238	_	216	_	239	_	38	_	321	_	29.3
坂総合病院	10206	10040	550	565	313	304	547	566	216	219	605	598	18.5	17.7
長町病院	3918	3662	69	60	124	116	69	60	198	228	43	_	56.8	60.8
泉病院	-	2296	_	55	_	74	_	55	_	127	_	21	_	42.0
鶴岡協立病院	5431	5300	191	214	173	169	192	213	199	198	196	197	28.3	24.8
至誠堂総合病院	6789	6835	147	156	223	224	147	155	111	113	_	_	46.2	43.9
医療生協わたり病院	5239	4995	219	207	162	157	221	207	305	306	_	_	23.7	24.1
前橋協立病院	5440	5440	255	255	169	174	254	255	431	432	_	_	21.3	21.3
埼玉協同病院	10197	9910	648	640	309	292	650	643	1109	1042	_	_	15.7	15.4
埼玉西協同病院	1365	1357	80	72	40	41	82	72	131	128	_	_	16.8	18.8
熊谷生協病院	_	2333	_	52	_	73	_	52	_	129	_	_	-	44.6
秩父生協病院	_	1551	_	19	_	50	_	20	_	74	_	_	-	80.3
船橋二和病院	7839	7397	463	415	235	231	464	417	101	109	572	554	16.9	17.7
みさと健和病院	7334	7412	476	467	224	230	475	467	87	94	726	741	15.4	15.8
小豆沢病院	3576	3811	116	124	115	120	122	139	187	180	_	_	30.1	29.0
大田病院	5694	5745	253	252	182	178	256	252	63	66	386	364	22.3	22.8
東葛病院	9010	9183	436	438	278	279	439	446	100	114	690	713	20.5	20.7
立川相互病院	9400	9482	573	574	305	305	574	573	293	293	682	680	16.3	16.5
王子生協病院	_	3228	_	156	_	97	_	156	_	298	_	_	_	20.7
汐田総合病院	7176	7218	248	244	232	230	247	244	488	476	_	_	29.0	29.5
下越病院	8004	7614	300	297	245	229	302	296	413	398	_	_	26.6	25.6
城北病院	7794	7831	229	224	242	247	228	226	88	87	366	373	34.0	34.7
甲府共立病院	7719	7560	484	472	231	225	485	471	209	182	375	367	15.9	16.0
巨摩共立病院	4370	4076	107	100	139	130	107	101	282	311	_	_	40.8	40.5
長野中央病院	9235	9149	504	497	289	280	504	498	765	777	_	_	18.3	18.3
健和会病院	5705	5655	226	225	172	173	226	224	490	454	_	_	25.2	25.1
諏訪共立病院	2992	2955	92	92	94	95	92	93	150	143	21	19	32.6	31.8
松本協立病院	5444	5246	320	312	171	157	321	312	490	482	_	_	16.9	16.8
上伊那生協病院	_	3933	-	86	-	121	-	88	-	108	-	_	_	45.2
みどり病院	2473	2530	105	116	78	80	104	116	255	258	74	71	23.6	21.8
協立総合病院	10475	10194	677	629	325	328	672	653	915	871	-	_	15.5	15.9
北病院	_	976	_	57	_	29	-	57	-	282	_	_	_	17.0
名南病院	3972	4030	161	167	130	127	161	167	201	194	_	_	24.6	24.1
千秋病院	7012	7093	137	134	225	226	135	131	270	275	-	_	51.7	53.5
津生協病院	4280	4221	124	128	138	135	125	128	197	187	121	105	34.3	32.8
京都民医連中央病院	9203	11804	495	538	275	361	488	536	247	267	570	564	18.7	21.9

共通分母	A) 진 표	売息者 <数	B)調: 新入院	を月の 患者数	C) 前月 在院 (24時	最終日 息者数 :現在)	D) 退院	患者數	E)病院: (1日·	小来患者 平均)	F)近接 外来 (1日	診療所 患者 平均)	G)平均i	生院日敷
	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年
東大阪生協病院	_	2911	_	91	_	95	_	91	_	208	_	_	_	32.1
西淀病院	6578	6580	245	247	207	200	246	246	46	50	429	405	26.8	26.6
耳原総合病院	9473	9691	679	732	284	278	678	733	365	385	261	261	13.9	13.2
コープおおさか病院	_	4734	_	187	_	149	_	187	_	332	_	_	_	25.3
尼崎医療生協病院	5479	5414	312	310	172	163	314	315	407	433	_	_	17.5	17.3
おかたに病院	_	4332	_	121	_	139	_	120	_	194	_	69	_	35.9
土庫病院	5432	5309	331	324	165	158	332	324	313	307	117	106	16.3	16.4
和歌山生協病院	_	3926	_	148	_	122	_	149	_	9	_	182	_	26.4
鳥取生協病院	7406	7116	265	270	229	221	267	268	340	329	_	_	27.8	26.4
総合病院松江生協病院	8700	8783	286	296	272	272	285	296	74	61	437	426	30.4	29.7
総合病院水島協同病院	7308	7085	297	314	226	214	296	316	106	105	574	556	24.6	22.5
総合病院岡山協立病院	8465	8554	322	342	261	263	321	343	494	498	_	_	26.3	24.9
総合病院福島生協病院	4185	4104	164	170	127	128	163	171	295	280	109	101	25.5	24.0
広島共立病院	5528	5582	278	281	169	169	278	282	271	276	_	_	19.9	19.8
徳島健生病院	4945	4722	128	131	158	147	128	131	211	211	_	_	38.7	36.0
	3407	3351	195	199	106	102	197	199	230	237	155	95	17.3	16.8
 高知生協病院	_	3379	_	96	_	102	_	105	_	211	_	_	_	33.6
	17004	16598	588	577	527	515	588	587	390	374	_	_	28.9	28.5
———————— 千鳥橋病院	9355	9298	469	478	276	271	468	477	122	110	518	507	19.9	19.4
米の山病院	6345	6369	198	202	201	203	197	202	291	283	_	_	32.1	31.4
みさき病院	4347	4312	29	31	142	142	29	31	116	110	_	_	151.3	137.9
上戸町病院	3098	2846	111	107	97	88	109	104	188	187	_	_	28.2	27.0
くわみず病院	2742	2827	161	173	82	84	162	173	245	260	_	_	16.9	16.3
大分健生病院	_	3290	_	94	_	104	_	96	_	196	_	_	_	34.7
	3086	3160	142	158	92	95	141	158	249	240	_	_	21.8	20.0
総合病院鹿児島生協病院	9176	9244	452	453	276	275	451	453	295	296	470	440	20.3	20.3
	_	3778	_	170	_	116	_	173	_	270	_	_	_	22.0
沖縄協同病院	8647	8242	635	640	266	260	634	640	634	597	_	_	13.6	12.8
	_	4643	_	122	_	148	_	122	_	83	_	217	_	37.9
	_	6103	_	403	_	205	_	452	_	835	_	_	_	14.2
	_	2423	_	111	_	74	_	111	_	13	_	324	_	21.8
	_	3385	_	93	_	107	_	94	_	54	_	163	_	36.2
	_	9125	_	591	_	271	_	589	_	905	_	_	_	15.4
	4462	4379	128	131	140	136	128	131	198	197	_	_	34.7	33.4
 最小値													13.6	12.8
25%値													17.4	18.4
中央値													24.6	24.5
75%値													30.3	33.3
最大値													151.3	137.9
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	日	日

# 指標 1

# A) 入院患者の転倒・転落発生率 B) 治療を必要とする転倒・転落発生率



#### 指標の意義

・転倒・転落を予防し、外傷を軽減するための指標。特に、治療が必要な患者を把握していく。

#### 指標の計算式、分母・分子の解釈

• 収集期間: 1ヶ月毎 • 調整方法: ‰ (パーミル、千分率)表示

	各指標の計算式と分母・分子の項目名	分母・分子の解釈
分子	A)報告のあった入院患者の転倒・転落件数、B)治療を必要とする転倒・ 転落件数	B)はレベルの定義なし。「治療が必要な場合」の全てを算出する。画像検査を実施して異状がない場合は除く(画像など検査だけの場合は除く)。
分母	入院患者延数(24時在院患者+退院患者数の合計)	

#### 考察

#### 【2012年 年間数値報告】

A)最小值0.76‰ 25%值3.38‰ 中央值4.42‰ 75%值5.74‰ 最大值10.87‰ B)最小值0.00‰ 25%值0.11‰ 中央值0.26‰ 75%值0.43‰ 最大值0.96‰ 【考察·分析】

全体評価としては、A・B共に昨年度中央値より、わずかに増加していました。転倒・転落発生率の高い10病院を見ると、A・Bが共に高値である病院が4病院ありました。一般的には転倒・転落発生のリスクが高いと思われがちな回復期リハや障害者病床のような病床も所有していました。

しかしながら、同様に許可病床数の半数以上がそのような病床であった場合でも、転倒・ 転落発生率が非常に少ない病院もありました。入院患者の高齢化にともない、必ずしも病 床区分によって転倒・転落発生率が高くなるとは言い切れないということがわかりました。

A)について、今年度報告件数の多い10病院のうち4病院は、昨年度も10病院に含まれていました。

B)について、今年度報告件数の多い10病院のうち、昨年度も同様に10病院に入っていたのは、1病院のみでした。改善の成果だと考えられます。

#### (参照) 2011年

A)最小值0.51% 25%值3.25% 中央值4.33% 75%值5.51% 最大值9.74% B)最小值0.00% 25%值0.11% 中央值0.22% 75%值0.39% 最大值0.81%

転倒・転落の対策については、様々な意見があります。特に、入院患者の高齢化が進む中、 転倒・転落が一定の割合で避けられないとも考えられます。

入院患者のADLによっても変化しうるものであります。高齢化にともない、常時、ベッド 臥床の患者が増加すれば、転倒・転落率は減少すると考えられます。

転倒・転落は、「起こりうることとして」、その要因を減らすことが基本的な課題であり、 リスク評価、回避のための環境整備、事故発生時の損傷を出来るだけ軽減する取り組み、 繰り返し発生させないためのリスクアセスメントをおこなうことが重要です。

高齢者総合機能評価(CGA)を積極的に活用し、評価を絡めた分析を行い、治療の必要としない転倒・転落に誘導することを含めた、今後の防止対策が必要です。

#### 改善事例

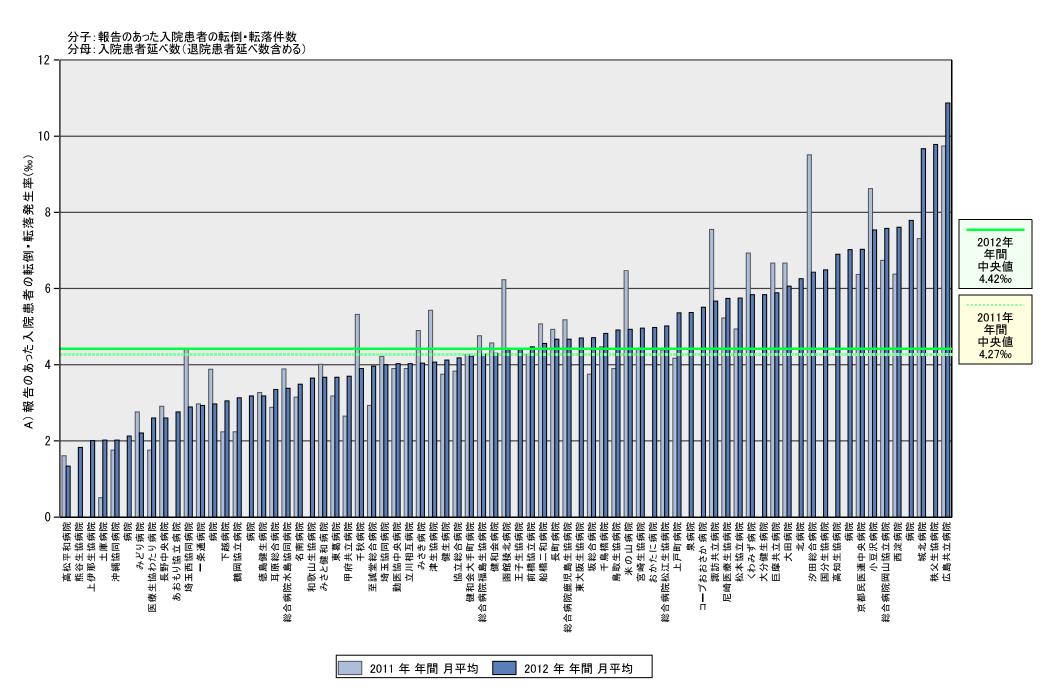
- ・医療安全委員会より転倒・転落防止に向けてのお知らせ文書配布。
- ・転倒転落件数が、電子カルテ上、把握出来ないので、紙で記載してあげるようにして

から、件数把握、発生時の状況が分かりるようになった。理学療法士が1週間、毎日 15分間、全職員むけに勉強会を開催して、職員の意識も上がった。

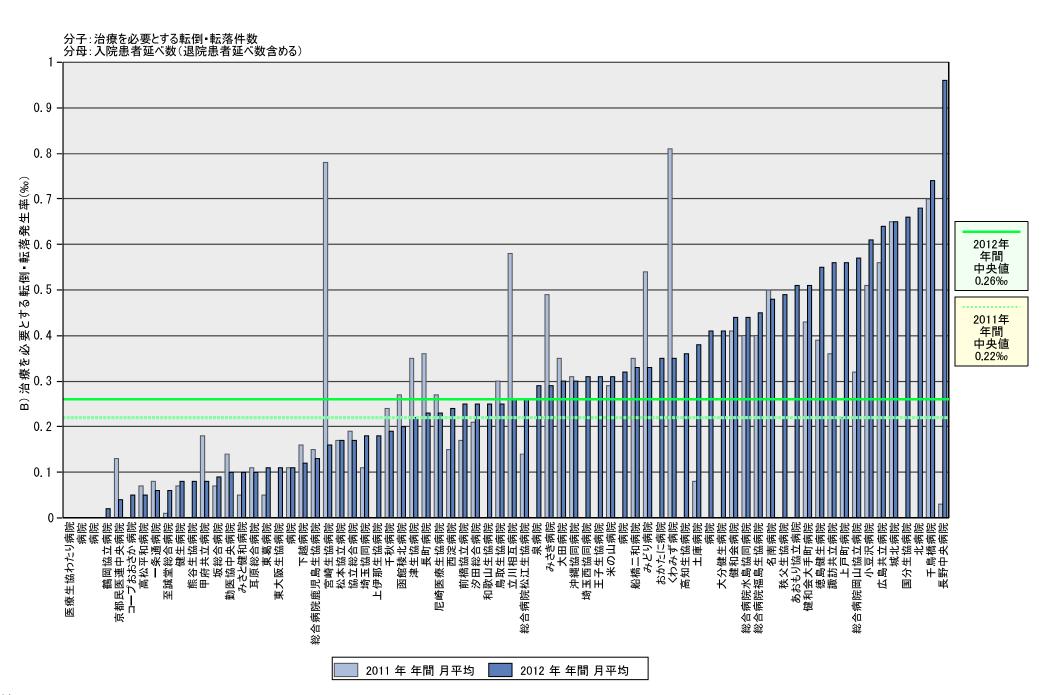
指標1	A) 入院康 (24時在 退院康者	者延べ数 院患者+ 数の合計)	A) 入院 転倒・転	患者の 落件数	B)治療を 転倒・転	必要とする  落件数		患者の 落発生率	B)治療を 転倒・転	必要とする 落発生率
	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年
勤医協中央病院	10994	11042	43	45	2	1	3.90	4.03	0.14	0.10
一条通病院	4296	4236	13	12	0	0	2.97	2.93	0.08	0.06
函館稜北病院	2824	2863	18	13	1	1	6.23	4.42	0.27	0.20
健生病院	8709	8658	33	36	1	1	3.75	4.12	0.07	0.08
あおもり協立病院	_	6996	_	19	_	4	_	2.76	_	0.51
坂総合病院	10206	10040	38	47	1	1	3.75	4.71	0.07	0.09
長町病院	3918	3662	19	17	1	1	4.93	4.67	0.36	0.23
泉病院	_	2296	_	12	_	1	_	5.37	_	0.29
鶴岡協立病院	5431	5300	12	17	0	0	2.24	3.13	0.00	0.02
至誠堂総合病院	6789	6835	20	27	0	0	2.93	3.96	0.01	0.06
医療生協わたり病院	5239	4995	9	13	0	0	1.76	2.60	0.00	0.00
前橋協立病院	5440	5440	23	24	1	1	4.27	4.47	0.17	0.25
埼玉協同病院	10197	9910	43	40	1	2	4.22	4.00	0.11	0.18
埼玉西協同病院	1365	1357	6	4	0	0	4.40	2.89	0.00	0.31
熊谷生協病院	_	2333	_	4	_	0	_	1.83	_	0.08
秩父生協病院	_	1551	_	15	_	1	_	9.78	_	0.49
船橋二和病院	7839	7397	40	34	3	2	5.07	4.56	0.35	0.33
みさと健和病院	7334	7412	29	27	0	1	4.01	3.67	0.05	0.10
小豆沢病院	3576	3811	31	29	2	2	8.62	7.54	0.51	0.61
大田病院	5694	5745	38	35	2	2	6.67	6.06	0.35	0.30
東葛病院	9010	9183	29	34	0	1	3.18	3.67	0.05	0.11
立川相互病院	9400	9482	37	38	5	3	3.90	4.03	0.58	0.26
王子生協病院	ı	3228	l	14	_	1	-	4.43	_	0.31
汐田総合病院	7176	7218	68	46	2	2	9.51	6.43	0.21	0.25
下越病院	8004	7614	18	23	1	1	2.24	3.05	0.16	0.12
城北病院	7794	7831	57	76	5	5	7.31	9.67	0.65	0.65
甲府共立病院	7719	7560	20	28	1	1	2.65	3.70	0.18	0.08
巨摩共立病院	4370	4076	29	25	0	_	6.67	5.89	0.10	_
長野中央病院	9235	9149	27	24	0	9	2.91	2.60	0.03	0.96
健和会病院	5705	5655	26	24	2	3	4.57	4.30	0.41	0.44
諏訪共立病院	2992	2955	23	17	1	2	7.55	5.67	0.36	0.56
松本協立病院	5444	5246	27	30	1	1	4.94	5.75	0.17	0.17
上伊那生協病院	ı	3933	l	8	_	1	-	2.01	_	0.18
みどり病院	2473	2530	7	6	1	1	2.76	2.21	0.54	0.33
協立総合病院	10475	10194	40	43	2	2	3.83	4.18	0.19	0.17
北病院	_	976	_	6	_	1	_	6.26	_	0.68
名南病院	3972	4030	13	14	2	2	3.15	3.49	0.50	0.48
千秋病院	7012	7093	37	28	2	1	5.32	3.90	0.24	0.19
津生協病院	4280	4221	23	17	2	1	5.43	4.07	0.35	0.22
京都民医連中央病院	9203	11804	59	83	1	0	6.37	7.03	0.13	0.04

指標1	A) 入院廳 (24時在 退院患者	者延べ数 院患者+ 数の合計)	A)入院 転倒・転	患者の 落件数	B)治療を8 転倒・転	必要とする 落件数	A)入院 転倒・転	息者の 落発生率	B)治療を 転倒・転	必要とする 格発生率
	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年
東大阪生協病院	l	2911	-	14	-	0	ı	4.70	_	0.11
西淀病院	6578	6580	43	50	1	2	6.38	7.61	0.15	0.24
耳原総合病院	9473	9691	27	33	1	1	2.88	3.35	0.11	0.10
コープおおさか病院	l	4734	ı	26	-	0	l	5.51	_	0.05
尼崎医療生協病院	5479	5414	29	31	2	1	5.23	5.74	0.27	0.23
おかたに病院	_	4332	_	22	_	2	_	4.98	_	0.35
土庫病院	5432	5309	3	11	0	2	0.51	2.02	0.08	0.38
和歌山生協病院	_	3926	_	14	_	1	_	3.65	_	0.25
鳥取生協病院	7406	7116	29	35	2	2	3.90	4.91	0.30	0.25
総合病院松江生協病院	8700	8783	38	46	1	2	4.39	5.02	0.14	0.26
総合病院水島協同病院	7308	7085	28	24	3	3	3.89	3.38	0.40	0.44
総合病院岡山協立病院	8465	8554	57	65	3	5	6.74	7.58	0.32	0.57
総合病院福島生協病院	4185	4104	20	18	2	2	4.76	4.28	0.40	0.45
広島共立病院	5528	5582	54	61	3	4	9.74	10.87	0.56	0.64
徳島健生病院	4945	4722	16	15	2	3	3.27	3.18	0.39	0.55
高松平和病院	3407	3351	6	5	0	0	1.61	1.34	0.07	0.05
高知生協病院	ı	3379	-	23	_	1	ı	6.90	_	0.36
健和会大手町病院	17004	16598	73	70	7	9	4.27	4.23	0.43	0.51
千鳥橋病院	9355	9298	42	45	7	7	4.47	4.82	0.70	0.74
米の山病院	6345	6369	41	31	2	2	6.47	4.93	0.29	0.31
みさき病院	4347	4312	21	17	2	1	4.90	4.04	0.49	0.29
上戸町病院	3098	2846	13	15	1	2	4.17	5.36	0.22	0.56
くわみず病院	2742	2827	19	17	2	1	6.93	5.84	0.81	0.35
大分健生病院	ı	3290	-	19	_	1	ı	5.84	_	0.41
宮崎生協病院	3086	3160	14	16	2	1	4.40	4.96	0.78	0.16
総合病院鹿児島生協病院	9176	9244	47	43	1	1	5.18	4.67	0.15	0.13
国分生協病院	_	3778	_	25	_	3	_	6.49	_	0.66
沖縄協同病院	8647	8242	15	17	3	3	1.76	2.02	0.31	0.30
	_	4643	_	_	_	_	_	_	_	_
	ı	6103	-	13	_	0	ı	2.13	_	0.00
	_	2423	_	17	_	0	_	7.02	_	0.00
	ı	3385	-	26	_	1	ı	7.79	_	0.41
		9125	_	29	_	3	_	3.18	_	0.32
	4462	4379	17	13	1	1	3.88	2.97	0.11	0.11
最小値							0.51	1.34	0.00	0.00
25%値							3.23	3.38	0.11	0.11
中央値							4.27	4.42	0.22	0.26
75%値							5.38	5.74	0.40	0.42
最大値							9.74	10.87	0.81	0.96
	人	人	件	件	件	件	<b>‰</b>	<b>‰</b>	<b>%</b> o	%o

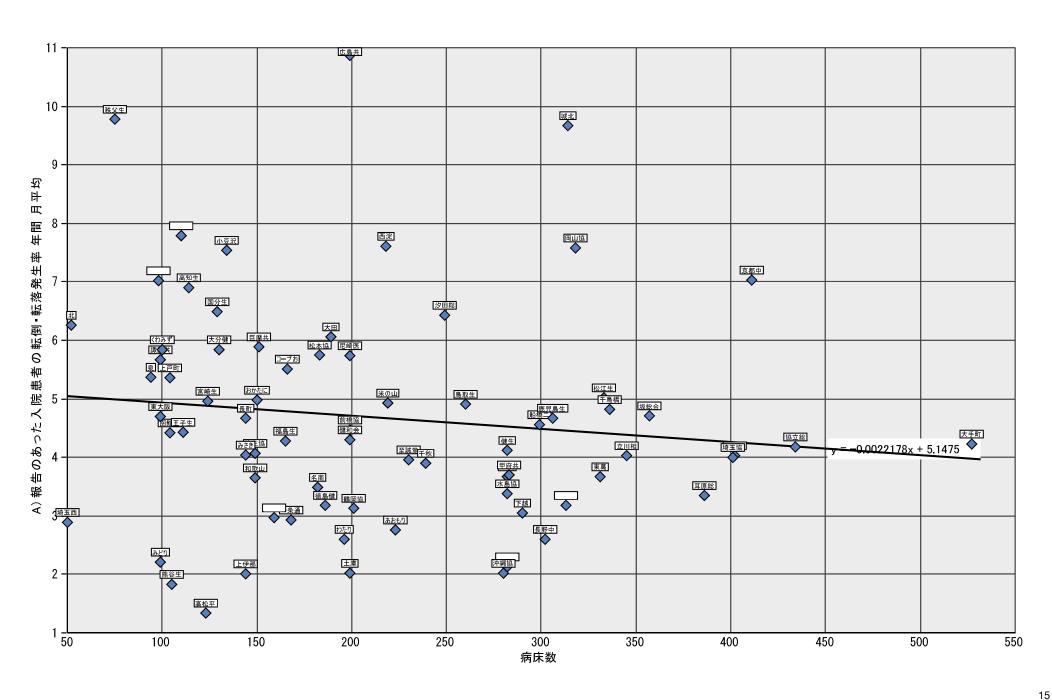
# 指標1: A)報告のあった入院患者の転倒・転落発生率



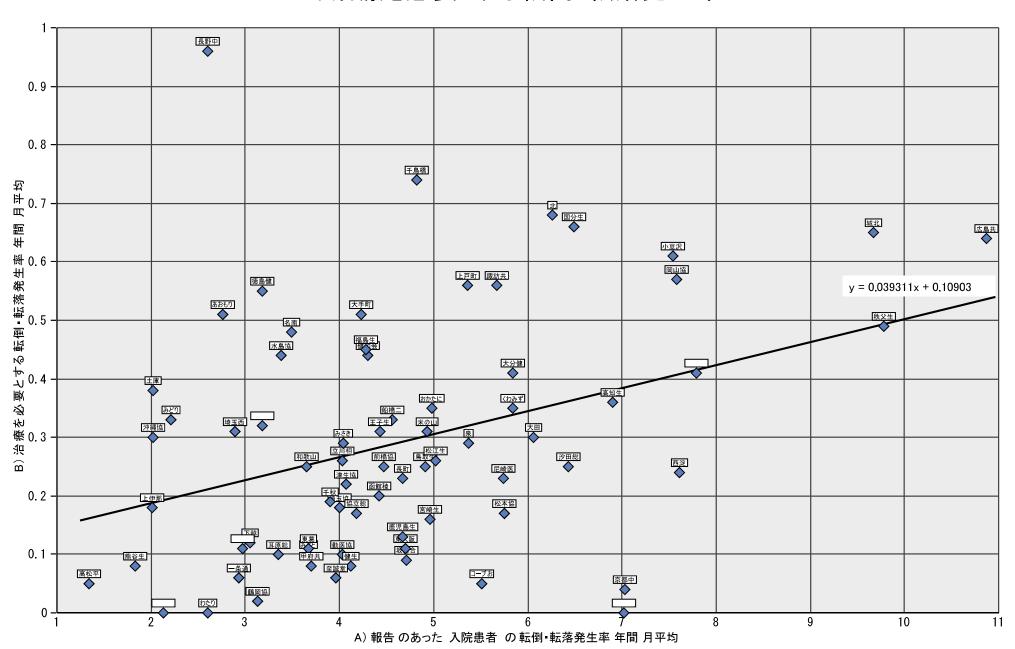
# 指標1: B)治療を必要とする転倒・転落発生率



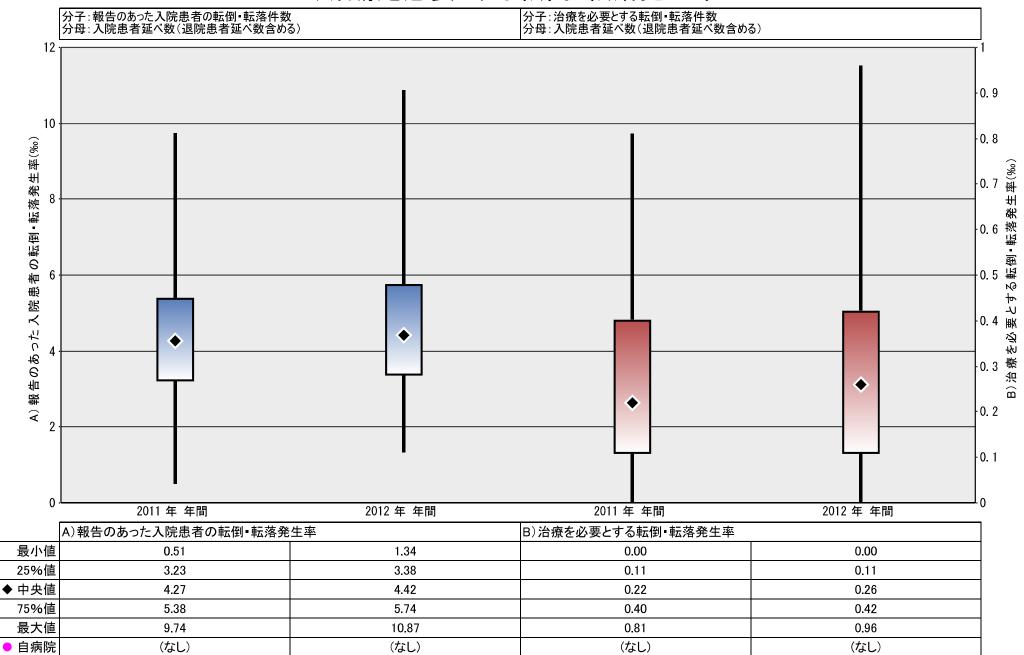
指標1: A)報告のあった入院患者の転倒・転落発生率



指標1: A)報告のあった入院患者の転倒・転落発生率 B)治療を必要とする転倒・転落発生率



# 指標1: A)報告のあった入院患者の転倒・転落発生率 B)治療を必要とする転倒・転落発生率



# A) 医療保険適用病床における身体抑制患者1人あたり抑制日数 B) 医療保険適用病床における抑制割合



#### 指標の意義

・身体抑制の実態を把握し、早期に抑制解除を行う努力が継続されているかどうかを検証する。

#### 指標の計算式、分母・分子の解釈

・収集期間: 1ヶ月毎

	各指標の計算式と分母・分子の項目名	分母・分子の解釈
分子	身体抑制を実施した延べ日数(A・B共通)	途中抑制やめ、再度抑制した場合も算出する。
分母	A) 当月の身体抑制を実施した実患者数 B) 当月の入院患者延べ数(退院患者延べ数含む)	4点柵は抑制として算出する。 (薬剤は除外する)

#### 老察

【2012年 年間数値報告】

A) 抑制円数

最小值5.53日 25%值11.38日 中央值14.90日 75%值18.66日 最大值28.11日

#### 【考察・分析】

回答病院は66病院で、昨年の50病院から16病院増えています。全月回答があった病 院は56病院で2011年の33病院から23病院増えています。

1人あたりの抑制日数では、中央値で0.52日、抑制割合では、中央値で0.82%増えて います。

2011年から回答のある49病院のうち、2011年より抑制日数で上回ったのは18病院 ます。各病院で、抑制対象や、抑制内容についての確認・分析が必要です。 (36.7%)、抑制割合では24病院(49.0%)が昨年を上回りました。新規参加の17病院の うち、抑制日数で中央値を超えている病院が11病院、抑制割合で中央値を超えている病 院が9病院あり、中央値の増加は参加病院の増加による変化と思われます。

#### B) 抑制割合

最小值0.70% 25%值5.96% 中央值9.79% 75%值15.55% 最大值37.88% 回答病院 66病院

2011年、2012年両年で全月データがある33病院のうち、抑制日数・抑制割合の両 方が2011年より増加した病院は10病院、抑制日数が増加しているのは11病院(33.3%)、 抑制割合は15病院(45.5%)で増加していますが、抑制日数より抑制割合の増加率の方が 大きく、抑制の対象患者は増えても、短期間で解除される努力は推進されていると思われ

回答病院のうち、月によってデータ登録がない病院もあり、データ抽出にはまだ工夫が 必要と思われます。

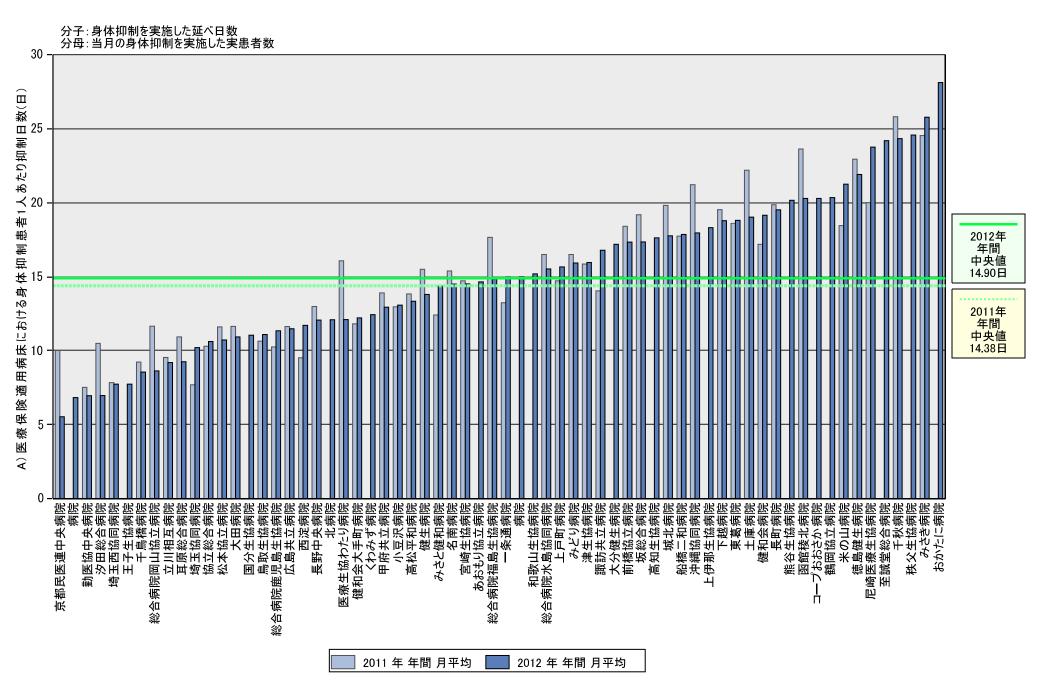
#### 改善事例

・抑制割合が高かったので「身体抑制廃止プロジェクト」を立ち上げ(昨年11月)、今年4 月より「転倒転落防止、身体拘束廃止プロジェクト」として新たにプロジェクトを開始。<br/> 各病棟のプロジェクトメンバーが主となり、抑制のモニタリングや日々の記録、抑制 の評価を行ったり、転倒転落が発生した場合はリハビリスタッフと今後の対策を考え ています。また、基準の見直し、作成なども行っています。

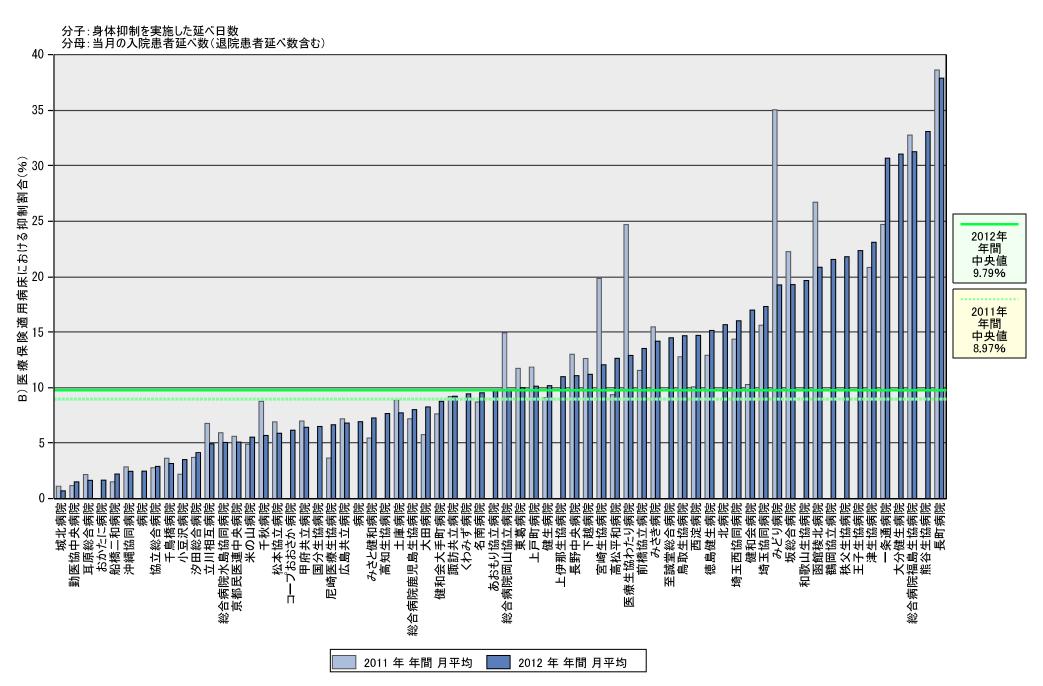
指標2	A)入院島 (24時在 退院島者	者延べ数 院患者+ 数の合計)	身体を実施した	印制を 延べ日数	身体は実施した	印制を 実患者数	A)医療保証 における身 1人あたり	食適用病床 体抑制患者 抑制日敷	B) 医療保 における	食適用病床 抑制割合
	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年
勤医協中央病院	10994	11042	128	167	17	24	7.51	6.95	1.17	1.51
一条通病院	4296	4236	1061	1300	80	87	13.24	14.97	24.70	30.68
函館稜北病院	2824	2863	754	597	32	29	23.62	20.28	26.70	20.84
健生病院	8709	8658	795	881	51	64	15.50	13.80	9.09	10.18
あおもり協立病院	_	6996		683	-	47	-	14.64	_	9.77
坂総合病院	10206	10040	2271	1936	118	112	19.18	17.34	22.25	19.29
長町病院	3918	3662	1512	1387	76	71	19.86	19.51	38.62	37.88
泉病院	_	2296	_	_	_	_	_	_	_	_
鶴岡協立病院	5431	5300	_	1200	_	59	_	20.34	_	21.54
至誠堂総合病院	6789	6835	-	1016	39	53	-	24.19	_	14.50
医療生協わたり病院	5239	4995	1189	644	74	53	16.07	12.10	24.68	12.90
前橋協立病院	5440	5440	629	735	34	42	18.40	17.33	11.56	13.52
埼玉協同病院	10197	9910	1594	1715	207	168	7.69	10.20	15.63	17.31
埼玉西協同病院	1365	1357	196	217	25	28	7.84	7.74	14.36	16.02
熊谷生協病院	_	2333	_	772	_	38	_	20.16	_	33.08
秩父生協病院	_	1551	-	338	-	14	-	24.57	_	21.79
船橋二和病院	7839	7397	118	164	7	9	17.73	17.85	1.51	2.21
みさと健和病院	7334	7412	400	538	32	38	12.41	14.36	5.46	7.26
小豆沢病院	3576	3811	79	134	6	10	12.96	13.07	2.20	3.51
大田病院	5694	5745	329	474	28	43	11.64	10.93	5.77	8.26
東葛病院	9010	9183	1057	918	57	49	18.60	18.80	11.73	9.99
立川相互病院	9400	9482	638	468	67	51	9.54	9.19	6.78	4.94
王子生協病院	_	3228	_	722	_	93	_	7.74	_	22.35
汐田総合病院	7176	7218	271	299	26	43	10.49	6.97	3.71	4.15
下越病院	8004	7614	1011	853	52	45	19.53	18.78	12.62	11.20
城北病院	7794	7831	88	55	4	3	19.81	17.76	1.12	0.70
甲府共立病院	7719	7560	540	485	39	38	13.90	12.94	6.99	6.42
巨摩共立病院	4370	4076	_	_	_	_	_	_	_	_
長野中央病院	9235	9149	1201	1013	93	84	12.98	12.06	13.00	11.07
健和会病院	5705	5655	587	961	34	50	17.18	19.15	10.29	16.99
諏訪共立病院	2992	2955	275	273	20	16	14.04	16.78	9.19	9.23
松本協立病院	5444	5246	376	309	32	29	11.61	10.72	6.92	5.89
上伊那生協病院	_	3933	-	432	-	24	-	18.31	_	10.99
みどり病院	2473	2530	865	487	52	31	16.50	15.92	35.03	19.25
協立総合病院	10475	10194	291	296	28	28	10.29	10.62	2.78	2.91
北病院	_	976	_	153	_	13	_	12.09	_	15.68
名南病院	3972	4030	346	384	23	27	15.38	14.49	8.71	9.53
千秋病院	7012	7093	615	403	24	17	25.81	24.33	8.77	5.69
津生協病院	4280	4221	891	975	56	61	15.85	15.96	20.83	23.10
京都民医連中央病院	9203	11804	516	601	52	109	10.01	5.53	5.61	5.09

指標2		者延べ数 院患者+ 数の合計)		叩制を 延べ日数	身体を実施した	印制を 実息者数	A)医療保証 における身 1人あたり	(適用病床 体抑制患者 抑制日數	B) 医療保証 における	
	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年
東大阪生協病院	_	2911	_	_	_	-	_	_	_	_
西淀病院	6578	6580	671	968	71	83	9.52	11.71	10.07	14.71
耳原総合病院	9473	9691	206	160	19	17	10.93	9.25	2.17	1.65
コープおおさか病院	_	4734	_	298	_	15	_	20.28	_	6.17
尼崎医療生協病院	5479	5414	200	360	10	15	20.00	23.75	3.65	6.65
おかたに病院	_	4332	_	72	_	3	_	28.11	_	1.66
土庫病院	5432	5309	481	411	22	22	22.19	19.02	8.85	7.73
和歌山生協病院	_	3926	_	771	_	51	_	15.19	_	19.65
鳥取生協病院	7406	7116	947	1044	89	94	10.64	11.09	12.77	14.67
総合病院松江生協病院	8700	8783	707		67	-	10.55	-	7.90	_
総合病院水島協同病院	7308	7085	434	358	26	23	16.50	15.52	5.94	5.06
総合病院岡山協立病院	8465	8554	1264	838	109	97	11.65	8.63	14.94	9.80
総合病院福島生協病院	4185	4104	1371	1283	78	87	17.65	14.83	32.75	31.25
広島共立病院	5528	5582	397	380	34	33	11.63	11.48	7.19	6.80
徳島健生病院	4945	4722	638	715	28	33	22.93	21.90	12.91	15.15
高松平和病院	3407	3351	319	424	23	32	13.83	13.34	9.37	12.64
高知生協病院	_	3379	_	261	_	15	_	17.62	_	7.67
健和会大手町病院	17004	16598	1293	1453	109	119	11.81	12.21	7.63	8.76
千鳥橋病院	9355	9298	341	294	37	34	9.23	8.55	3.64	3.16
米の山病院	6345	6369	311	352	17	17	18.45	21.25	4.89	5.53
みさき病院	4347	4312	673	612	27	24	24.53	25.77	15.48	14.19
上戸町病院	3098	2846	368	288	25	18	14.71	15.66	11.85	10.13
くわみず病院	2742	2827	-	270	11	22	-	12.43	_	9.44
大分健生病院	_	3290	_	993	ı	58	_	17.18	_	31.04
宮崎生協病院	3086	3160	612	381	42	26	14.72	14.51	19.84	12.06
総合病院鹿児島生協病院	9176	9244	657	741	64	65	10.25	11.34	7.18	8.02
国分生協病院	_	3778	_	246	ı	22	_	11.04	_	6.51
沖縄協同病院	8647	8242	248	202	12	11	21.22	17.96	2.86	2.45
	_	4643	_	I	-	I	_	I	_	_
	_	6103	_	I	-	I	_	I	_	_
	_	2423	_	60	-	9	_	6.83	_	2.47
	_	3385	-	l	ı	14	-	l	_	-
		9125	_				_		_	
	4462	4379	_	307		21	_	14.98	_	6.93
最小値							7.51	5.53	1.12	0.70
25%値							11.10	11.38	5.65	5.96
中央値							14.38	14.90	8.97	9.79
75%値							18.44	18.66	14.02	15.55
最大値							25.81	28.11	38.62	37.88
	人	人	日	日	人	人	日	日	%	%

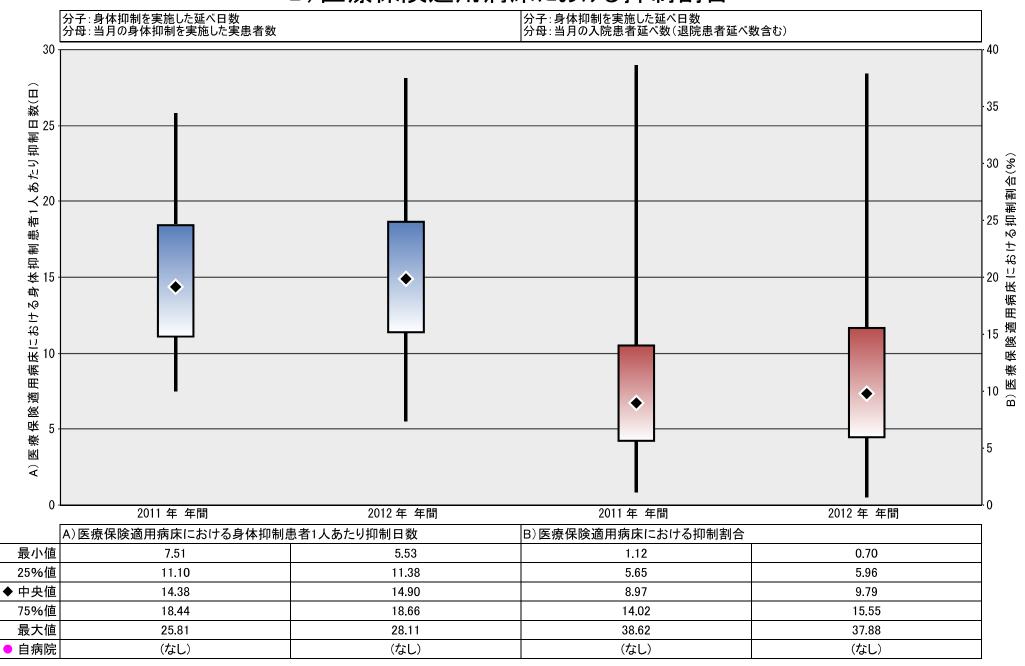
# 指標2: A) 医療保険適用病床における身体抑制患者1人あたり抑制日数



# 指標2: B)医療保険適用病床における抑制割合



# 指標2: A) 医療保険適用病床における身体抑制患者1人あたり抑制日数 B) 医療保険適用病床における抑制割合



# 褥瘡新規発生率



#### 指標の意義

- ・褥瘡予防対策は、提供されるべき医療の重要な項目であり、栄養管理、ケアの質評価にかかわる指標。
- ・褥瘡アセスメント、予防アプローチの組織化の促進。

#### 指標の計算式、分母・分子の解釈

・収集期間: 1ヶ月毎

	各指標の計算式と分母・分子の項目名	分母・分子の解釈
分 子	入院後に新規に発生した褥瘡の数(別部位は1として計測)	ひとりの患者でも複数発生した場合はその個数を算出する。
分母	調査月の新入院患者数+前月最終日在院患者数(24時現在)	

#### 考察

【2012年 年間数值報告】

最小値0.14% 25%値0.71% 中央値1.14% (昨年より0.13%少ない)

75%值1.71% 最大值6.92%

回答病院: 74病院中、毎月(12ヵ月)報告されている病院は58病院でした(78.37%)。

【考察・分析】

毎月報告できていない16病院中、10病院は下半期から毎月報告されるようになってき 夕を取ることができるようになるのかもしれない、と考えます。 ています。

べて正確に取れるように仕組みを変えた病院があります。

データの取り方の工夫など具体的な経験交流ができれば、どの病院ももっと正確にデー

一方、入院患者の重症度の変化、年齢層や病状の全体的変化が数値に反映している病 紙カルテから電子カルテに移行し褥瘡管理アプリを使用した病院や、データが昨年に比、院もあるようです。中小病院における患者層の高齢化・重症化は多くの病院に共通の変化 ではないかと思います。

#### 改善事例

- ・今回の最大値の病院では認定看護師(WOC)の活躍があるようです。また、褥瘡対策 チームの強化(毎週回診・外科医の関与)を始めた病院もありました。
- ・データを職員に公表することで褥瘡に対する意識が高まり、リハビリの充実・離床率

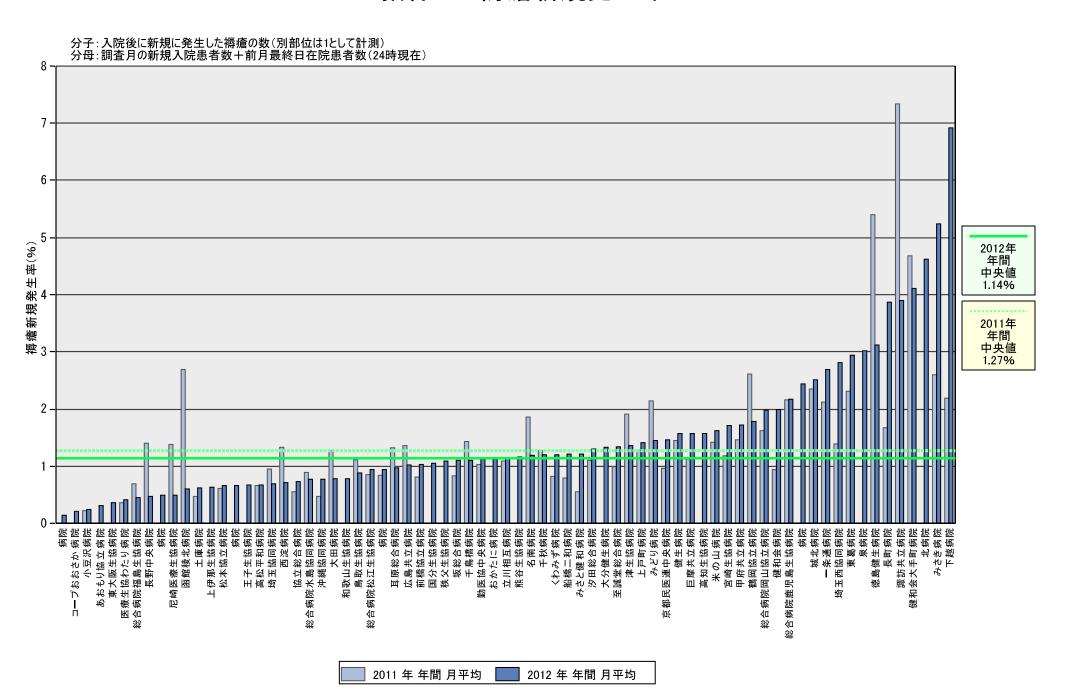
の上昇などの数値的変化が見られた病院もありました。

・昨年、高い数値であった病院では褥瘡対策の物品を充実させた工夫もありました。

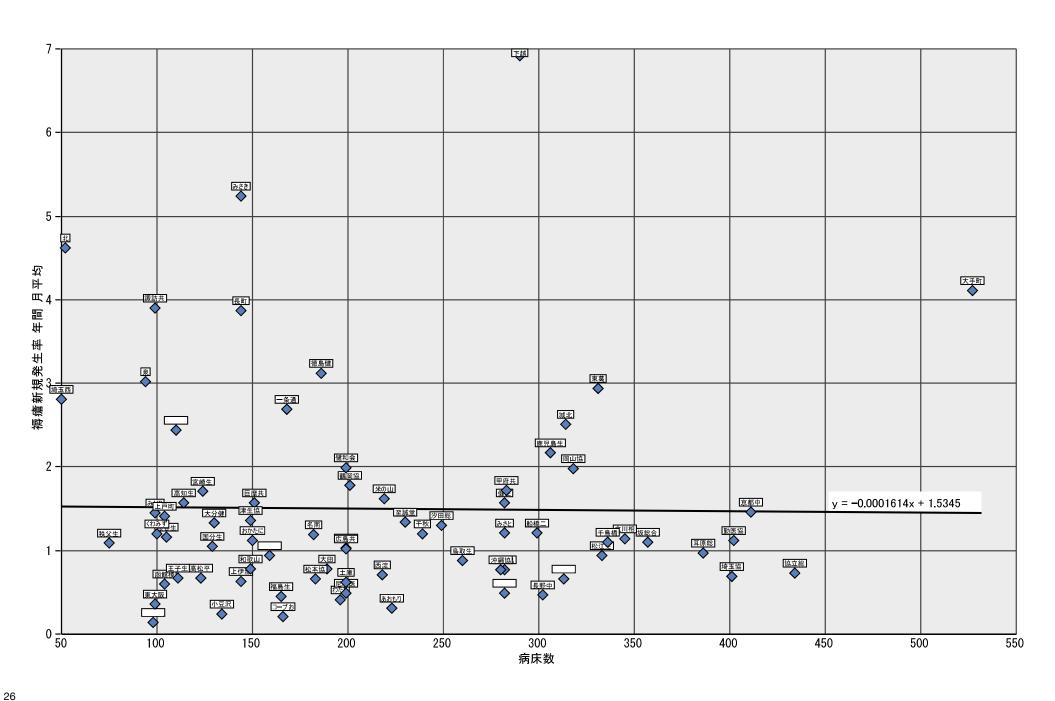
指標3	B)調査月の 新入院患者数		C)前月最終日 在院患者数 (24時現在)		G) 平均在院日數		入院後に新規に 発生した褥瘡の数 (別部位は1として計測)		褥瘡新規発生率	
	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年
勤医協中央病院	721	739	326	321	15.2	14.9	11	12	1.03	1.12
一条通病院	120	115	135	133	35.7	36.7	5	7	2.12	2.69
函館稜北病院	74	76	88	89	38.9	37.4	4	1	2.69	0.60
健生病院	336	359	274	269	25.9	24.1	9	10	1.45	1.57
あおもり協立病院	_	238	_	216	-	29.3	_	1	_	0.31
坂総合病院	550	565	313	304	18.5	17.7	7	10	0.83	1.10
長町病院	69	60	124	116	56.8	60.8	3	7	1.67	3.87
泉病院	_	55	_	74	_	42.0	_	4	_	3.02
鶴岡協立病院	191	214	173	169	28.3	24.8	10	7	2.61	1.78
至誠堂総合病院	147	156	223	224	46.2	43.9	4	5	0.99	1.34
医療生協わたり病院	219	207	162	157	23.7	24.1	1	2	0.36	0.41
前橋協立病院	255	255	169	174	21.3	21.3	3	4	0.81	1.03
埼玉協同病院	648	640	309	292	15.7	15.4	9	6	0.95	0.69
埼玉西協同病院	80	72	40	41	16.8	18.8	2	3	1.39	2.81
熊谷生協病院	_	52	_	73	_	44.6	_	1	_	1.16
秩父生協病院	_	19	_	50	_	80.3	_	1	_	1.09
船橋二和病院	463	415	235	231	16.9	17.7	6	8	0.79	1.21
みさと健和病院	476	467	224	230	15.4	15.8	4	8	0.55	1.21
小豆沢病院	116	124	115	120	30.1	29.0	1	1	0.22	0.24
大田病院	253	252	182	178	22.3	22.8	6	3	1.27	0.78
東葛病院	436	438	278	279	20.5	20.7	17	21	2.31	2.94
立川相互病院	573	574	305	305	16.3	16.5	10	10	1.09	1.14
王子生協病院	_	156	_	97	_	20.7	_	2	_	0.67
汐田総合病院	248	244	232	230	29.0	29.5	5	6	1.10	1.30
下越病院	300	297	245	229	26.6	25.6	12	36	2.19	6.92
城北病院	229	224	242	247	34.0	34.7	11	12	2.35	2.51
甲府共立病院	484	472	231	225	15.9	16.0	10	12	1.46	1.72
巨摩共立病院	107	100	139	130	40.8	40.5	3	4	1.12	1.57
長野中央病院	504	497	289	280	18.3	18.3	11	4	1.40	0.47
健和会病院	226	225	172	173	25.2	25.1	4	8	0.94	1.99
諏訪共立病院	92	92	94	95	32.6	31.8	14	7	7.34	3.90
松本協立病院	320	312	171	157	16.9	16.8	3	3	0.61	0.66
上伊那生協病院	_	86	_	121	-	45.2	_	1		0.63
みどり病院	105	116	78	80	23.6	21.8	4	3	2.14	1.45
協立総合病院	677	629	325	328	15.5	15.9	6	7	0.55	0.73
北病院		57		29	_	17.0		4	_	4.62
名南病院	161	167	130	127	24.6	24.1	5	4	1.86	1.19
千秋病院	137	134	225	226	51.7	53.5	5	4	1.27	1.20
津生協病院	124	128	138	135	34.3	32.8	5	4	1.91	1.36
京都民医連中央病院	495	538	275	361	18.7	21.9	7	13	0.96	1.46

指標3	B)調査月の 新入院患者数		C)前月最終日 在院患者数 (24時現在)		G) 平均在院日數		入院後に新規に 発生した標準の数 (別部位は1として計測)		褥瘡新規発生率	
	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年
東大阪生協病院	_	91	_	95	_	32.1	_	1	_	0.36
西淀病院	245	247	207	200	26.8	26.6	6	3	1.33	0.71
耳原総合病院	679	732	284	278	13.9	13.2	13	10	1.32	0.97
コープおおさか病院	_	187	_	149	_	25.3	_	1	_	0.21
尼崎医療生協病院	312	310	172	163	17.5	17.3	7	2	1.38	0.49
おかたに病院	_	121	_	139	_	35.9	_	3	_	1.12
土庫病院	331	324	165	158	16.3	16.4	2	3	0.47	0.62
和歌山生協病院	_	148	_	122	_	26.4	_	2	_	0.78
鳥取生協病院	265	270	229	221	27.8	26.4	6	4	1.11	0.88
総合病院松江生協病院	286	296	272	272	30.4	29.7	5	5	0.85	0.94
総合病院水島協同病院	297	314	226	214	24.6	22.5	5	4	0.89	0.77
総合病院岡山協立病院	322	342	261	263	26.3	24.9	9	12	1.62	1.98
総合病院福島生協病院	164	170	127	128	25.5	24.0	2	1	0.69	0.45
広島共立病院	278	281	169	169	19.9	19.8	6	5	1.36	1.02
徳島健生病院	128	131	158	147	38.7	36.0	15	9	5.40	3.12
高松平和病院	195	199	106	102	17.3	16.8	2	2	0.66	0.67
高知生協病院	_	96	_	102	_	33.6	_	3	_	1.57
健和会大手町病院	588	577	527	515	28.9	28.5	53	45	4.68	4.11
千鳥橋病院	469	478	276	271	19.9	19.4	11	8	1.43	1.10
米の山病院	198	202	201	203	32.1	31.4	6	7	1.42	1.62
みさき病院	29	31	142	142	151.3	137.9	4	9	2.60	5.24
上戸町病院	111	107	97	88	28.2	27.0	3	3	1.28	1.41
くわみず病院	161	173	82	84	16.9	16.3	2	3	0.82	1.20
大分健生病院	_	94	_	104	_	34.7	_	3	_	1.33
宮崎生協病院	142	158	92	95	21.8	20.0	3	4	1.18	1.71
総合病院鹿児島生協病院	452	453	276	275	20.3	20.3	16	16	2.16	2.17
国分生協病院	_	170	_	116	_	22.0	_	3	_	1.05
沖縄協同病院	635	640	266	260	13.6	12.8	4	7	0.47	0.77
	_	122	_	148	_	37.9	_	_	_	_
	_	403	_	205	_	14.2	_	3	_	0.49
	_	111	_	74	_	21.8	_	0	_	0.14
	_	93	_	107	_	36.2	_	5	_	2.44
		591	_	271	_	15.4		6	_	0.66
	128	131	140	136	34.7	33.4	2	3	0.84	0.94
最小値									0.22	0.14
25%値									0.85	0.71
中央値									1.27	1.14
75%值									1.77	1.71
最大値									7.34	6.92
	人	人	人	人	日	日	件	件	%	%

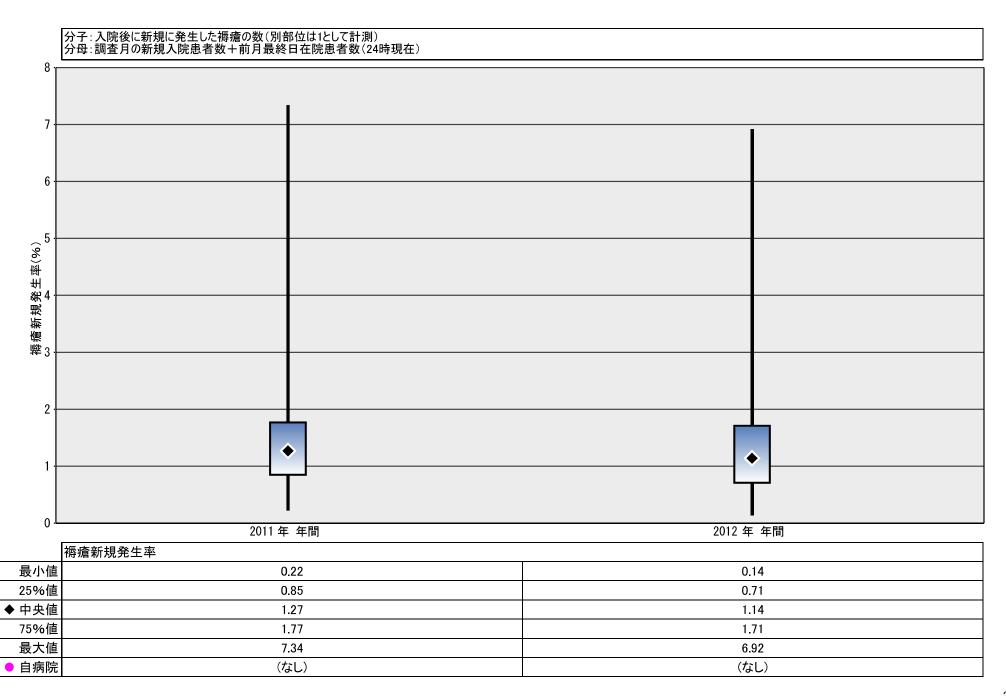
# 指標3: 褥瘡新規発生率



指標3: 褥瘡新規発生率



# 指標3: 褥瘡新規発生率





# 退院後30日以内の緊急再入院割合



#### 指標の意義

・予定外の再入院を防ぐ。 (初回入院時の治療が不十分であったこと、回復が不完全な状態で早期退院を強いたことによるなど)

・医療者側が予期していても、患者に説明されていなければ予期しない再発・悪化、合併症発症とする。DPCの再入院調査の理由参照。

#### 指標の計算式、分母・分子の解釈

• 収集期間: 12~2月、3~5月、6~8月、9~11月 • 調整方法: 1ヶ月の期間では対象数が少ないので3ヶ月期間毎の把握

	各指標の計算式と分母・分子の項目名	分母・分子の解釈
分子	30日以内に同一傷病名または随伴症・合併症、併存症で予期しない緊急入院した患者(右記①~③に該当するもの)	①予期しない原疾患(※1)の悪化、再発のため ②予期しない原疾患(※1)の合併症発症のため ③予期しない併存症(※2)の悪化のため ※1:前回入院時に医療資源を最も投入した傷病を指す ※2:前回入院時の入院時併存傷病及び入院後発症傷病を指す
分母	対象3 ヶ月の退院患者数	

#### 考察

#### 【2012年 年間数値報告】

最小值0.00% 25%值0.77% 中央值1.63% 75%值2.74% 最大值5.69% 回答病院69病院

新たにデータ提出がされた病院は18病院でした。

#### 【考察・分析】

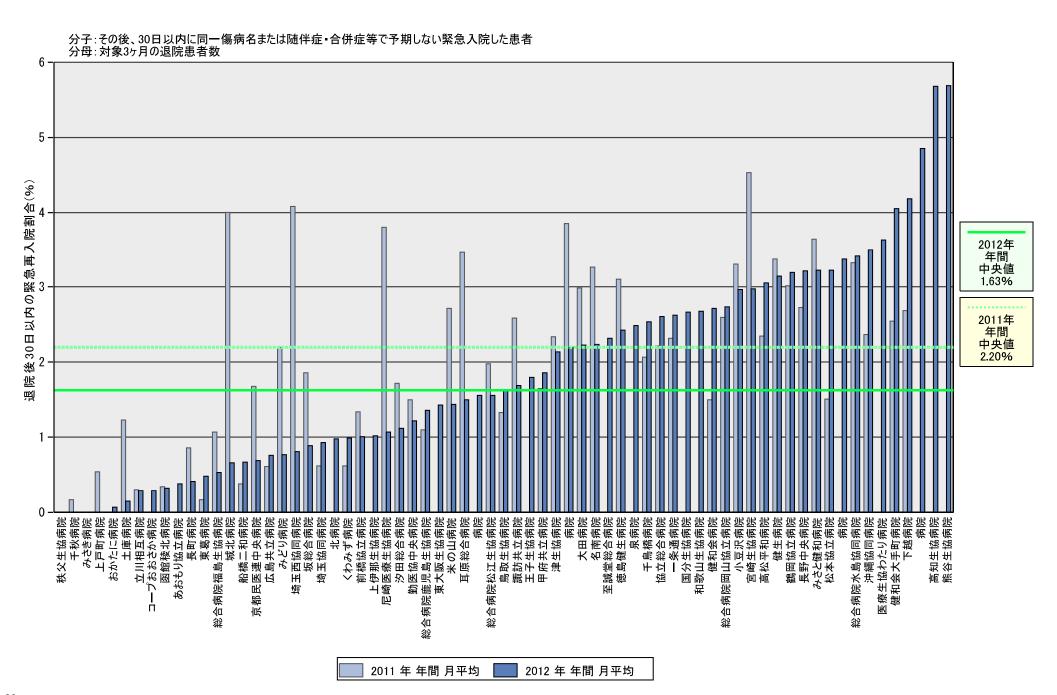
2011年と2012年の比較では、中央値は2.2から1.6へと改善が見られます。両年にデータ提出のあった49病院では、平均値は2.1から1.8へと有意に改善が見られています(P<0.05)。一方、平均在院日数は28日から27日へと変化なく(P=0.051)、在院日数の影響ではないと思われます。

改善の理由に関しては、診断別の評価などさらに詳細な分析が必要です。

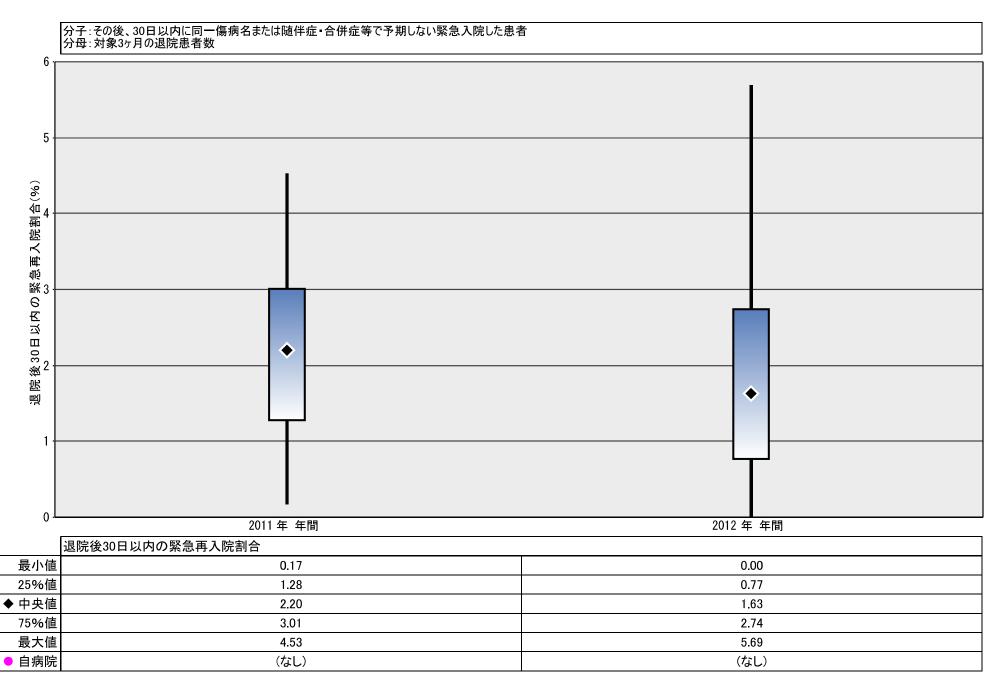
指標5	G) 平均在院日數		その後、30 同一傷病 随件症・合 予期しない緊急	0日以内に 名または 1併症等で 入院した患者	対象3- 退院順	テ月の 現者数	退院後30日以内の 緊急再入院割合		
	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	
勤医協中央病院	15.2	14.7	32	27	2154	2219	1.50	1.22	
一条通病院	35.7	36.0	9	9	366	352	2.32	2.63	
函館稜北病院	38.9	39.1	1	1	219	232	0.34	0.32	
健生病院	25.9	23.7	35	33	1022	1049	3.38	3.15	
あおもり協立病院	_	28.6	_	3	_	720	_	0.38	
坂総合病院	18.5	17.8	30	15	1602	1688	1.86	0.89	
長町病院	56.8	60.1	2	1	203	181	0.86	0.41	
泉病院	_	41.0	_	4	_	141	_	2.49	
鶴岡協立病院	28.3	24.9	17	20	562	633	3.02	3.20	
至誠堂総合病院	46.2	43.7	_	11	_	475	_	2.32	
医療生協わたり病院	23.7	24.2	-	22	_	599	_	3.63	
前橋協立病院	21.3	21.5	10	8	744	768	1.34	1.01	
埼玉協同病院	15.7	15.5	12	18	1939	1902	0.62	0.93	
埼玉西協同病院	16.8	17.5	10	2	245	215	4.08	0.81	
熊谷生協病院	_	46.9	_	8	_	132	_	5.69	
秩父生協病院	-	73.5	_	0	_	59	-	0.00	
船橋二和病院	16.9	17.7	5	8	1392	1240	0.38	0.67	
みさと健和病院	15.4	15.8	52	45	1427	1400	3.64	3.23	
小豆沢病院	30.1	28.7	12	12	363	388	3.31	2.97	
大田病院	22.3	22.2	23	17	754	761	2.99	2.23	
東葛病院	20.5	20.4	2	6	1333	1299	0.17	0.48	
立川相互病院	16.3	16.9	5	5	1729	1748	0.30	0.29	
王子生協病院	l	21.3	_	9	_	473	I	1.80	
汐田総合病院	29.0	29.0	12	8	718	738	1.72	1.12	
下越病院	26.6	25.9	25	37	910	879	2.69	4.18	
城北病院	34.0	34.6	28	5	688	686	4.00	0.66	
甲府共立病院	15.9	16.0	24	27	1456	1435	1.65	1.86	
巨摩共立病院	40.8	39.6	6	_	325	_	1.85	_	
長野中央病院	18.3	18.2	41	48	1502	1477	2.73	3.22	
健和会病院	25.2	25.0	10	19	682	680	1.50	2.72	
諏訪共立病院	32.6	32.5	7	5	271	282	2.59	1.69	
松本協立病院	16.9	16.5	15	31	963	946	1.51	3.23	
上伊那生協病院	_	45.5	_	3	_	270	_	1.02	
みどり病院	23.6	20.6	7	3	333	359	2.20	0.77	
協立総合病院	15.5	15.3	42	51	1892	1957	2.22	2.61	
北病院	_	16.9	_	2	_	171	_	0.98	
名南病院	24.6	24.1	15	11	451	502	3.27	2.24	
千秋病院	51.7	52.6	1	0	401	392	0.17	0.00	
津生協病院	34.3	31.0	9	8	375	385	2.34	2.14	
京都民医連中央病院	18.7	21.9	24	10	1445	1476	1.68	0.69	

指標5	G) 平均在院日数		その後、3 同一傷病 随伴症・台 予期しない緊急	0日以内に 名または け併症等で 入院した患者	対象3 退院』	ヶ月の 限者数	退院後30日以内の 緊急再入院割合		
	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	
東大阪生協病院	_	33.4	_	4	-	280	_	1.43	
西淀病院	26.8	26.1	_	1	_	1	-	_	
耳原総合病院	13.9	12.9	71	33	2044	2181	3.47	1.50	
コープおおさか病院	_	24.1	_	2	_	612	_	0.29	
尼崎医療生協病院	17.5	17.2	36	10	941	933	3.80	1.07	
おかたに病院	_	36.7	_	0	_	361	_	0.07	
土庫病院	16.3	16.3	12	2	975	971	1.23	0.15	
和歌山生協病院	_	27.0	_	12	_	447	_	2.68	
鳥取生協病院	27.8	26.6	11	13	789	814	1.33	1.63	
総合病院松江生協病院	30.4	29.2	17	14	845	868	1.98	1.56	
総合病院水島協同病院	24.6	22.9	30	32	893	943	3.33	3.42	
総合病院岡山協立病院	26.3	25.0	25	28	971	1022	2.60	2.74	
総合病院福島生協病院	25.5	23.6	5	3	490	517	1.07	0.53	
広島共立病院	19.9	20.5	5	7	817	860	0.61	0.76	
徳島健生病院	38.7	36.7	12	10	378	391	3.11	2.43	
高松平和病院	17.3	17.2	14	19	595	606	2.35	3.06	
高知生協病院	_	34.4	_	18	_	317	_	5.68	
健和会大手町病院	28.9	26.5	46	70	1757	1727	2.55	4.05	
千鳥橋病院	19.9	19.3	29	108	1404	4236	2.07	2.54	
米の山病院	32.1	31.8	16	9	589	608	2.72	1.44	
みさき病院	151.3	122.9	0	0	0	94	_	0.00	
上戸町病院	28.2	26.5	2	0	327	259	0.54	0.00	
くわみず病院	16.9	16.5	3	5	482	505	0.62	0.99	
大分健生病院	_	33.7	ı	I	ı	I	_	-	
宮崎生協病院	21.8	19.9	19	14	420	478	4.53	2.98	
総合病院鹿児島生協病院	20.3	20.1	15	19	1398	1376	1.10	1.36	
国分生協病院	_	22.2	_	10	_	356	_	2.67	
沖縄協同病院	13.6	12.8	45	67	1903	1913	2.37	3.50	
	_	40.6	_	18	_	372	_	4.85	
	_	14.2	_	-	_	-	_	_	
	_	22.9	_	12	_	340	_	3.38	
	_	36.6	_	-	_	-	_	_	
	_	15.6	_	25	_	1579	_	1.56	
	34.7	32.6	15	9	383	397	3.85	2.20	
最小値							0.17	0.00	
25%値							1.28	0.77	
中央値							2.20	1.63	
75%値							3.01	2.74	
最大値							4.53	5.69	
	日	日	人	人	人	人	%	%	

# 指標5: 退院後30日以内の緊急再入院割合



# 指標5: 退院後30日以内の緊急再入院割合





# 死亡退院患者割合(精死亡率)



#### 指標の意義

・死亡退院した患者の症例から、診療の過程が妥当であったか、社会的問題がなかったかなどを検討し、診療内容の質向上を目指す

#### 指標の計算式、分母・分子の解釈

・収集期間: 1ヶ月毎

	各指標の計算式と分母・分子の項目名	分母・分子の解釈
分 子	死亡退院患者数-入院後48時間以内死亡	精死亡率 (死亡退院患者数-入院後48時間以内死亡) 、緩和ケア病棟含む
分母	退院患者数	

#### 考察

#### 【2012年数值】

最小值0.00% 25%值4.10% 中央值5.84% 75%值7.20% 最大值18.40%

#### 【考察・分析】

病院の規模や入院患者層が異なるため、この指標から直接医療の質を他の病院と比較することはできません。個々の病院別にみると1%未満から18%以上まで大きな開きがあります。

病院の機能を反映した見方をするために病床数別に表示しています。100床未満7.34%、100~199床5.68%、200~299床6.24%、300床以上4.83%でした。100床未満が高く、300床以上が低く、100~199床と200~299床がその中間という結果でした。

2011年の結果と同様で、病床数が少ない病院は内科中心で高齢者が多くADLが低い死亡リスクが高い入院患者を受け入れている(指標の分子)こと、病床数が多い病院は死亡リスクが低い検査、手術、分娩のための入院が多数ある(指標の分母)ための結果と推測されます。また、病床数が多い病院では治療を終えたら他の病院に転院するケースが多いことも関連している可能性もあります。しかし、100~199床と200~299床の比較では、

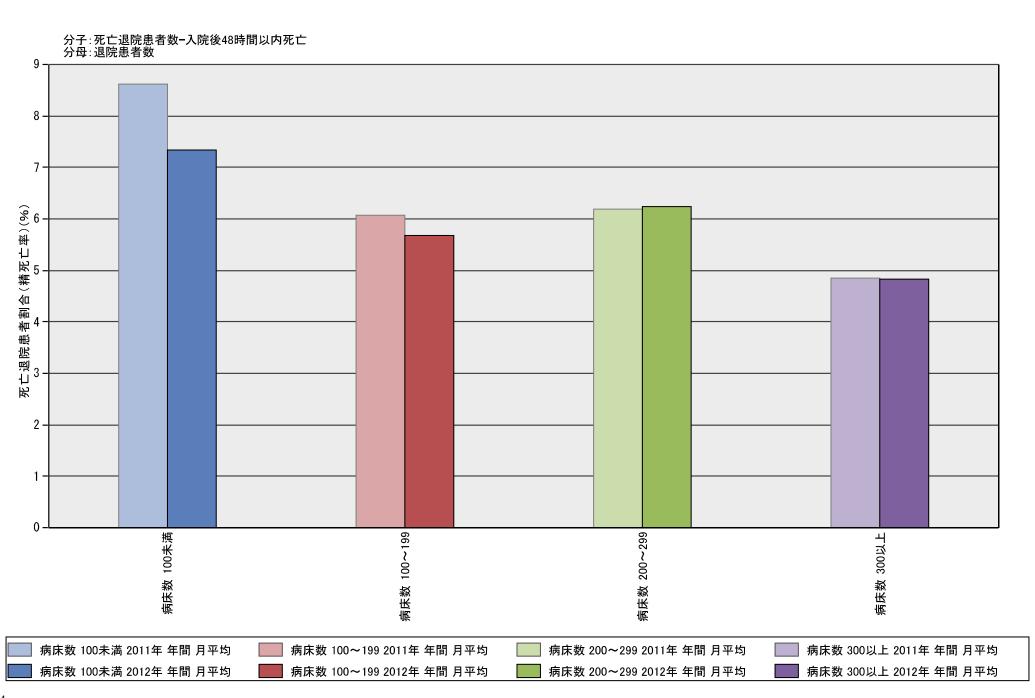
2011年と2012年ともに200~299床の方が死亡割合が高くなっており検討が必要です。

当然ながら病床数が多いほど死亡退院患者の絶対数は多くなっています。病床数が少ない病院は死亡退院患者の絶対数が少ないため、月別の死亡率に大きな変動があるため、月別の数字で判断せず半期または1年間の結果で判断すべきと思われます。同じ病床規模の中で比較し自分の病院の死亡割合が中央値から開きがある場合は、入院患者と死亡退院患者の担当科・入院目的・年齢・ADL・死亡原因などを分析することによって地域における役割を再認識することができると思われます。

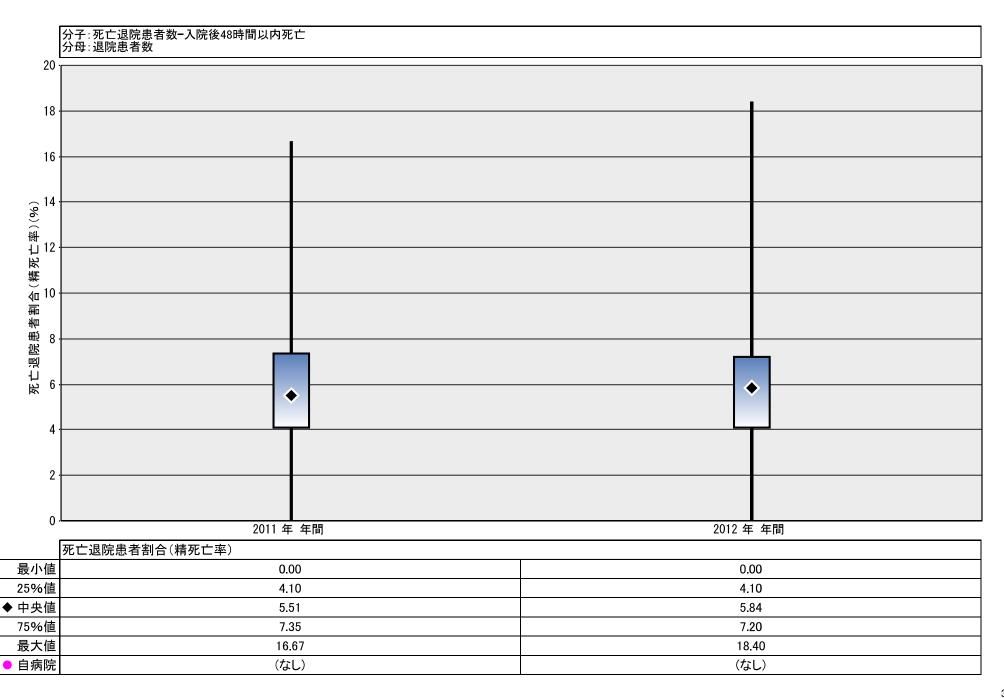
以上の見方を前提にしつつも、死亡率を下げるための取り組みに結びつけるためには、 同じ病床規模で患者死亡に関連する可能性がある他の指標を比較し改善の検討を行う方法 がありうるのではないでしょうか。

指標6	D) 退院患者數		D)退院患者数 死亡退院患者数- 人院後48時間以内死亡		死亡退院患者割合 (精死亡率)		
	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	
病床数 100床未満	1345	4334	116	318	8.62	7.34	
病床数 100~199床	46748	61710	2836	3503	6.07	5.68	
病床数 200~299床	52331	56407	3237	3519	6.19	6.24	
病床数 300床以上	89818	97911	4357	4733	4.85	4.83	
	人	人	人	人	%	%	

# 指標6: 死亡退院患者割合(精死亡率)



# 指標6: 死亡退院患者割合(精死亡率)





## 指標の意義

・病理解剖は、亡くなられた患者様の死因を究明し、今後の医療に役立てていくためにも大切であり、臨床研修病院では研修上の観点からも大切となります。

## 指標の計算式、分母・分子の解釈

収集期間: 1ヶ月毎

	各指標の計算式と分母・分子の項目名	分母・分子の解釈
分子	病理解剖実施数	他病院に依頼して病理解剖した数も含める
分母	死亡退院数(入院) + 入院料を算定した外来死亡数	

## 考察

【2012年 年間数値報告】

最小值0件(0.0%) 25%值1件(0.13%) 中央值2件(1.36%) 75%值8件(3.10%)

最大值31件(10.03%)

\*剖検実施数、( )は剖検率

回答病院 71病院

【考察・分析】

2011年は55病院で304件、2012年は71病院で340件の剖検実施の報告がありまし た。

中央値、75%値は下がりましたが、最大値は上昇しています。

2012年報告のあった71病院中、昨年も参加していた55病院で見てみると、23病院が 剖検の実施にあたっては、患者様、ご家族様との信頼関係の構築に努め、剖検の意義を 昨年より件数が増加しました。

2012年は剖検未実施の病院が18病院あり、臨床研修病院の基幹型病院52病院中3病 院が未実施でした。

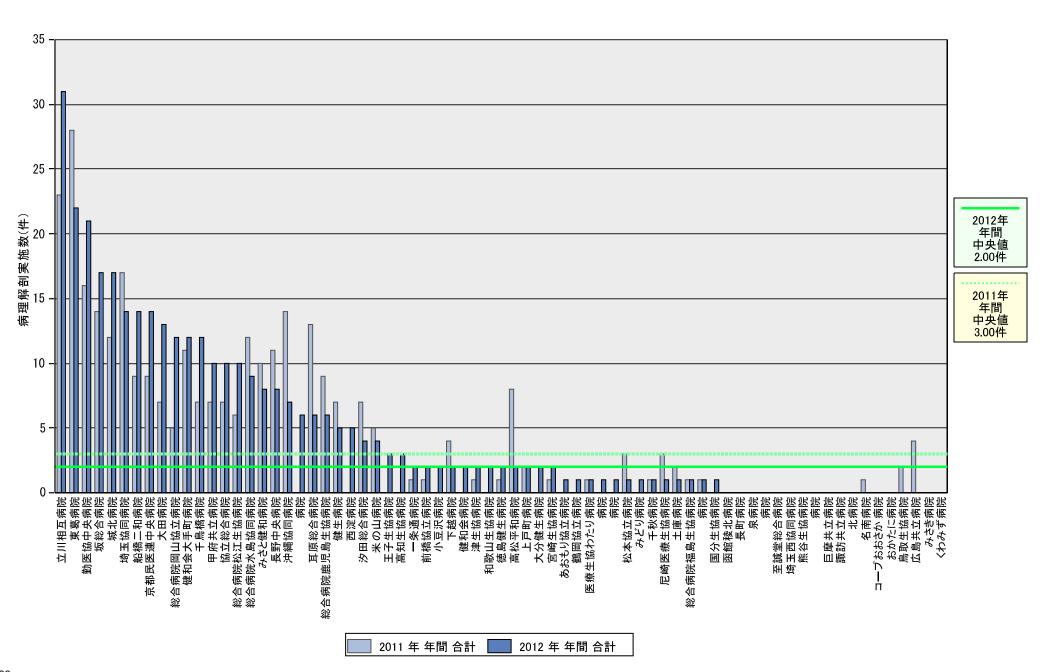
剖検の実施は、常勤病理医の有無にも影響されます。

理解、了承して頂く取り組みが必要となります。

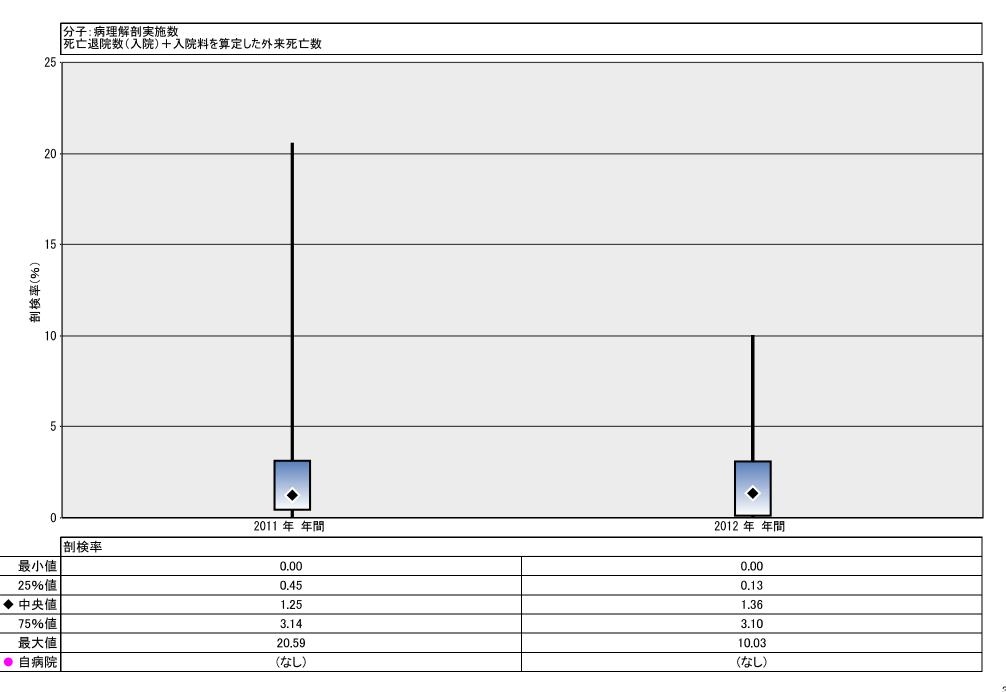
指標7	病理解剖実施數		死亡退院数(入院) + 入院料を算定した 外来死亡数		剖検率	
	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年
勤医協中央病院	1	2	37	35	3.60	5.01
一条通病院	0	0	14	15	0.61	1.15
函館稜北病院	0	0	3	5	0.00	0.00
健生病院	1	0	27	27	2.13	1.56
あおもり協立病院	-	0	_	26	-	0.32
坂総合病院	1	1	36	35	3.28	4.00
長町病院	0	0	5	4	0.00	0.00
泉病院	-	0	_	3	-	0.00
鶴岡協立病院	0	0	22	19	0.00	0.43
至誠堂総合病院	0	0	24	24	0.00	0.00
医療生協わたり病院	0	0	17	15	0.83	0.55
前橋協立病院	0	0	16	12	0.51	1.41
埼玉協同病院	1	1	28	26	5.00	4.56
埼玉西協同病院	0	0	9	10	0.00	0.00
熊谷生協病院	-	0	-	5	-	0.00
秩父生協病院	-	_	_	_	-	_
船橋二和病院	1	1	19	19	4.02	6.19
みさと健和病院	1	1	36	34	2.34	1.98
小豆沢病院	0	0	8	11	0.00	1.47
大田病院	2	1	9	12	20.59	9.22
東葛病院	2	2	27	30	8.75	6.04
立川相互病院	2	3	27	26	7.14	10.03
王子生協病院	_	0	_	12	_	2.44
汐田総合病院	1	0	24	23	2.68	1.45
下越病院	0	0	28	28	1.17	0.60
城北病院	1	1	19	17	5.38	8.17
甲府共立病院	1	1	31	28	1.91	3.02
巨摩共立病院	0	0	20	19	0.00	0.00
長野中央病院	1	1	29	29	3.14	2.32
健和会病院	0	0	15	18	0.00	0.94
諏訪共立病院	0	0	10	10	0.00	0.00
松本協立病院	0	0	20	21	1.25	0.40
上伊那生協病院	_	_	_	_		
みどり病院	0	0	8	7	0.00	1.18
協立総合病院	1	1	46	43	1.27	1.93
北病院	_	0	_	4	_	0.00
名南病院	0	0	10	8	0.87	0.00
千秋病院	0	0	17	14	0.50	0.60
津生協病院	0	0	18	15	0.47	1.12
京都民医連中央病院	1	1	20	37	3.83	3.17

指標7	病理解剖実施数		死亡退院 入院料を 外来3	死亡退院数(入院) + 入院料を算定した 外来死亡数		剖検率	
	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	
東大阪生協病院	_	ı	I	ı	ı	ı	
西淀病院	0	0	10	15	0.00	2.82	
耳原総合病院	1	1	38	42	2.85	1.19	
コープおおさか病院	_	0	-	23	_	0.00	
尼崎医療生協病院	0	0	59	34	0.42	0.25	
おかたに病院	_	0	-	12	_	0.00	
土庫病院	0	0	14	13	1.23	0.64	
和歌山生協病院	_	0	_	8	_	2.90	
鳥取生協病院	0	0	22	20	0.75	0.00	
総合病院松江生協病院	1	1	25	23	2.39	4.00	
総合病院水島協同病院	1	1	16	21	6.32	3.59	
総合病院岡山協立病院	0	1	26	31	1.60	3.27	
総合病院福島生協病院	0	0	9	9	0.94	0.93	
広島共立病院	0	0	13	13	2.67	0.00	
徳島健生病院	0	0	7	7	1.12	2.47	
高松平和病院	1	0	9	17	7.48	1.00	
高知生協病院	-	0	ı	7	_	5.00	
健和会大手町病院	1	1	50	47	1.82	2.14	
千鳥橋病院	1	1	16	13	3.59	7.59	
米の山病院	0	0	15	15	2.87	2.25	
みさき病院	0	0	2	4	0.00	0.00	
上戸町病院	0	0	3	4	3.13	4.76	
くわみず病院	0	0	7	6	0.00	0.00	
大分健生病院	-	0	-	6	_	4.76	
宮崎生協病院	0	0	11	12	0.75	1.36	
総合病院鹿児島生協病院	1	1	25	21	2.98	2.40	
国分生協病院	_	0	ı	7	_	3.70	
沖縄協同病院	1	1	24	22	4.81	2.68	
	_	0	-	13	_	0.00	
	_	1		18	_	5.56	
	_	0	-	30	_	0.83	
	_	0	_	6	_	0.00	
	_	1	_	43	_	1.76	
	0	0	9	11	0.90	0.74	
最小値					0.00	0.00	
25%値					0.45	0.13	
中央値					1.25	1.36	
75%值					3.14	3.10	
最大値					20.59	10.03	
	件	件	件	件	%	%	

指標7: 病理解剖実施数



指標7: 剖検率



## ケアカンファレンス実施割合



#### 指標の意義

・この指標はカンファレンスの実施ではなく、カンファレンス記録を評価します。記録を残すことによりチームでの情報共有が促進され、プロセス・アウトカムを評価することが 可能となります。

## 指標の計算式、分母・分子の解釈

収集期間: 1ヶ月毎

	各指標の計算式と分母・分子の項目名	分母・分子の解釈
分子	調査月退院患者のうち、入院期間中に1回以上医師・看護師・コメディカルによるカンファレンス記録のある患者	カンファレンスの回数ではなくて、記録のある患者数を算出する。 医師、看護師は必須で、プラス、コメディカルについてはどの職種でもかまいません。
分母	退院患者数	

#### 考察

【2012年 年間数値報告】

最小值2.42% 25%值21.29% 中央值42.05 75%值57.93% 最大值99.20%

回答病院69

【考察・分析】

最大値は99.20%で平均在院日数が参加病院で最も長く(137.9日)、入退院の少ない ことを示す結果といえます。 100床未満の病院でした。

回答のあった69病院のカンファレンス実施割合を2011年度と比較すると、プラス36病 院、マイナス16病院、新規17病院でした。

新規を含め7割以上の病院が2011年度から向上しており、QIの取り組みが進んでいる

しかし、カンファレンス記録のデータ収集が困難でもあり、必ずしも実態を表していると は限りません。

次の改善事例を参考にさらに適切な集計を行うための運用構築が必要と考えられます。

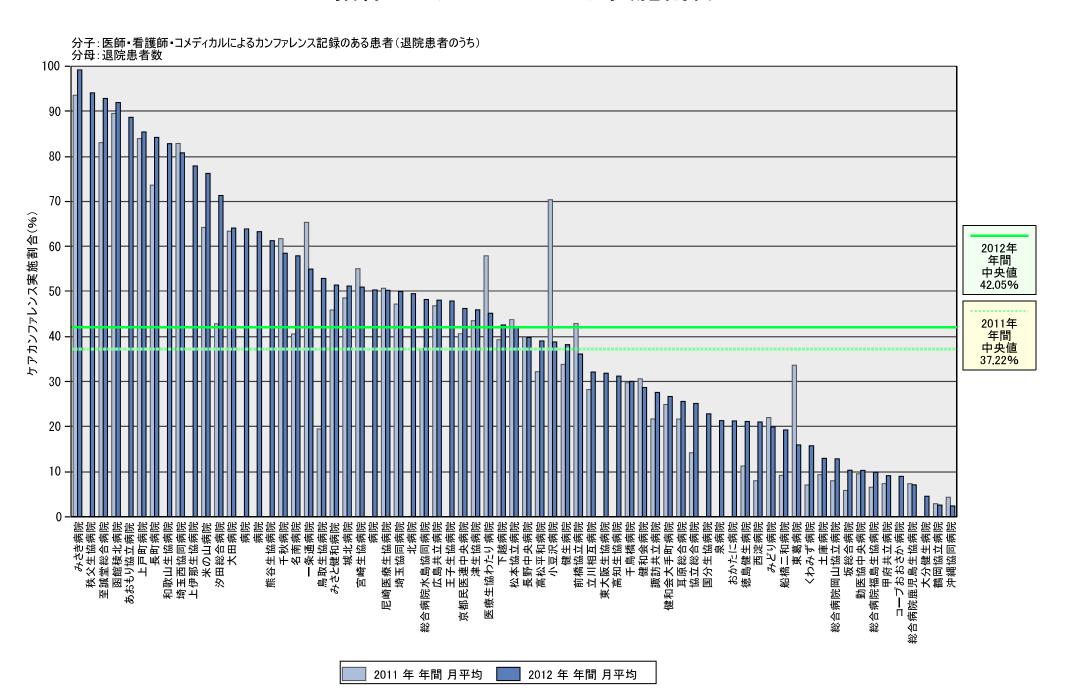
## 改善事例

- ・当院の病棟において、退院時カンファレンスが滞っていたため、退院がスムーズに決 まらず、平均在院日数の増加を招いていた。数値上他院より低い結果が出たことから、 総括会議に資料として添付、全職員で問題の共有化を図ることができた。数値の分析 を行うことで問題改善の糸口につながるといえる。
- ・当院では全ての入院患者に行うことと指示されていたが、データを収集することで、 実施割合が低いことがわかった。記録の欠如、科別、Dr別のケアカンファ不実施など 問題点が判明した。実態を明らかにすることで改善検討していくこととなった。
- ・ゆっくりしたペースであるが改善している。診療情報管理室から、毎月病棟でのカン ファレンス実施状況が報告され、参加職種のデータから、各病棟のカンファの特徴の 把握へとつながっている。また、システム上正確なデータの抽出には、漏れのない力 ルテ記載が必要な事項が多く、カルテ記載への意識についても改善が見られている。
- ・測り始めてから確実に記載割合が伸びている。
- ・定期の内科カンファレンスは医師のみで行われていた。不定期ではあるが、放射線技 師が参加することとなった。今後他のコメディカルの参加も検討していく。

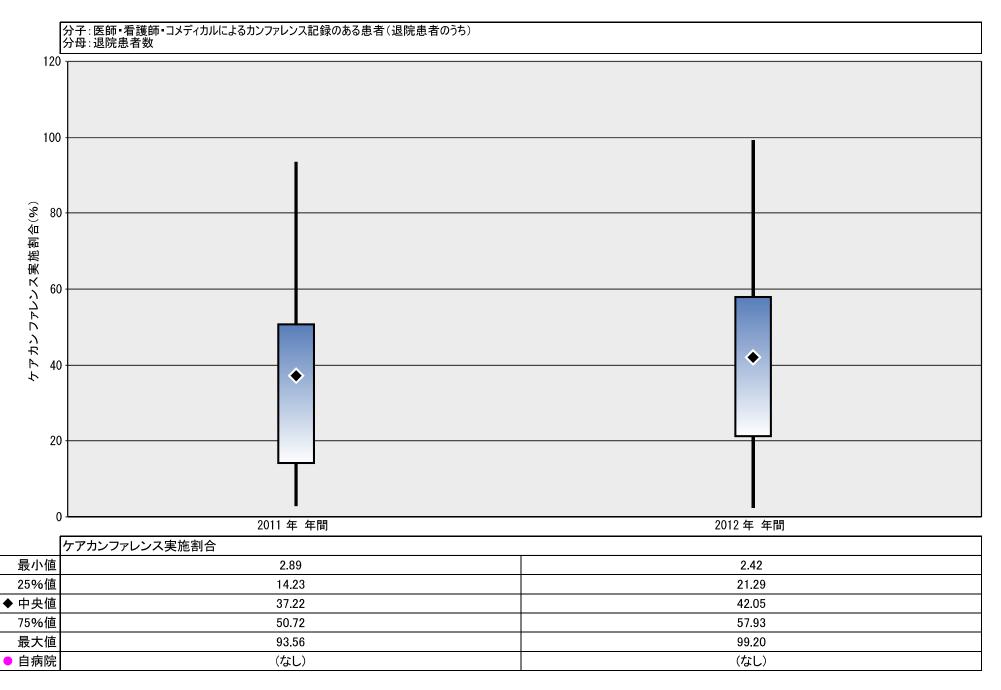
指標8	D) 退院患者數		医師・看護師・コメディカル によるカンファレンス記録 のある患者		ケアカンファレンス 実施割合	
	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年
勤医協中央病院	719	740	70	76	9.53	10.30
一条通病院	120	116	78	64	65.36	54.98
函館稜北病院	72	76	64	70	89.53	91.93
健生病院	336	360	116	137	33.83	38.20
あおもり協立病院	_	239	_	212	-	88.67
坂総合病院	547	566	32	58	5.85	10.33
長町病院	69	60	51	51	73.61	84.21
泉病院	_	55	-	12	-	21.34
鶴岡協立病院	192	213	6	6	2.89	2.62
至誠堂総合病院	147	155	122	144	83.05	92.85
医療生協わたり病院	221	207	118	94	57.93	45.19
前橋協立病院	254	255	109	92	42.86	36.12
埼玉協同病院	650	643	307	321	47.22	50.01
埼玉西協同病院	82	72	68	58	82.86	80.79
熊谷生協病院	_	52	-	34	ı	61.26
秩父生協病院	_	20	-	19	ı	94.09
船橋二和病院	464	417	43	80	9.20	19.28
みさと健和病院	475	467	218	240	45.90	51.43
小豆沢病院	122	139	86	54	70.39	38.82
大田病院	256	252	162	161	63.41	64.09
東葛病院	439	446	157	70	33.64	15.95
立川相互病院	574	573	162	184	28.26	32.12
王子生協病院	_	156	-	75	-	47.91
汐田総合病院	247	244	105	174	42.83	71.30
下越病院	302	296	119	126	39.28	42.59
城北病院	228	226	111	116	48.58	51.20
甲府共立病院	485	471	36	43	7.36	9.13
巨摩共立病院	107	101	_	_	-	_
長野中央病院	504	498	201	198	39.95	39.78
健和会病院	226	224	69	64	30.62	28.70
諏訪共立病院	92	93	20	26	21.73	27.59
松本協立病院	321	312	140	131	43.76	42.05
上伊那生協病院	_	88	_	68	-	77.88
みどり病院	104	116	23	23	22.02	19.94
協立総合病院	672	653	96	164	14.23	25.16
北病院	_	57	_	28		49.51
名南病院	161	167	65	97	40.60	57.93
千秋病院	135	131	83	76	61.73	58.48
津生協病院	125	128	54	59	43.52	45.94
京都民医連中央病院	488	536	198	248	40.64	46.21

指標8	D) 退院患者數		医師・看護師・コメディカル によるカンファレンス配録 のある患者		ケアカンファレンス 実施割合	
	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年
東大阪生協病院	_	91	_	29	_	31.86
西淀病院	246	246	20	52	7.98	21.05
耳原総合病院	678	733	147	188	21.70	25.60
コープおおさか病院	_	187	_	17	_	8.99
尼崎医療生協病院	314	315	160	158	50.72	50.26
おかたに病院	_	120	_	26	_	21.29
土庫病院	332	324	31	42	9.37	12.98
和歌山生協病院	_	149	_	123	_	82.82
鳥取生協病院	267	268	52	142	19.50	52.91
総合病院松江生協病院	285	296	56	-	20.71	_
総合病院水島協同病院	296	316	110	152	37.22	48.24
総合病院岡山協立病院	321	343	26	44	7.99	12.86
総合病院福島生協病院	163	171	11	17	6.58	9.87
広島共立病院	278	282	130	135	46.82	48.08
徳島健生病院	128	131	14	28	11.28	21.16
高松平和病院	197	199	64	78	32.22	39.04
高知生協病院	_	105	_	33	_	31.22
健和会大手町病院	588	587	146	157	24.92	26.71
 千鳥橋病院	468	477	141	143	29.77	30.06
米の山病院	197	202	127	154	64.24	76.20
みさき病院	29	31	27	31	93.56	99.20
上戸町病院	109	104	94	89	83.94	85.42
くわみず病院	162	173	11	30	7.05	15.78
大分健生病院	_	96	_	4	_	4.55
宮崎生協病院	141	158	77	81	55.07	50.98
総合病院鹿児島生協病院	451	453	34	32	7.35	7.08
国分生協病院	_	173	_	40	_	22.87
沖縄協同病院	634	640	27	16	4.32	2.42
	_	122	_	_	_	_
	_	452	_	_	_	_
	_	111	_	56	_	50.34
	_	94	_	60	_	63.90
	_	589	_	_	_	_
	128	131	_	81	_	63.27
最小値					2.89	2.42
25%値					14.23	21.29
中央値					37.22	42.05
75%値					50.72	57.93
最大値					93.56	99.20
		人	人	人	%	%

## 指標8: ケアカンファレンス実施割合



## 指標8: ケアカンファレンス実施割合



## リハビリテーション実施率



## 指標の意義

・廃用症候群や合併症を予防・改善し、早期社会復帰につなげる。

## 指標の計算式、分母・分子の解釈

• 収集期間: 1ヶ月毎 • 調整方法: 全病棟を対象とする(回復期リハ病棟含む)

	各指標の計算式と分母・分子の項目名	分母・分子の解釈
分子	リハビリテーションを実施した退院患者(PT、OT、STいずれか)	当月退院患者のうちリハビリを実施した患者 DPCデータを使用する場合、様式1の存在する患者のEファイルの各リハビリ点数コードを用いて算出できる。ただし、 一般病棟以外(回復期リハ病棟など)の算出方法については工夫が必要。
分 母	退院患者数	

## 考察

【2012年 年間数値報告】

最小值13.14% 25%值26.63% 中央值33.69% 75%值47.55% 最大值93.07%

回答病院:74病院中、未回答目もあるが73病院が回答している。

#### 【考察・分析】

2011年よりも最大値で15.35%、中央値5.34%、最小値6.52%、いずれもアップして います。新規参加は14病院あります。昨年もデータを提出していた60病院のうち、昨年 より実施率が下がったのは7病院でした。しかし、それらの病院も大幅に低下したわけでは なく0.14%~ 4.9%と少しの差でした。 どの病院も他と比較することにより、 取り組みが方 針化され目標が明確になってきている現れ、と言えるのではないでしょうか。

さらに、病床数100床未満を1群、100~199床を2群、200~299床を3群、300 床以上を4群として、規模別で中央値をみると1群51.50%、2群34.02%、3群34.28%、 病院や、365日リハを開始した病院など、それぞれの病院機能を活かした取組みが始まっ 4群28.15%となり1、2、3群で全体の中央値を上回っています。このうち7病院で70%以 上の平均実施率でした。月によっては100%実施している病院もありました。実施率の高

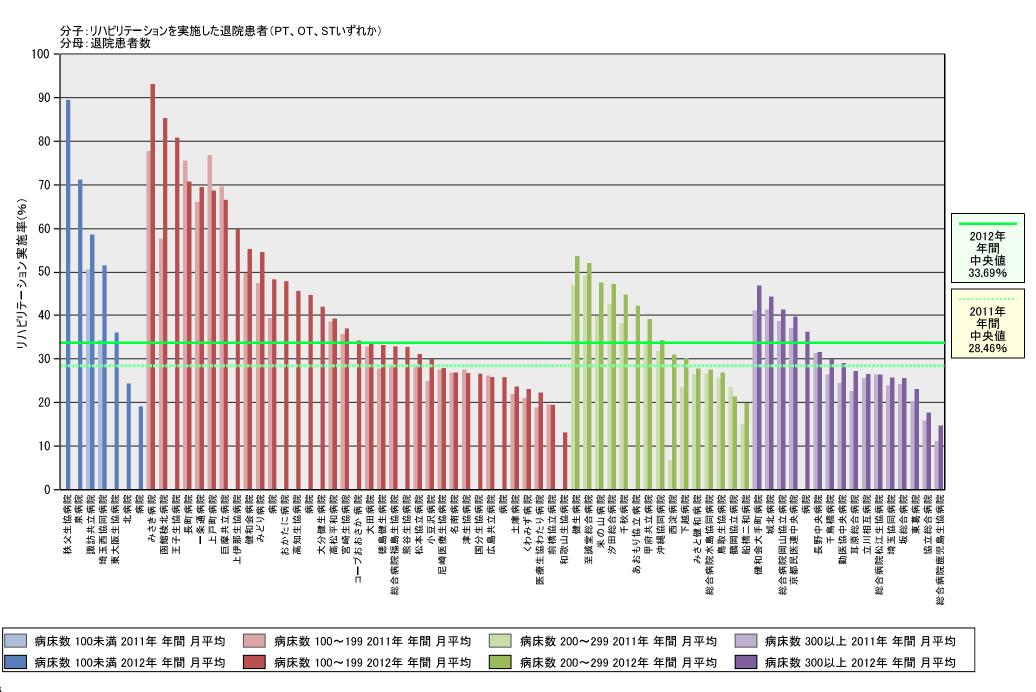
い病院は慢性期医療を担い、リハビリテーション医療に特化しているなどの特徴があり、そ の機能が明確になっていると思われます。4群の中央値は全体の中央値よりも5.54%低く なっています。これは病床規模が大きくなることで機能が増え、病院内機能分化を進めて いることが主な要因と思われますが、疾病構造も実施率に影響を与えるため、次年度から は算出方法の変更を予定しています。

すでに急性期へのアプローチを方針化し、急性期病棟へのセラピスト専属配置を決めた ています。

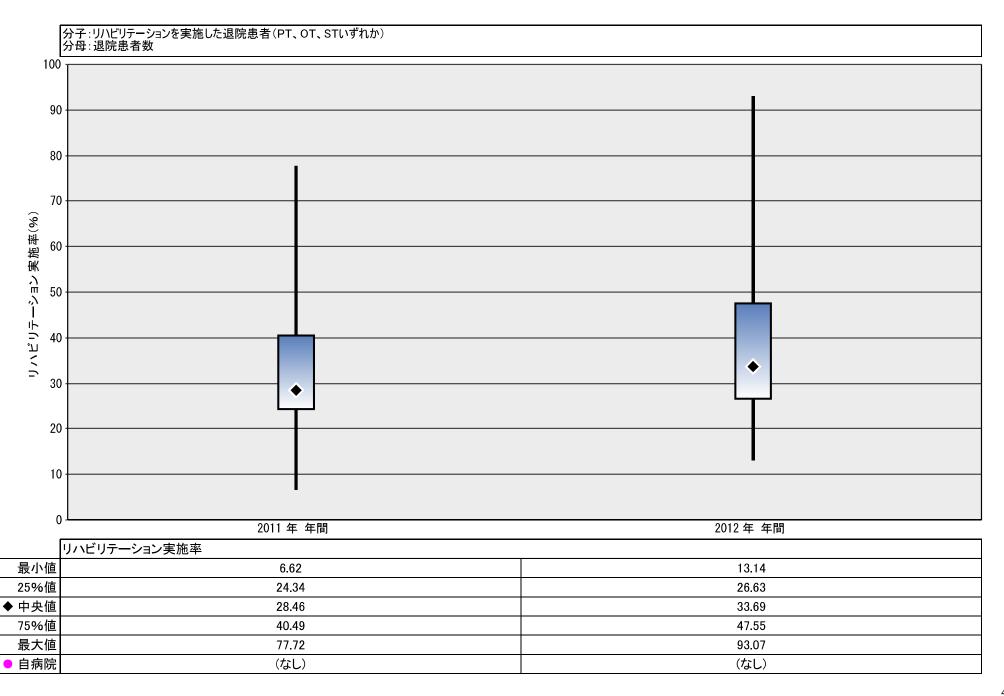
指標9	D) 退院患者數		リハビリテ 実施した (PT、OT、S	リハビリテーションを 実施した退院患者 (PT、OT、STいずれか)		リハビリテーション実施率	
	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	
勤医協中央病院	719	740	176	215	24.45	29.06	
一条通病院	120	116	79	80	65.97	69.41	
函館稜北病院	72	76	41	65	57.67	85.28	
健生病院	336	360	158	193	46.94	53.66	
あおもり協立病院	_	239	_	101	-	42.22	
坂総合病院	547	566	133	145	24.22	25.64	
長町病院	69	60	52	43	75.54	70.64	
泉病院	_	55	_	39	-	71.14	
鶴岡協立病院	192	213	45	46	23.61	21.38	
至誠堂総合病院	147	155	72	81	49.09	52.04	
医療生協わたり病院	221	207	39	46	18.79	22.23	
前橋協立病院	254	255	50	50	19.59	19.45	
埼玉協同病院	650	643	156	166	23.94	25.75	
埼玉西協同病院	82	72	28	37	34.29	51.50	
熊谷生協病院	_	52	_	17	-	32.75	
秩父生協病院	_	20	_	18	-	89.45	
船橋二和病院	464	417	70	83	15.19	19.86	
みさと健和病院	475	467	126	130	26.56	27.83	
小豆沢病院	122	139	30	42	24.95	29.93	
大田病院	256	252	84	85	32.88	33.69	
東葛病院	439	446	90	103	20.37	23.08	
立川相互病院	574	573	147	152	25.60	26.57	
王子生協病院	_	156	_	126	-	80.80	
汐田総合病院	247	244	105	115	42.58	47.22	
下越病院	302	296	71	89	23.56	30.19	
城北病院	228	226	94	100	41.35	44.35	
甲府共立病院	485	471	166	184	34.26	39.13	
巨摩共立病院	107	101	75	71	69.54	66.51	
長野中央病院	504	498	158	157	31.38	31.58	
健和会病院	226	224	112	124	49.69	55.17	
諏訪共立病院	92	93	46	55	50.45	58.48	
松本協立病院	321	312	91	97	28.46	31.11	
上伊那生協病院	_	88	_	52	-	59.75	
みどり病院	104	116	49	63	47.40	54.50	
協立総合病院	672	653	107	116	15.90	17.77	
北病院	_	57	_	14	_	24.37	
名南病院	161	167	43	45	26.93	26.92	
千秋病院	135	131	51	59	38.20	44.77	
津生協病院	125	128	34	34	27.57	26.74	
京都民医連中央病院	488	536	181	213	37.12	39.75	

指標9	D) 退院患者数		リハピリテ 実施した (PT、OT、S	リハピリテーションを 実施した退院患者 (PT、OT、STいずれか)		リハビリテーション実施率	
	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	
東大阪生協病院	-	91	ı	33	ı	36.10	
西淀病院	246	246	16	76	6.62	31.00	
耳原総合病院	678	733	154	200	22.67	27.24	
コープおおさか病院	_	187	-	64	_	34.24	
尼崎医療生協病院	314	315	87	88	27.60	27.94	
おかたに病院	_	120	-	58	_	47.85	
土庫病院	332	324	73	77	21.99	23.70	
和歌山生協病院	_	149	_	20	_	13.14	
鳥取生協病院	267	268	68	72	25.59	26.86	
総合病院松江生協病院	285	296	76	78	26.37	26.40	
総合病院水島協同病院	296	316	79	87	26.61	27.59	
総合病院岡山協立病院	321	343	124	142	38.64	41.37	
総合病院福島生協病院	163	171	47	56	28.71	32.88	
広島共立病院	278	282	73	73	26.12	25.87	
徳島健生病院	128	131	36	44	27.77	33.23	
高松平和病院	197	199	76	78	38.51	39.25	
高知生協病院	_	105	ı	48	-	45.61	
健和会大手町病院	588	587	241	275	41.08	46.89	
千鳥橋病院	468	477	124	143	26.41	29.93	
米の山病院	197	202	79	96	39.90	47.55	
みさき病院	29	31	22	29	77.72	93.07	
上戸町病院	109	104	84	71	76.76	68.67	
くわみず病院	162	173	34	40	21.00	23.13	
大分健生病院	_	96	-	40	_	42.00	
宮崎生協病院	141	158	50	58	35.68	36.99	
総合病院鹿児島生協病院	451	453	52	67	11.17	14.72	
国分生協病院	_	173	_	46	_	26.63	
沖縄協同病院	634	640	202	219	31.81	34.28	
	_	122	_	32	_	25.82	
	_	452	_	_	_	_	
	_	111	_	21	_	19.10	
	_	94	_	42	_	44.71	
	_	589	_	210	_	36.28	
	128	131	51	63	39.42	48.28	
最小値					6.62	13.14	
25%値					24.34	26.63	
中央値					28.46	33.69	
75%値					40.49	47.55	
最大値					77.72	93.07	
20111	人	人	人	人	%	%	

## 指標9: リハビリテーション実施率



## 指標9: リハビリテーション実施率



## 予定手術開始前1時間以内の予防的抗生剤投与割合



#### 指標の意義

- ・手術部位感染 (SSI) を予防する対策の一つとして、手術前後の抗菌薬投与があり、手術執刀開始の1時間以内に適切な抗菌薬を静注射することでSSIを予防し、入院期間などの延 長を押さえることができる。
- ・CDCガイドラインに沿った感染予防の徹底。
- ・大きく値のはずれた病院では、投与のタイミングや、投与期間、抗生剤種類なども検討課題として上がってくる。

## 指標の計算式、分母・分子の解釈

・収集期間:1~3月、4~6月、7~9月、10~12月・調整方法:診療科により、あるいは医師により 投与方法が異なるなどの場合も想定し、3ヶ月毎に各診療科10症例以上となるよう調査期間を設定すること

	各指標の計算式と分母・分子の項目名	分母・分子の解釈
分 子	執刀前1時間以内に予防的抗生剤を投与した数	
分母	クラス2以下入院手術数(CDCによる清浄度が清潔および準清潔手術)	

## 考察

【2012年 年間数値報告】

最小值27.27% 25%值74.71% 中央值96.20% 75%值100% 最大值100%

回答病院:55病院

#### 【考察・分析】

予防的抗生剤投与の目的はSSI (手術部位感染)の発生頻度を低下させることにあります。 ガイドラインに沿った手術医療が行われているかが分かり、医療の質をよくあらわしている プロセス指標となります。

2011年と比べると、最小値25.00%→27.27%、中央値92.54%→96.20%、最大値 100%→100%、と投与割合は全体的に上昇しました。

整備されていると考えられます。また昨年から引き続き参加している43病院で、30病院 (69.8%)が2011年と比べ2012年の投与割合が上がっていました。一方、投与割合が

50%を切る病院が3病院(5.5%)あり、その要因を検討する必要があります。

民医連の指標は分子を「執刀前1時間以内に予防的抗生剤を投与した数」と定義していま すが、たとえば日本整形外科学会『大腿骨頚部/転子部骨折診療ガイドライン』では「投与 時期は術前1~2時間前が適切しとあり、また、ある大学病院の「適正抗菌薬使用ガイドラ イン には 「皮切前30分前から投与」とあるなど病院や各科のマニュアルによって微妙な違い 投与割合が90%を超えている病院は36病院(65.5%)あり、CDCガイドラインに沿って があります。各病院で術後感染予防の考え方、適正な抗菌薬の選択も含めて検討し改善す ることが必要です。

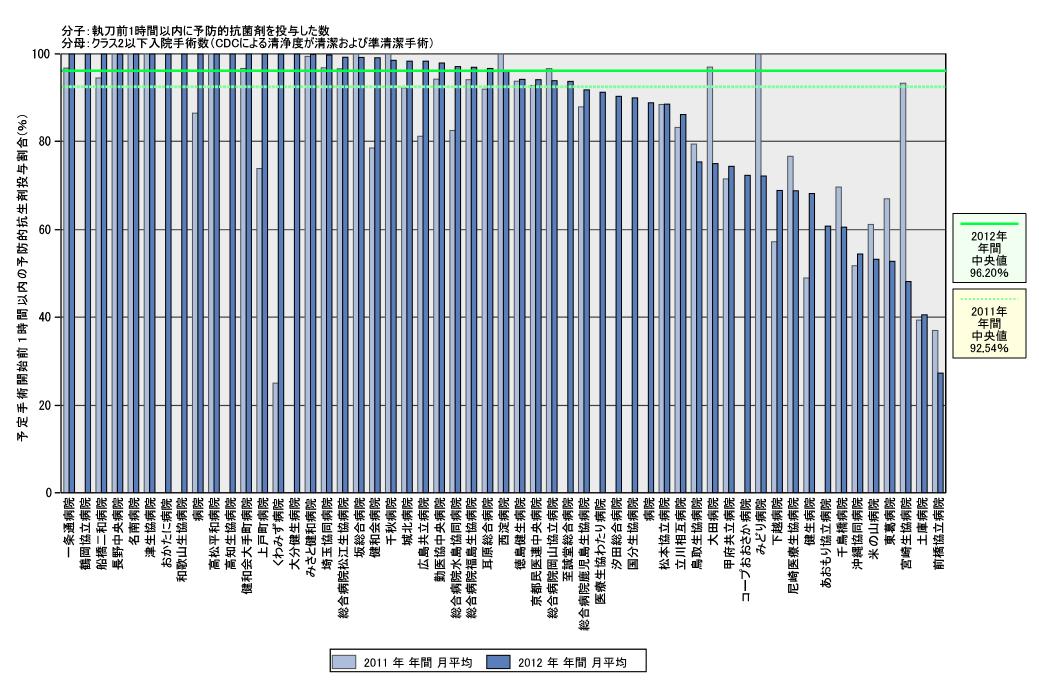
#### 改善事例

- ・手術室の業務基準を変更。
- ・手術室での執刀前患者の抗生剤投与に関して確認作業を継続しほぼ100%の実施率を 維持している。
- ・実際には予防的抗生剤投与は行われているが、電子カルテの入力項目が空白である事 がある事が分かった。手術室にこれをフィードバックする事で今後変わっていくこと が期待できる。

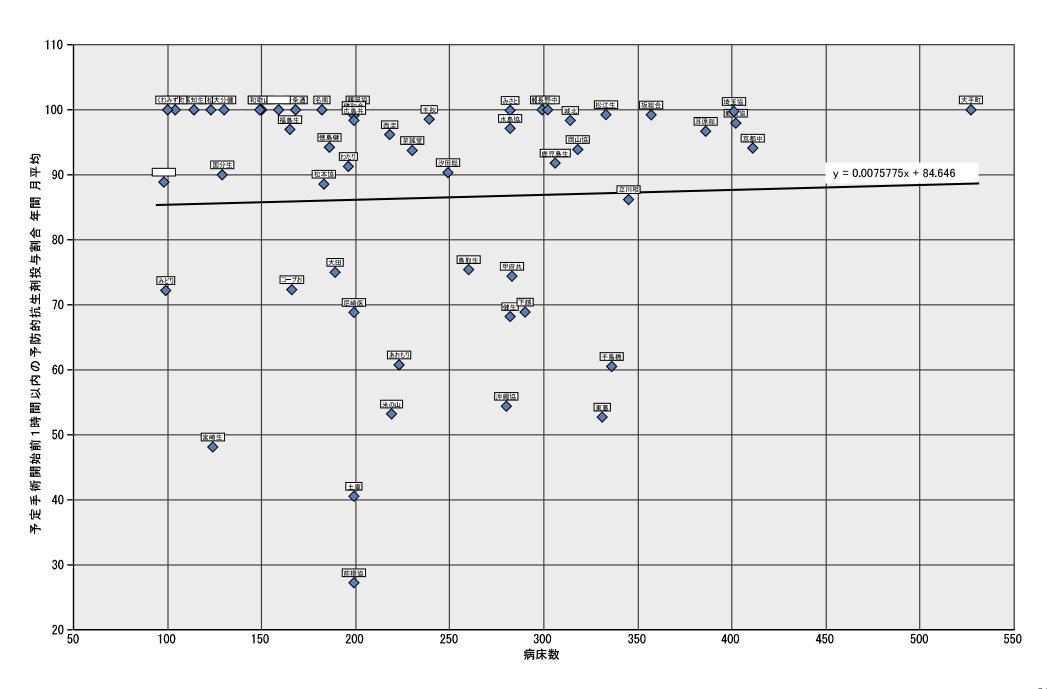
指標13	執刀前1時 予防的抗生剂	間以内に を投与した数	クラス2以下 (CDCによ 清潔および	入院手術教 る清浄度が 単清潔手術)	予定手術開始] 予防的抗生	前1時間以内の 剤投与割合
	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年
勤医協中央病院	402	418	426	427	94.25	97.95
一条通病院	15	12	16	12	96.77	100.00
函館稜北病院	_	-	_	_	-	_
健生病院	78	125	159	183	48.98	68.21
あおもり協立病院	_	8	_	13	-	60.78
坂総合病院	159	159	159	160	100.00	99.22
長町病院	0	-	0	-	-	_
泉病院	_	-	_	-	-	_
鶴岡協立病院	_	71	_	71	-	100.00
至誠堂総合病院	0	15	0	16	-	93.75
医療生協わたり病院	_	16	_	17	-	91.30
前橋協立病院	14	14	39	52	37.01	27.27
埼玉協同病院	131	104	135	105	96.85	99.76
埼玉西協同病院	_	-	_	-	-	_
熊谷生協病院	_	-	_	0	-	_
秩父生協病院	_	-	_	_	-	_
船橋二和病院	117	127	124	127	94.55	100.00
みさと健和病院	464	350	467	350	99.46	99.93
小豆沢病院	_	-	_	_	-	_
大田病院	33	21	34	28	97.01	75.00
東葛病院	162	142	242	269	67.01	52.74
立川相互病院	214	197	257	229	83.28	86.21
王子生協病院	_	-	_	_	-	_
汐田総合病院	_	138	_	153	-	90.36
下越病院	33	39	57	56	57.21	68.89
城北病院	57	75	61	77	92.24	98.37
甲府共立病院	148	159	207	213	71.55	74.41
巨摩共立病院	0	-	0	_	-	_
長野中央病院	141	133	141	133	100.00	100.00
健和会病院	36	29	46	30	78.57	99.15
諏訪共立病院	0	-	0	-	-	_
松本協立病院	71	72	81	81	88.51	88.58
上伊那生協病院	_	-	_	_	-	_
みどり病院	2	3	2	5	100.00	72.22
協立総合病院	147		150	_	97.67	_
北病院			_	_		_
名南病院	42	41	42	41	100.00	100.00
千秋病院	47	51	47	52	100.00	98.55
津生協病院	7	7	7	7	100.00	100.00
京都民医連中央病院	182	277	196	294	92.84	94.13

指標13	執刀前1時間以内に 予防的抗生剤を投与した数		クラス2以下入院手術教 (CDGによる清浄度が 清潔および準清潔手術)		予定手術開始前1時間以内の 予防的抗生剤投与割合	
東大阪生協病院	_	_	_	_	_	_
西淀病院	18	19	18	20	100.00	96.20
耳原総合病院	138	242	150	251	91.97	96.71
コープおおさか病院	_	34	_	47	_	72.34
尼崎医療生協病院	102	95	133	138	76.69	68.84
おかたに病院	_	9	_	9	_	100.00
土庫病院	36	29	90	70	39.34	40.57
和歌山生協病院	_	21	_	21	_	100.00
鳥取生協病院	31	34	39	45	79.49	75.42
総合病院松江生協病院	93	134	96	135	96.61	99.26
総合病院水島協同病院	85	110	103	114	82.57	97.14
総合病院岡山協立病院	51	50	52	53	96.65	93.90
総合病院福島生協病院	76	48	81	50	94.14	96.98
広島共立病院	39	45	48	46	81.25	98.37
徳島健生病院	30	12	32	13	93.81	94.23
高松平和病院	31	30	31	30	100.00	100.00
高知生協病院	_	28	_	28	-	100.00
健和会大手町病院	178	287	213	287	96.71	100.00
千鳥橋病院	111	104	159	171	69.67	60.53
米の山病院	16	8	26	16	61.17	53.23
みさき病院	_	_	_	_	_	_
上戸町病院	9	9	12	9	73.91	100.00
くわみず病院	1	1	4	1	25.00	100.00
大分健生病院	_	4	_	4	-	100.00
宮崎生協病院	7	3	8	7	93.33	48.15
総合病院鹿児島生協病院	212	208	241	226	87.95	91.82
国分生協病院	_	14	_	15	_	90.00
沖縄協同病院	192	222	370	409	51.76	54.41
	_	_	_	_	_	_
	_	_	_	_	_	_
	_	4	_	5	-	88.89
	_	_	_	_	_	_
	_	_	_	_	_	_
	39	41	45	41	86.52	100.00
最小値					25.00	27.27
25%値					76.00	74.71
中央値					92.54	96.20
75%値					96.89	100.00
最大値					100.00	100.00
	件	件	件	件	%	%

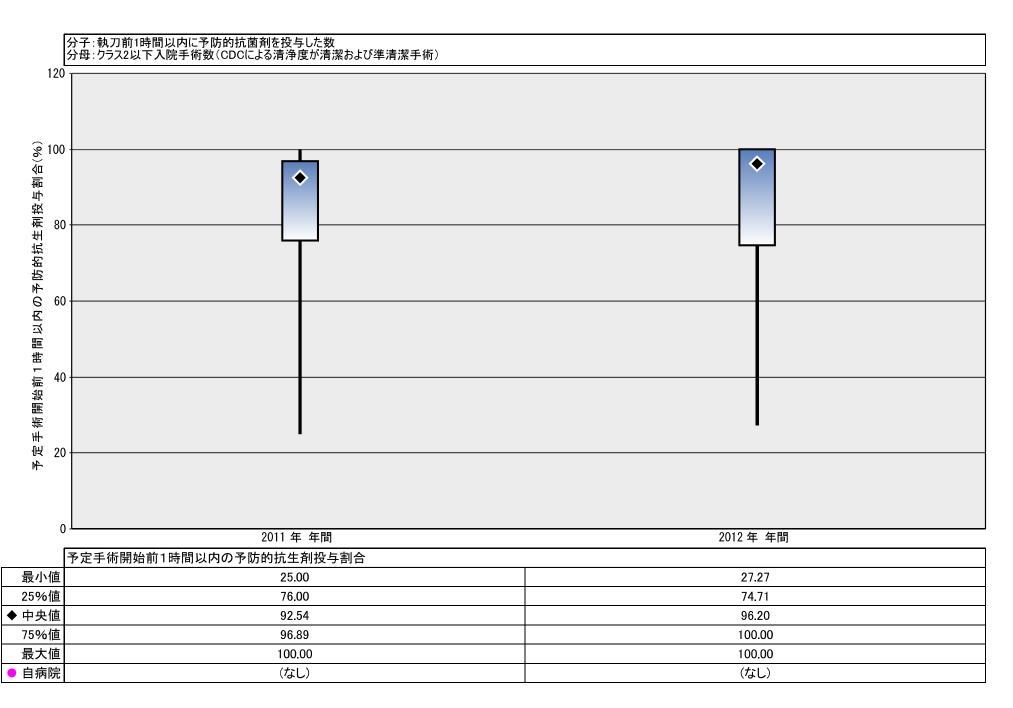
## 指標13: 予定手術開始前1時間以内の予防的抗生剤投与割合



## 指標13: 予定手術開始前1時間以内の予防的抗生剤投与割合



## 指標13: 予定手術開始前1時間以内の予防的抗生剤投与割合



## 15 A) 入院手術患者の術後48時間以内緊急再手術割合 B) 一入院期間中の手術後30日以内緊急再手術割合



## 指標の意義

・外科系チームの医療の質の評価。

## 指標の計算式、分母・分子の解釈

・収集期間: 1ヶ月毎

	各指標の計算式と分母・分子の項目名	分母・分子の解釈
分子	A) 手術後48時間以内緊急再手術数、 B) 一入院期間中の手術後30日以内緊急再手術数(手術後48時間以内含む)	B) について、例えば脳血管疾患で手術・入院し、骨折等で再手術した場合は除く。
分 母	入院手術数(入院手術を行った退院患者数)	手術室で行なった手術。カテーテル、内視鏡は除く。

## 考察

#### 【2012年 年間数値報告】

A) 最小值0% 25%值0% 中央值0.08% 75%值0.31% 最大值1.67%

B) 最小值0% 25%值0% 中央值0.28% 75%值1.22% 最大值4.00%

参加病院74 回答病院59 未回答15 回答率79.7%

#### 【考察・分析】

2011年のA) 入院手術患者の術後48時間以内緊急再手術割合が、最小値0 25%値0 中央値0.11 75%値0.26 最大値14.29であったことから、2012年のそれが全体的に改善している事に加え、病院間のばらつきも少なくなってきていると考えられます。

2011年のB) 一入院期間中の手術後30日以内緊急再手術割合が、最小値0 25%値0.09 中央値0.81 75%値1.60 最大値14.29であったことから、2012年のそれが全体的に改善している事に加え、病院間のばらつきも少なくなってきていると考えられます。

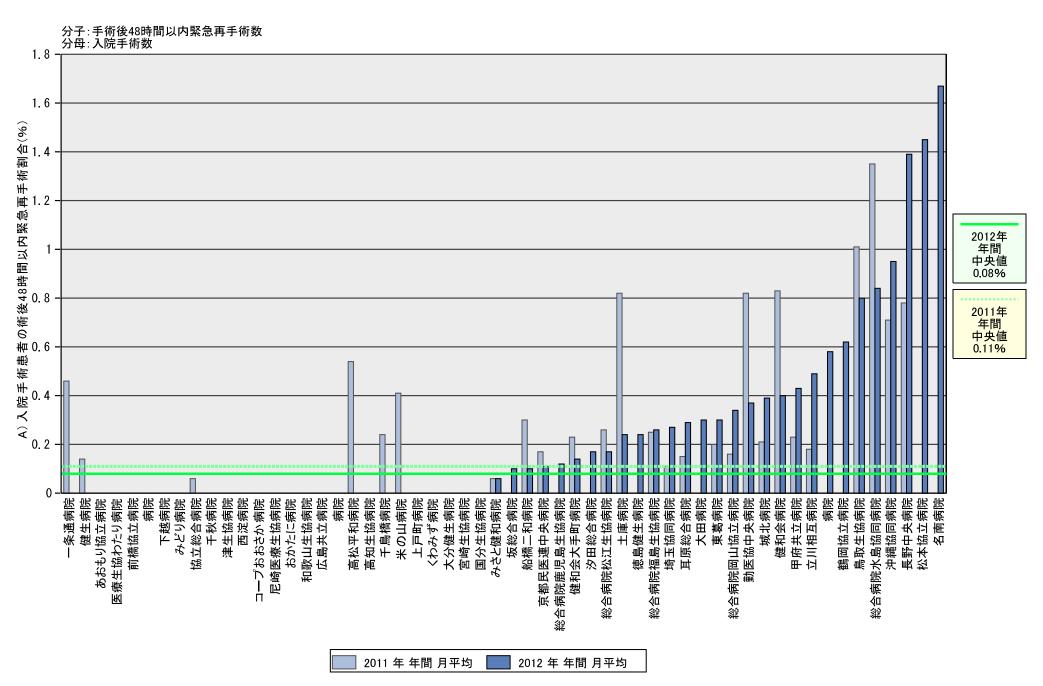
A) 手術後48時間以内緊急再手術数の中央値の割合を前年と比較すると0.03の減少、B) 一入院期間中の手術後30日以内緊急再手術数の中央値の割合は、前年と比較して0.53の減少、が得られている事から、全体的に医療の質が向上したと考えられます。

今後は、各病院にて個々の事象を検討するとともに、手術件数との「兼ね合い」を評価することが必要と考えられます。

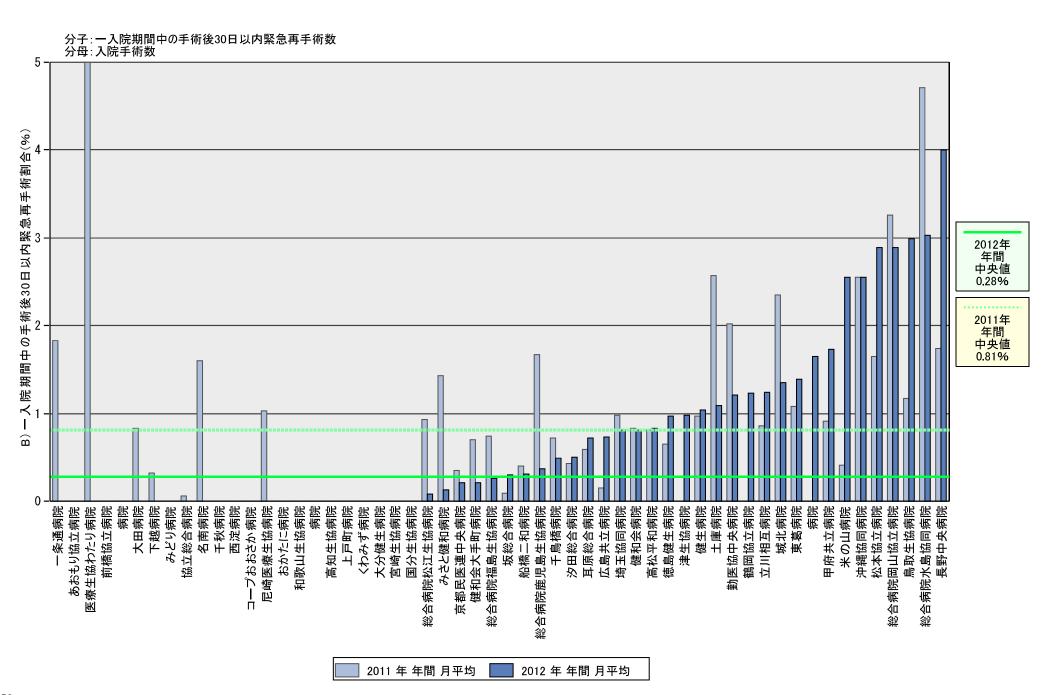
指標15	A)手術後4 緊急再	8時間以内 手術数	B)一入院 手術後3 緊急再	期間中の 0日以内 手術数	入院	手術散	A) 入院手 術後488 緊急再	術患者の 特間以内 F術割合	B)一入院 手術後3 緊急再	期間中の 0日以内 F術割合
	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年
勤医協中央病院	1	1	3	2	153	159	0.82	0.37	2.02	1.21
一条通病院	0	0	0	0	18	16	0.46	0.00	1.83	0.00
函館稜北病院	0	0	_	_	_	_	_	_	_	_
健生病院	0	0	1	1	60	64	0.14	0.00	0.97	1.04
あおもり協立病院	_	0	-	0		10		0.00	_	0.00
坂総合病院	0	0	0	0	92	84	0.00	0.10	0.09	0.30
長町病院	0	_	0	_	_	_	_	_	_	_
泉病院	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
鶴岡協立病院	0	0	0	0	21	27	0.00	0.62	0.00	1.23
至誠堂総合病院	0	_	0	_	16	16	0.00	_	0.00	_
医療生協わたり病院	0	0	1	0	10	6	0.00	0.00	5.00	0.00
前橋協立病院	0	0	0	0	17	17	0.00	0.00	0.00	0.00
埼玉協同病院	0	0	1	1	145	155	0.11	0.27	0.98	0.81
埼玉西協同病院	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
熊谷生協病院	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
秩父生協病院	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
船橋二和病院	0	0	0	0	84	81	0.30	0.10	0.40	0.31
みさと健和病院	0	0	2	0	134	131	0.06	0.06	1.43	0.13
小豆沢病院	0	0	0	0	1	0	14.29	_	14.29	_
大田病院	0	0	0	0	30	28	0.00	0.30	0.83	0.00
東葛病院	0	0	1	1	85	84	0.20	0.30	1.08	1.39
立川相互病院	0	1	1	2	135	135	0.18	0.49	0.86	1.24
王子生協病院	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
汐田総合病院	0	0	0	0	58	50	0.00	0.17	0.43	0.50
下越病院	0	0	0	0	26	26	0.00	0.00	0.32	0.00
城北病院	0	0	1	1	39	43	0.21	0.39	2.35	1.35
甲府共立病院	0	0	1	1	74	77	0.23	0.43	0.91	1.73
巨摩共立病院	0	_	0	_	0	_		_	_	_
長野中央病院	1	1	2	4	96	90	0.78	1.39	1.74	4.00
健和会病院	0	0	0	0	20	21	0.83	0.40	0.83	0.81
諏訪共立病院	0	_	0	_	0	_	_	_	_	_
松本協立病院	0	0	0	1	25	29	0.00	1.45	1.65	2.89
上伊那生協病院			_	_	_	_	_			
みどり病院	0	0	0	0	2	3	0.00	0.00	0.00	0.00
協立総合病院	0	0	0	0	129	120	0.06	0.00	0.06	0.00
北病院	_	-			_		_	_	_	
名南病院	0	0	0	0	16	15	0.00	1.67	1.60	0.00
千秋病院	0	0	0	0	26	24	0.00	0.00	0.00	0.00
津生協病院	0	0	0	0	8	9	0.00	0.00	0.00	0.98
京都民医連中央病院	0	0	1	0	145	156	0.17	0.11	0.35	0.21

指標15	A)手術後4 緊急再	8時間以内 手術数	B)一入院 手術後3 緊急再	期間中の 0日以内 手術教	入院=	F衝散	A)入院手 術後488 緊急再	術患者の 時間以内 手術割合	B)一入院 手術後3 緊急再	期間中の 10日以内 手術割合
	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年
東大阪生協病院	_	_	_	-	_		_	_	_	_
西淀病院	0	0	0	0	7	7	0.00	0.00	0.00	0.00
耳原総合病院	0	0	1	1	113	116	0.15	0.29	0.59	0.72
コープおおさか病院	I	0	_	0	_	20	_	0.00	_	0.00
尼崎医療生協病院	0	0	1	0	49	36	0.00	0.00	1.03	0.00
おかたに病院	1	0	_	0	_	9	_	0.00	_	0.00
土庫病院	1	0	2	1	81	69	0.82	0.24	2.57	1.09
和歌山生協病院	I	0	_	0	_	8	_	0.00	_	0.00
鳥取生協病院	1	0	1	1	50	42	1.01	0.80	1.17	2.99
総合病院松江生協病院	0	0	1	0	69	108	0.26	0.17	0.93	0.08
総合病院水島協同病院	1	0	2	2	50	50	1.35	0.84	4.71	3.03
総合病院岡山協立病院	0	0	2	1	51	49	0.16	0.34	3.26	2.89
総合病院福島生協病院	0	0	0	0	34	32	0.25	0.26	0.74	0.26
広島共立病院	0	0	0	0	54	57	0.00	0.00	0.15	0.73
徳島健生病院	0	0	0	0	26	34	0.00	0.24	0.65	0.97
高松平和病院	0	0	0	0	31	30	0.54	0.00	0.81	0.83
高知生協病院	I	0	_	0	_	13	_	0.00	_	0.00
健和会大手町病院	0	0	1	0	124	116	0.23	0.14	0.70	0.21
千鳥橋病院	0	0	1	0	69	68	0.24	0.00	0.72	0.49
米の山病院	0	0	0	1	23	23	0.41	0.00	0.41	2.55
みさき病院	1	_	_	-	_	-	_	_	_	_
上戸町病院	0	0	0	0	15	8	0.00	0.00	0.00	0.00
くわみず病院	0	0	0	0	3	2	0.00	0.00	0.00	0.00
大分健生病院	I	0	_	0	_	3	_	0.00	_	0.00
宮崎生協病院	0	0	0	0	8	7	0.00	0.00	0.00	0.00
総合病院鹿児島生協病院	0	0	2	1	133	137	0.00	0.12	1.67	0.37
国分生協病院	l	0	_	0	_	6	_	0.00	_	0.00
沖縄協同病院	1	1	4	3	140	131	0.71	0.95	2.55	2.55
	-	_	_	I	_	I	_	_	_	_
	I	_	l	l	-	l	_	_	_	_
	-	0	_	0	_	8	_	0.00	_	0.00
	-	0	_	0	_	0	_	_	_	_
	-	1	_	2	_	129	_	0.58	_	1.65
	0	0	0	0	12	11	0.00	0.00	0.00	0.00
最小値							0.00	0.00	0.00	0.00
25%値							0.00	0.00	0.09	0.00
中央値							0.11 0.08 0.81		0.28	
75%値							0.26	0.31	1.60	1.12
最大値							14.29	1.67	14.29	4.00
	件	件	件	件	件	件	%	%	%	%

## 指標15: A)入院手術患者の術後48時間以内緊急再手術割合



## 指標15: B) 一入院期間中の手術後30日以内緊急再手術割合



# 指標15: A)入院手術患者の術後48時間以内緊急再手術割合 B)一入院期間中の手術後30日以内緊急再手術割合



# 指標 16 救急車受け入れ割合



## 指標の意義

・救急車受け入れ割合は、救急隊からの搬送の要請に対して、どれだけの救急車の受け入れが出来たかを示す指標で、各病院の救急診療を評価する指標となります。地域医療への 貢献を示す指標にもなります。

## 指標の計算式、分母・分子の解釈

収集期間: 1ヶ月毎

	各指標の計算式と分母・分子の項目名	分母・分子の解釈
分 子	救急車受け入れ数	
分母	救急要請数	

## 考察

#### 【2012年 年間数値報告】

最小値27.27% 25%値65.09% 中央値79.97% 75%値88.83% 最大値98.53% 回答病院72病院

#### 【考察・分析】

2012年は中央値が、79.97%で、2011年の中央値81.45%より減少しました。

2011年、2012年ともに報告のあった51病院で、救急車受入率が上昇しているのは23病院、搬送数が上昇しているのは25病院でした。

また、受け入れ率、搬送数ともに上昇しているのは10病院でした。

2011年、2012年の1ヶ月の平均搬送台数別に分けて、受け入れ率の推移を見てみる ました。2011年は82702台(55病院)でした。 と以下のようになりました。(搬送数、要請数ともに報告のあった病院)。 救急車の受け入れについては、地域性、地域

100台未満 40病院 72.48% 23病院 75.45% 82.98% 100-200台未満 16病院 14病院 81.38% 76.57% 200-300台未満 12病院 10病院 85.15% 89.73% 300台以上 3病院 4病院 77.43% 72病院 79.05% 51病院 80.72%

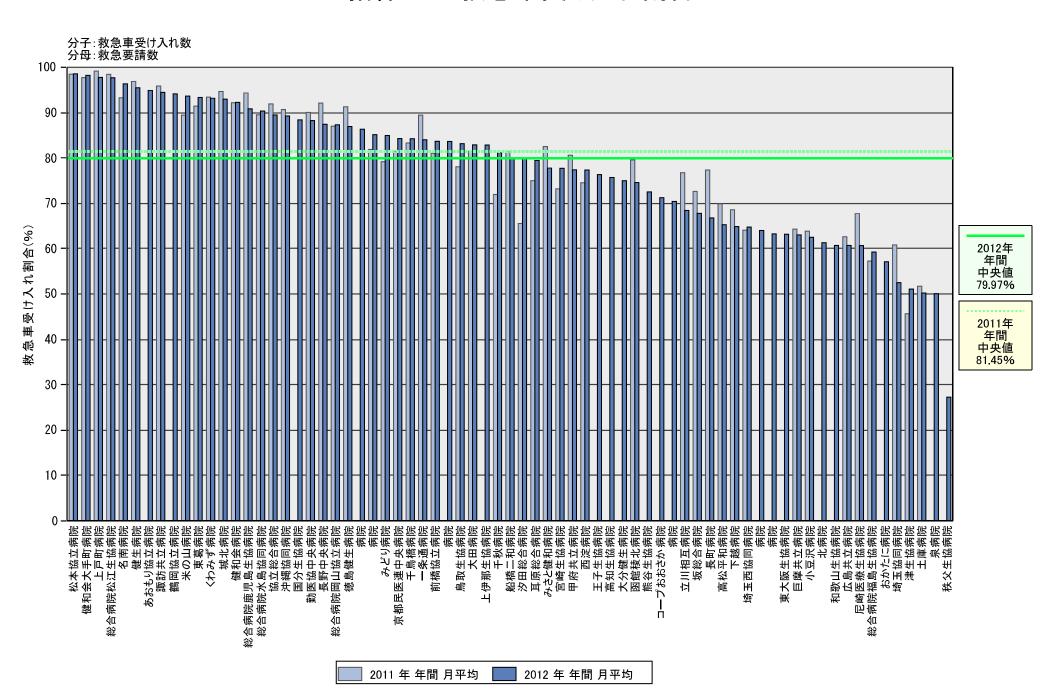
月200-300台未満の病院群で受け入れ率が減少、300台以上の病院群では受け入れ率が大きく上昇しました。月300台以上搬送の病院が昨年より1病院減少した影響が考えられます。

また、2012年は、民医連全体で、報告のあった72病院で94028台の救急搬送がありました。2011年は82702台(55病院)でした。

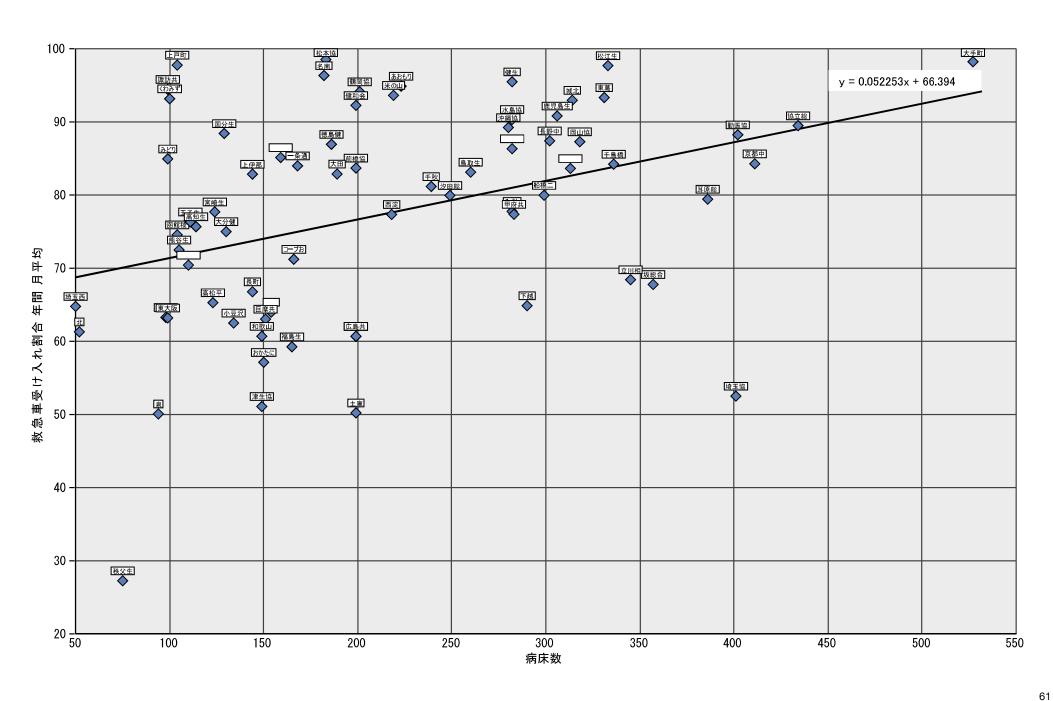
指標16	救急享受(	け入れ数	教急	医臍敷	救急車受	ナ入れ割合
	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年
勤医協中央病院	236	256	262	290	90.05	88.24
一条通病院	33	35	37	42	89.44	84.00
函館稜北病院	12	11	15	14	79.56	74.57
健生病院	153	157	158	165	96.88	95.49
あおもり協立病院	_	97	_	102	-	94.90
坂総合病院	273	219	376	323	72.64	67.78
長町病院	26	16	34	24	77.36	66.78
泉病院	_	35	_	69	-	50.08
鶴岡協立病院	35	35	_	37	-	94.14
至誠堂総合病院	42	44	_	-	-	_
医療生協わたり病院	47	50	_	-	-	_
前橋協立病院	117	118	144	141	81.02	83.70
埼玉協同病院	340	298	559	567	60.81	52.51
埼玉西協同病院	30	40	47	62	64.08	64.78
熊谷生協病院	_	5	_	7	-	72.50
秩父生協病院	-	2	_	3	-	27.27
船橋二和病院	241	239	297	299	81.35	79.97
みさと健和病院	211	202	255	259	82.52	77.78
小豆沢病院	69	67	104	108	63.88	62.51
大田病院	182	194	224	234	81.45	82.89
東葛病院	191	213	209	228	91.42	93.35
立川相互病院	315	288	411	421	76.76	68.43
王子生協病院	_	70	_	92	1	76.34
汐田総合病院	184	199	286	249	65.54	79.95
下越病院	110	109	161	168	68.60	64.88
城北病院	137	134	145	144	94.65	92.96
甲府共立病院	275	260	341	337	80.62	77.37
巨摩共立病院	52	43	82	68	64.31	63.05
長野中央病院	204	196	221	224	92.09	87.41
健和会病院	74	73	81	79	92.16	92.26
諏訪共立病院	23	21	24	23	95.86	94.46
松本協立病院	108	106	109	108	98.48	98.53
上伊那生協病院	_	15	ı	18	ı	82.87
みどり病院	33	34	41	40	79.19	84.94
協立総合病院	277	313	301	350	91.92	89.49
北病院	_	21	_	34	_	61.31
名南病院	25	26	27	27	93.27	96.35
千秋病院	25	25	34	31	71.95	81.18
津生協病院	58	60	128	117	45.66	51.10
京都民医連中央病院	128	115	157	137	81.47	84.28

指標16	救急享受	け入れ数	教急	更請數	救急車受!	ナ入れ割合
	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年
東大阪生協病院	_	11	_	18	_	63.21
西淀病院	172	189	231	244	74.54	77.36
耳原総合病院	331	333	441	420	75.01	79.44
コープおおさか病院	_	60	_	85	_	71.23
尼崎医療生協病院	67	59	99	98	67.74	60.68
おかたに病院	-	38	_	67	_	57.13
土庫病院	84	90	163	179	51.74	50.23
和歌山生協病院	_	36	_	60	_	60.71
鳥取生協病院	130	123	166	148	78.05	83.14
総合病院松江生協病院	96	106	98	109	98.42	97.70
総合病院水島協同病院	123	138	138	153	89.54	90.33
総合病院岡山協立病院	114	123	131	140	87.03	87.30
総合病院福島生協病院	61	62	106	105	57.28	59.27
広島共立病院	137	133	219	219	62.63	60.71
徳島健生病院	21	26	23	30	91.30	86.94
高松平和病院	83	97	118	149	69.88	65.29
高知生協病院	-	34	_	44	_	75.69
健和会大手町病院	512	508	524	517	97.73	98.23
千鳥橋病院	233	221	279	262	83.32	84.23
米の山病院	76	97	85	104	89.44	93.64
みさき病院	0	0	_	0	_	_
上戸町病院	29	29	29	30	99.14	97.77
くわみず病院	41	41	46	44	93.41	93.17
大分健生病院	-	35	_	48	_	75.00
宮崎生協病院	53	55	72	71	73.19	77.71
総合病院鹿児島生協病院	247	225	262	248	94.34	90.82
国分生協病院	-	69	_	78	_	88.42
沖縄協同病院	295	292	325	328	90.68	89.24
	_	48	_	75	_	64.00
	-	139	_	161	_	86.34
	_	76	_	121	_	63.28
	-	51	_	74	_	70.43
	_	246	_	294	_	83.64
	72	71	88	84	81.89	85.14
最小値					45.66	27.27
25%値					72.30	65.09
中央値					81.45	79.97
75%値					91.67	88.83
最大値					99.14	98.53
	件	件	件	件	%	%

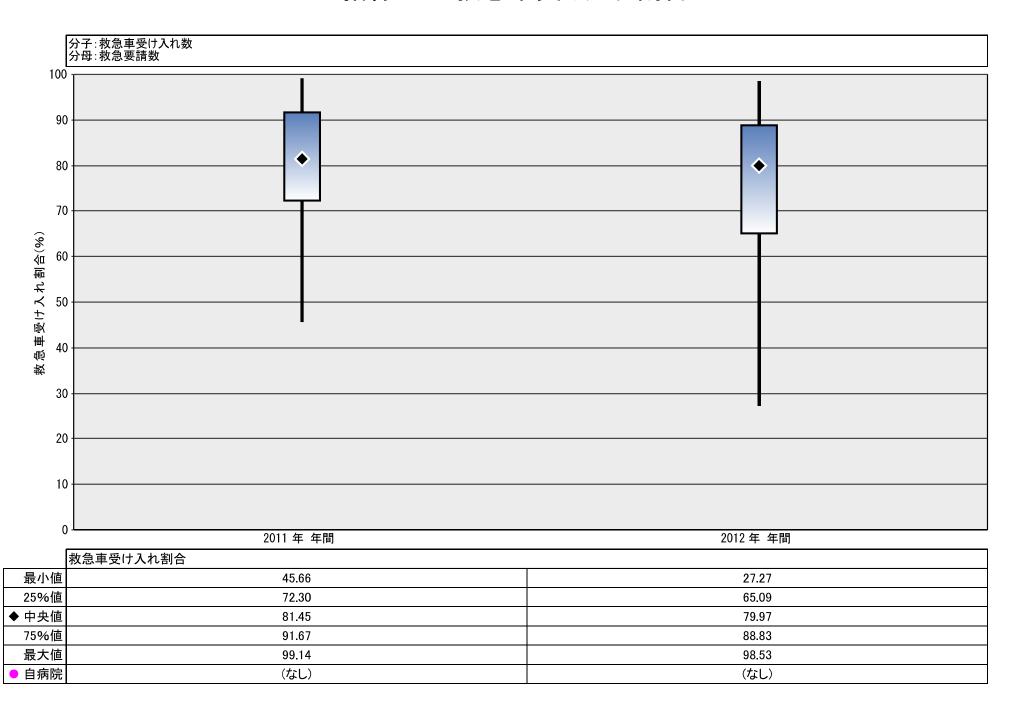
## 指標16: 救急車受け入れ割合



## 指標16: 救急車受け入れ割合



指標16: 救急車受け入れ割合



## 指標 17

# 心肺停止で救急搬入された患者のA) 心拍再開割合B) 心拍再開し生存退院した割合



## 指標の意義

・救急救命医療の質の評価

## 指標の計算式、分母・分子の解釈

・収集期間:1~6月,7~12月・調整方法:半年分で集計

	各指標の計算式と分母・分子の項目名	分母・分子の解釈
分子	A) 心拍再開し入院した患者数 B) そのうち生存退院した患者数	
分母	A) 救急搬入された来院時心肺停止患者数、B) 心拍再開し入院した患者 数	退院患者のうち、入院契機病名が蘇生に成功した心肺停止(I46.0)

## 考察

#### 【2012年 年間数値報告】

A)最小値0.00% 25%値0.00% 中央値16.67% 75%値33.03% 最大値100% B)最小値0.00% 25%値0.00% 中央値0.00% 75%値4.24% 最大値57.14% 参加病院74 回答病院67 (回答率90.54%)うち20病院は心肺停止患者の搬入が0件でした。

#### 【考察・分析】

2011年に心肺停止患者の救急搬入を1件以上受け入れた40病院の合計患者数が597人、うち心拍再開173人(29.98%)、生存退院21人(3.52%)であったのに対して、2012年に1件以上救急搬入された47病院の合計患者数は586人、心拍再開157人(26.79%)、生存退院24人(4.10%)でした。

2011年のA) 心拍再開割合が、最小値0.00 25%値3.57 中央値26.50 75%値36.50 最大値100であったことから、2012年の再開割合は、25%値、中央値、75%値とも前年より低下した値となり、また、2011年のB) そのうち生存退院した割合は、最小値0.00 25%値0.00 中央値0.00 75%値3.40 最大値100であったことから、2012

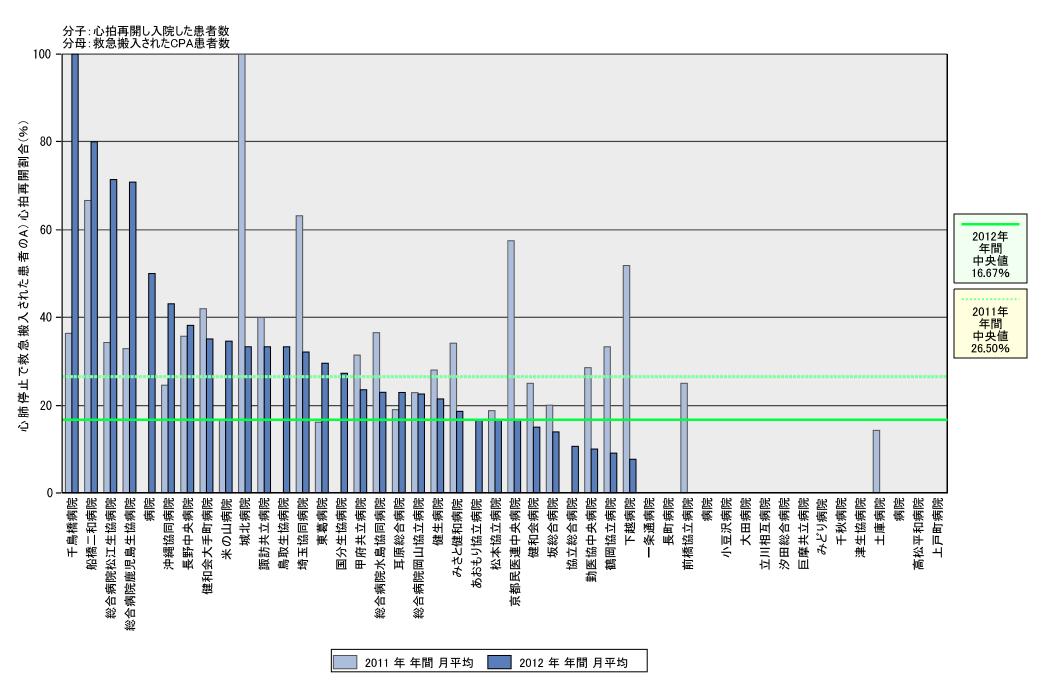
年の生存退院割合は最大値が低下したことになります。2011年のB)生存退院が最大値 100%であった病院は心肺停止患者を年間1件受け入れ救命。2012年の最大値57.14% の病院は年間4件を受け入れた病院でした。ちなみに心肺停止患者の救急搬入数が多い5 病院(年間86~36件)でみるとA)13.92~35.09%、B)0.00~7.02%の数値を示していました。

発生から病院到着までにおける個々さまざまな条件が絡み合う指標であり、個々の症例 を検討することに意義があると考えられます。

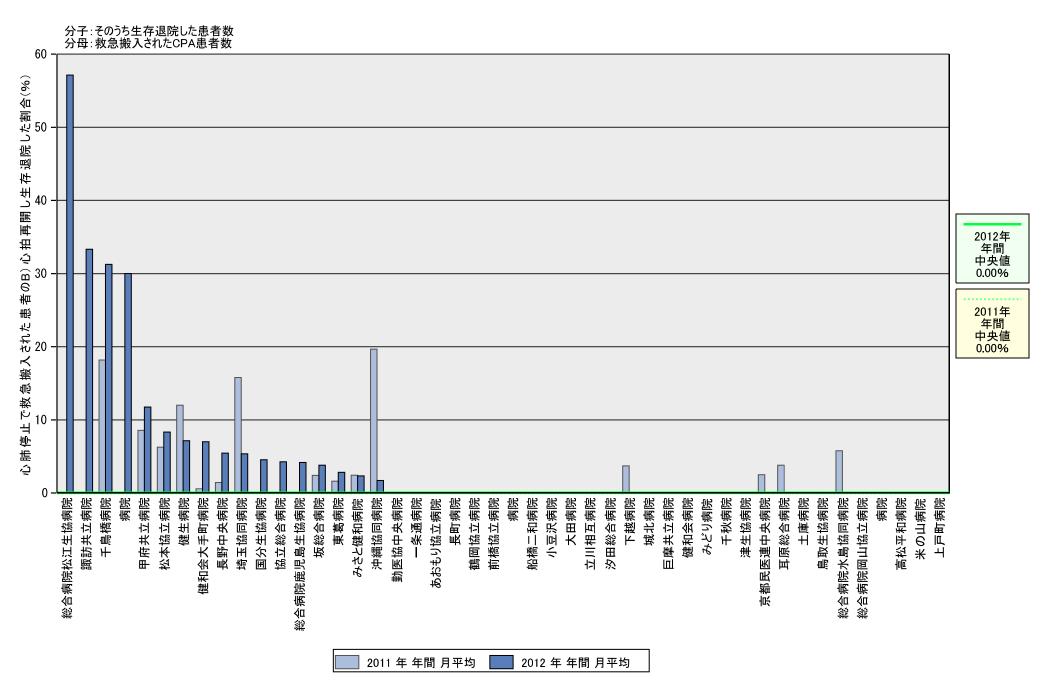
指標17	A)心括 入院した	i再開し :患者数	B) そのうた した点	5生存退院 8者數	教急搬. CPA	入された 患者数	心肺( 救急搬入さ A)心拍	事止で れた患者の 再開割合	心肺( 教急搬入さ B)心拍 生存退院	止で れた患者の 再開し した割合
	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年
勤医協中央病院	2	1	0	0	7	5	28.57	10.00	0.00	0.00
一条通病院	0	0	0	0	0	1	_	0.00	_	0.00
函館稜北病院	0	0	0	0	0	0	_	_	_	_
健生病院	4	3	2	1	13	14	28.00	21.43	12.00	7.14
あおもり協立病院	_	1	_	0		3	_	16.67	_	0.00
坂総合病院	13	6	2	2	63	40	20.00	13.92	2.40	3.80
長町病院	0	0	0	0	0	1	_	0.00	_	0.00
泉病院	_	0	_	0	_	0	_	_	_	_
鶴岡協立病院	4	1	0	0	12	6	33.33	9.09	0.00	0.00
至誠堂総合病院	_	_	_	_	_	_	_	-	_	_
医療生協わたり病院	2	_	0	_	5	_	40.00	-	0.00	_
前橋協立病院	2	0	0	0	8	4	25.00	0.00	0.00	0.00
埼玉協同病院	6	9	2	2	10	28	63.16	32.14	15.79	5.36
埼玉西協同病院	1	0	0	0	3	0	33.33	_	0.00	_
熊谷生協病院	_	0	_	0	_	0	_	_	_	_
秩父生協病院	_	_	_	_	_	_	_	-	_	_
船橋二和病院	0	2	0	0	0	3	66.67	80.00	0.00	0.00
みさと健和病院	7	4	1	1	21	22	34.15	18.60	2.44	2.33
小豆沢病院	0	0	0	0	0	5	_	0.00	_	0.00
大田病院	0	0	0	0	3	15	0.00	0.00	0.00	0.00
東葛病院	5	11	1	1	31	36	16.13	29.58	1.61	2.82
立川相互病院	0	0	0	0	14	9	0.00	0.00	0.00	0.00
王子生協病院	_	0	_	0	_	0	_	_	_	_
汐田総合病院	0	0	0	0	0	1	_	0.00	_	0.00
下越病院	7	1	1	0	14	13	51.85	7.69	3.70	0.00
城北病院	0	1	0	0	0	2	100.00	33.33	0.00	0.00
甲府共立病院	6	2	2	1	18	9	31.43	23.53	8.57	11.76
巨摩共立病院	0	0	0	0	3	2	0.00	0.00	0.00	0.00
長野中央病院	13	11	1	2	35	28	35.71	38.18	1.43	5.45
健和会病院	3	2	0	0	10	10	25.00	15.00	0.00	0.00
諏訪共立病院	1	1	0	1	3	2	40.00	33.33	0.00	33.33
松本協立病院	2	1	1	1	8	6	18.75	16.67	6.25	8.33
上伊那生協病院	_	0	_	0	_	0	_	-	_	_
みどり病院	0	0	0	0	2	1	0.00	0.00	0.00	0.00
協立総合病院	0	3	0	1	4	24	0.00	10.64	0.00	4.26
北病院		0		0	_	0				
名南病院	0	_	0	_	0	_	_	_	_	_
千秋病院	0	0	0	0	1	1	0.00	0.00	0.00	0.00
津生協病院	0	0	0	0	2	2	0.00	0.00	0.00	0.00
京都民医連中央病院	12	3	1	0	20	15	57.50	16.67	2.50	0.00

指標17	A)心拍 入院した	:再開し :患者數	B) そのうち した。	5生存退院 限者數	教急搬, CPA	入された	心肺( 教急搬入さ A)心拍	事止で れた患者の 写開割合	心肺( 教急搬入さ B)心指 生存退院	<b>事止で</b> れた患者の 再開し した割合
	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年
東大阪生協病院	I	0	_	0	_	0	_	I	_	_
西淀病院	0	_	0	_	20	_	0.00	-	0.00	_
耳原総合病院	8	10	2	0	40	42	18.99	22.89	3.80	0.00
コープおおさか病院	-	0	_	0	_	0	_	_	_	_
尼崎医療生協病院	1	0	1	0	2	0	50.00	ı	50.00	_
おかたに病院	1	0	_	0	_	0	_	-	_	_
土庫病院	1	0	0	0	4	3	14.29	0.00	0.00	0.00
和歌山生協病院	-	0	_	0	_	0	_		_	_
鳥取生協病院	0	1	0	0	3	3	0.00	33.33	0.00	0.00
総合病院松江生協病院	6	3	0	2	18	4	34.29	71.43	0.00	57.14
総合病院水島協同病院	10	9	2	0	26	37	36.54	22.97	5.77	0.00
総合病院岡山協立病院	4	4	0	0	18	16	22.86	22.58	0.00	0.00
総合病院福島生協病院	0	0	0	0	0	0	_	_	_	_
広島共立病院	0	0	0	0	1	0	0.00	_	0.00	_
徳島健生病院	0	0	0	0	0	0	100.00	_	100.00	_
高松平和病院	0	0	0	0	1	1	0.00	0.00	0.00	0.00
高知生協病院	_	0	_	0	_	0	_	_	_	_
健和会大手町病院	36	30	1	6	85	86	42.01	35.09	0.59	7.02
千鳥橋病院	2	8	1	3	6	8	36.36	100.00	18.18	31.25
米の山病院	1	5	0	0	3	13	16.67	34.62	0.00	0.00
みさき病院	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
上戸町病院	0	0	0	0	0	1	_	0.00	_	0.00
くわみず病院	_	0	_	0	_	0	_	_	_	_
大分健生病院	_	0	_	0	_	0	_	_	_	_
宮崎生協病院	0	0	0	0	0	0	_	_	_	_
総合病院鹿児島生協病院	13	9	0	1	38	12	32.89	70.83	0.00	4.17
国分生協病院	_	6	_	1	_	22	_	27.27	_	4.55
沖縄協同病院	8	13	6	1	31	29	24.59	43.10	19.67	1.72
	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
	_	0	_	0	_	4	_	0.00	_	0.00
	_	0	_	0	_	0	_	_	_	_
	_	0	_	0	_	0	_	-	_	_
	_	3	_	2	_	5	_	50.00	_	30.00
	-	0	_	0	_	1	_	0.00	_	0.00
最小値							0.00	0.00	0.00	0.00
25%値							3.57	0.00	0.00	0.00
中央値							26.50	16.67	0.00	0.00
75%值							36.50	33.03	3.40	4.24
最大値							100.00	100.00	100.00	57.14
	人	人	人	人	人	人	%	%	%	%

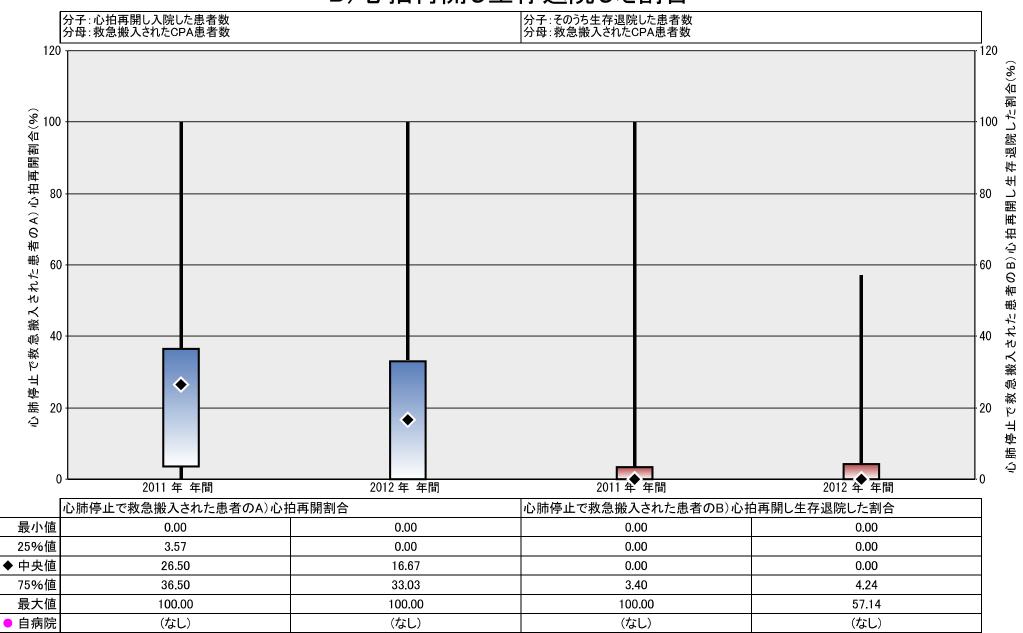
## 指標17: 心肺停止で救急搬入された患者のA)心拍再開割合



## 指標17: 心肺停止で救急搬入された患者のB)心拍再開し生存退院した割合



# 指標17: 心肺停止で救急搬入された患者のA)心拍再開割合B)心拍再開し生存退院した割合



## 市中肺炎患者死亡率(成人)



## 指標の意義

・どの病院でも診察する機会が多く、その病院の治療効果を測る指標のひとつです。

## 指標の計算式、分母・分子の解釈

・収集期間: 1ヶ月毎 ・調整方法:日本呼吸器学会「呼吸器感染症に関するガイドライン」市中肺炎の診断基準を満たすもの、重症度別

	各指標の計算式と分母・分子の項目名	分母・分子の解釈
分子	市中肺炎患者死亡患者数(成人):A) 軽症、B) 中等症、C) 重症、D) 超重症	その月に死亡した件数を入力する
分 母	退院した市中肺炎患者発生患者数(成人):A)軽症、B)中等症、C)重症、D)超重症	市中肺炎で入院し退院した患者件数を重症度別に算出する。

#### 考察

#### 【2012年 年間数値報告】

この指標は、「標準化死亡比」を算出して比較、検討しました。

2012年;最小値0.00 25%値0.59 中央値0.97 75%値1.50 最大値6.36 2011年;最小値0.10 25%値0.62 中央値1.07 75%値1.57 最大値5.97

#### 【考察・分析】

「未回答」ないし肺炎患者の入院が「0」であった6病院を除く、68病院についてガイドライン\*)の重症度分類別に症例数、死亡数を出し、全病院合計の重症度別平均死亡率を計算(軽症20/1682=1.19%、中等症327/5152=6.35%、重症217/1192=18.20%、超重症220/525=41.90%)。この平均死亡率をもとに病院ごとに重症度別症例数から予測死亡数を出してすべての重症度の予測死亡数を合計、これと実際の合計死亡数の比率で比較しています。(基準が1となり、1以上は死亡率が高い、1以下は低いことになります)

2012年の68病院全体では、市中肺炎患者死亡率は9.17%(発生患者数8553人に対して死亡患者数784人)でした。

2011年集計と比較すると、2011年報告のあった50病院の重症度別死亡率は(軽症 1.06%、中等症5.54%、重症15.91%、超重症36.47%)、合計の患者死亡率は9.18%でしたが、2012年68病院の合計患者死亡率9.17%はほとんど変わらないものの重症度別死亡率(上記;軽症1.19%、中等症6.35%、重症18.20%、超重症41.90%)はいずれも2011年より高い数値となっていました。

今回、標準化死亡比が最大値6.35であった病院は4か月分のみの報告で、肺炎の発生

23人、うち死亡11人(死亡率47.83%)となっていました。当然、発生件数や報告数が少ない病院には、1件の違いでも数値のバラツキが大きくなります。件数の多少によって死亡比が大きく変わることに留意して考察が必要です。なお、最小値0.00であった病院は、2012年の市中肺炎発生患者数3.17人(軽症0.25、中等症2.42、重症0.50、超重症0.00;月平均)でした。

病棟構成や地域状況等により市中肺炎の受け入れには相当のバラつきがあります。各病院で肺炎患者の重症度分布や転帰を追跡し、その特徴や課題を明らかにして改善をはかっていきましょう。

#### \*)日本呼吸器学会 呼吸器感染症に関するガイドライン

ガイドラインでは「市中肺炎」を「病院外で日常生活をしていた人に発症した肺炎」としており、「肺結核、院内肺炎、日和見肺炎、閉塞性肺炎、大量誤嚥(胃酸)による肺炎、慢性下気道感染症の急性増悪などを充分に鑑別する必要がある」となっています。

指標18	市中肺 死亡! (成 A)!	炎患者 患者數 :人) 延症	市中肺 死亡』 (成 B)中	炎患者 計者數 (人) 等症	市中肺 死亡! (成 C):	炎患者 患者数 :人) 重症	市中肺 死亡! (成 D)起	炎患者 患者数 (人) (重症	市中肺 発生脈 (成 A)	炎患者 患者數 :人) 妊症	市中肺 発生』 (成 B)中	炎患者 計者数 (人) 等症	発生	炎患者 計者數 :人) 重症	市中肺 発生脈 (成 D)超	炎患者 計者数 人) 重症
	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年
勤医協中央病院	0	0	0	1	1	1	0	0	4	3	15	11	5	4	2	2
一条通病院	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4	4	1	1	0	0
函館稜北病院	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	3	3	2	0	0	0
健生病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	3	1	1	0	1
あおもり協立病院	-	0	_	0	_	0	_	0	_	1	-	2	_	0	_	1
坂総合病院	0	0	1	1	1	1	1	1	4	4	18	15	3	4	1	2
長町病院	0	0	1	0	0	1	0	0	1	1	5	2	0	0	0	0
泉病院	-	0	-	0	_	0	_	0	_	0	-	0	_	0	_	0
鶴岡協立病院	0	0	2	2	0	0	0	0	3	1	7	6	1	1	0	0
至誠堂総合病院	-	0	_	0	_	5	_	0	_	0	_	0	_	5	_	0
医療生協わたり病院	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3	3	1	1	0	0
前橋協立病院	0	0	0	0	1	0	0	0	3	1	7	6	2	3	1	1
埼玉協同病院	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	9	7	3	3	1	1
埼玉西協同病院	-	0	-	1	_	0	_	0	_	1	-	5	_	1	_	0
熊谷生協病院	-	0	-	0	_	0	_	0	_	2	-	3	_	0	_	0
秩父生協病院	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
船橋二和病院	0	0	0	0	0	0	1	0	4	1	8	7	1	1	1	1
みさと健和病院	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	8	4	1	1	1	1
小豆沢病院	0	0	2	3	0	1	0	0	2	2	10	16	2	1	0	0
大田病院	0	0	0	1	0	0	0	0	2	2	8	11	2	1	0	0
東葛病院	0	0	1	0	1	0	1	1	3	3	16	8	5	2	3	2
立川相互病院	0	0	1	0	1	0	0	0	3	2	14	9	3	3	1	1
王子生協病院	_	0	_	1	_	0	_	0	-	1	-	6	-	1	-	0
汐田総合病院	0	0	1	1	1	0	1	1	2	1	8	3	5	2	3	2
下越病院	0	0	1	0	1	0	1	1	2	1	9	6	4	4	3	2
城北病院	0	0	1	0	0	0	0	0	2	1	9	7	2	1	1	1
甲府共立病院	0	0	0	0	1	0	1	1	1	2	5	5	3	2	1	1
巨摩共立病院	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	2	6	1	1	1	0
長野中央病院	0	0	0	1	1	1	0	1	1	2	6	7	3	3	0	1
健和会病院	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1	4	3	1	1	0	0
諏訪共立病院	0	0	1	1	1	1	1	1	0	1	5	5	3	2	1	1
松本協立病院	0	0	0	1	0	0	0	0	2	3	10	10	1	1	0	0
上伊那生協病院	ı	0	_	1	_	0	_	0	_	0	_	4	_	1	_	0
みどり病院	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	3	2	1	0	0	0
協立総合病院	0	0	2	2	1	1	1	2	10	11	25	30	4	5	3	3
北病院	I	0	_	0	_	0	_	0	-	2	_	3	_	0	-	0
名南病院	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	3	1	0	0	0
千秋病院	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3	3	0	1	0	0
津生協病院	0	0	1	1	0	0	0	0	3	2	5	6	0	1	0	0
京都民医連中央病院	0	0	0	1	0	0	1	0	2	1	7	4	2	1	1	0

指標18	市中肺 死亡! (成 A)!	炎患者 患者數 :人) 程症	市中肺 死亡! (成 B)中	炎患者 患者数 (人) 等症	死亡	i炎患者 患者数 (人) 重症	市中肺 死亡! (成 D)超	i炎患者 患者数 :人) i重症	市中肺 発生原 (成 A)	淡患者 患者数 :人) 隆症	市中肺 発生』 (成 B)中	炎患者 (者数 (人) (等症	市中肺 発生 (成 C)1	淡患者 患者數 :人) 重症	市中肺 発生/ (成 D)超	炎患者 者數 :人) 重症
	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年
東大阪生協病院	_	0	_	1	_	0	_	0	_	0	_	5	_	0	_	0
西淀病院	-	0	_	0	_	0	-	0	_	3	_	7	_	1	_	0
耳原総合病院	0	0	0	1	0	0	0	0	5	3	10	13	4	3	3	2
コープおおさか病院	_	0	_	0	_	0	_	0	_	2	_	7	_	1	_	0
尼崎医療生協病院	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5	4	6	1	1	0	1
おかたに病院	_	0	_	0	_	0	-	0	_	0	_	4	-	1	-	0
土庫病院	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	4	5	0	1	0	0
和歌山生協病院	_	0	_	0	_	1	_	0	_	2	_	11	_	4	_	1
鳥取生協病院	0	0	0	0	1	1	1	0	3	2	7	7	5	4	2	1
総合病院松江生協病院	0	0	1	0	1	0	1	0	2	1	7	3	2	1	1	1
総合病院水島協同病院	0	0	0	1	0	1	0	0	4	2	8	8	2	2	1	0
総合病院岡山協立病院	0	0	0	0	0	0	0	0	3	4	7	7	2	1	0	1
総合病院福島生協病院	0	0	0	1	0	1	0	0	3	1	8	8	2	3	0	1
広島共立病院	0	0	0	1	0	0	0	0	4	3	7	7	1	3	0	1
徳島健生病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4	1	1	0	0
高松平和病院	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	4	2	0	0	0	0
高知生協病院	_	0	_	0	_	0	_	0	_	0	_	2	_	1	_	0
健和会大手町病院	0	0	0	0	0	0	6	2	6	3	15	7	15	6	15	5
千鳥橋病院	0	0	1	0	1	1	2	1	5	5	14	10	5	3	4	2
米の山病院	0	0	0	0	0	0	1	0	2	1	7	4	1	1	1	1
みさき病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上戸町病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2	1	1	0	0
くわみず病院	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	4	7	0	1	0	0
大分健生病院	_	0	_	0	_	0	_	0	_	1	_	1	_	0	_	0
宮崎生協病院	0	0	0	1	0	1	0	1	6	4	12	12	1	2	0	1
総合病院鹿児島生協病院	0	0	0	0	0	0	1	1	14	15	11	8	2	1	1	1
国分生協病院	_	0	_	0	_	0	_	0	_	5	_	3	_	1	_	1
沖縄協同病院	0	0	0	1	0	0	1	0	7	7	19	39	3	5	9	3
	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
	_	0	_	0	_	1	_	0	_	1	_	3	_	1	_	0
	_	0	_	1		1	_	1	_	2	_	4	_	1	_	0
		0	_	1	_	0	_	0	_	9	_	13	_	2	_	0
	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
最小値																
25%値																
中央値																
75%値																
最大値																
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人

指標18	市中肺炎患者 死亡率(成人) A)軽症		市中肺炎患者 死亡率(成人) B)中等症		市中肺炎患者 死亡率(成人) C)重症		市中肺炎患者 死亡率(成人) D)超重症		標準化死亡比	
	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年
勤医協中央病院	0.00	9.76	0.56	7.30	10.53	12.50	21.05	21.74	0.42	0.91
一条通病院	0.00	0.00	6.25	4.65	20.00	14.29	50.00	100.00	1.19	0.89
函館稜北病院	0.00	18.18	7.69	12.50	57.14	0.00	_	_	2.68	2.06
健生病院	0.00	0.00	16.13	0.00	27.27	11.11	25.00	42.86	1.81	0.60
あおもり協立病院	-	6.67	_	7.69	_	100.00	_	83.33	_	2.25
坂総合病院	0.00	0.00	5.63	5.52	24.32	16.00	72.73	35.00	1.30	0.85
長町病院	0.00	0.00	10.91	0.00	100.00	0.00	_	_	2.50	4.09
泉病院	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
鶴岡協立病院	14.29	11.76	31.48	29.58	75.00	57.14	_	100.00	5.97	4.37
至誠堂総合病院	_	_	_	_	_	100.00	_	_	_	5.49
医療生協わたり病院	0.00	0.00	0.00	5.00	14.29	16.67	100.00	100.00	0.90	1.26
前橋協立病院	0.00	0.00	3.41	3.95	27.59	13.89	50.00	66.67	1.17	0.85
埼玉協同病院	0.00	0.00	2.68	4.49	7.89	10.00	26.67	14.29	0.55	0.55
埼玉西協同病院	_	0.00	_	16.95	_	41.67	_	_	_	2.48
熊谷生協病院	_	0.00	_	7.69	_	0.00	_	100.00	_	1.06
秩父生協病院	_	_	_	_	_	_	_	_	-	_
船橋二和病院	0.00	0.00	5.15	2.53	11.76	6.25	64.29	25.00	1.17	0.47
みさと健和病院	0.00	0.00	2.11	0.00	15.38	18.18	12.50	22.22	0.47	0.43
小豆沢病院	0.00	16.67	18.10	18.23	19.05	50.00	50.00	80.00	2.43	2.88
大田病院	0.00	5.56	3.03	10.00	0.00	25.00	0.00	0.00	0.27	1.49
東葛病院	0.00	0.00	3.13	3.30	12.31	3.85	20.00	38.89	0.62	0.60
立川相互病院	0.00	0.00	8.64	3.77	23.08	12.12	14.29	20.00	1.21	0.57
王子生協病院	_	0.00	_	13.79	_	20.00	_	100.00	_	1.96
汐田総合病院	5.26	7.14	15.46	14.63	24.14	14.81	43.24	61.11	1.62	1.44
下越病院	0.00	0.00	8.04	2.99	25.00	8.70	42.86	27.59	1.34	0.56
城北病院	3.70	0.00	7.84	5.62	18.18	0.00	30.00	50.00	1.22	0.75
甲府共立病院	0.00	0.00	3.57	4.62	28.13	19.05	53.33	72.73	1.37	1.17
巨摩共立病院	0.00	0.00	16.00	9.09	28.57	0.00	66.67	1	2.03	1.12
長野中央病院	0.00	0.00	5.48	9.20	20.00	27.78	75.00	75.00	1.25	1.55
健和会病院	4.65	0.00	9.43	10.00	16.67	8.33	50.00	50.00	1.66	1.07
諏訪共立病院	0.00	0.00	17.24	16.67	38.71	46.15	46.15	42.86	2.16	1.91
松本協立病院	0.00	0.00	1.01	4.92	10.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.51
上伊那生協病院	1	0.00	_	15.91	-	14.29	_	_	-	1.94
みどり病院	0.00	0.00	2.78	5.26	30.00	0.00			1.06	0.55
協立総合病院	0.00	0.00	6.08	6.78	13.21	27.78	37.84	63.64	0.98	1.26
北病院	_	0.00		4.35		33.33	_	100.00		1.16
名南病院	0.00	0.00	0.00	2.94	0.00	0.00	0.00	_	0.49	0.40
千秋病院	12.50	0.00	7.69	8.57	33.33	66.67	0.00	100.00	1.62	2.06
津生協病院	3.03	0.00	12.28	14.47	75.00	57.14	100.00	100.00	2.67	2.33
京都民医連中央病院	0.00	0.00	2.50	11.76	15.00	0.00	77.78	40.00	1.08	1.04

指標18	市中肺炎患者 死亡率(成人) A)軽症		市中肺炎患者 死亡率(成人) B)中等症		市中肺炎患者 死亡率(成人) C)重症		市中肺炎患者 死亡率(成人) D)超重症		標準化死亡比	
	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年
東大阪生協病院	-	_	-	20.00	_	_	-	_	_	3.15
西淀病院	_	3.33	-	3.75	_	33.33	-	0.00	_	1.23
耳原総合病院	0.00	0.00	4.17	5.23	2.08	10.53	2.63	14.29	0.24	0.58
コープおおさか病院	_	0.00	_	5.88	_	23.08	_	_	_	0.99
尼崎医療生協病院	0.00	0.00	4.55	0.00	0.00	42.86	0.00	57.14	0.45	0.76
おかたに病院	_	0.00	_	4.00	_	45.45	_	100.00	_	1.49
土庫病院	0.00	0.00	4.44	1.85	20.00	28.57	33.33	0.00	0.86	0.48
和歌山生協病院	_	0.00	_	2.97	_	25.00	-	40.00	_	0.92
鳥取生協病院	8.33	0.00	5.88	1.12	10.91	15.91	62.96	25.00	1.31	0.58
総合病院松江生協病院	0.00	0.00	13.89	9.38	53.33	16.67	83.33	66.67	2.62	1.39
総合病院水島協同病院	2.27	0.00	2.04	12.50	20.00	25.00	22.22	100.00	0.73	1.74
総合病院岡山協立病院	0.00	0.00	1.25	0.00	5.56	16.67	66.67	37.50	0.45	0.45
総合病院福島生協病院	0.00	20.00	0.00	6.93	5.56	31.58	0.00	33.33	0.10	1.50
広島共立病院	0.00	0.00	3.70	8.43	0.00	6.25	66.67	25.00	0.64	0.74
徳島健生病院	0.00	_	4.00	7.55	7.14	7.14	50.00	0.00	0.69	0.74
高松平和病院	0.00	0.00	7.89	9.09	0.00	0.00	0.00	_	0.95	0.95
高知生協病院	_	_		0.00	_	16.67	-	100.00	_	0.79
健和会大手町病院	0.00	0.00	0.56	0.00	2.23	1.37	41.08	44.44	0.76	0.64
千鳥橋病院	0.00	1.72	6.02	2.44	14.81	14.63	42.22	31.82	1.06	0.68
米の山病院	0.00	0.00	0.00	4.08	0.00	8.33	66.67	71.43	0.79	0.95
みさき病院	_	_	-	_	_	_	_	_	_	-
上戸町病院	0.00	0.00	0.00	0.00	7.14	0.00	66.67	_	0.46	0.00
くわみず病院	7.14	0.00	5.56	3.53	50.00	37.50	-	_	1.63	0.85
大分健生病院	I	0.00	l	0.00	-	50.00	l	_	_	1.31
宮崎生協病院	2.70	0.00	2.70	5.80	26.67	21.43	60.00	50.00	0.98	1.03
総合病院鹿児島生協病院	0.00	0.00	4.12	0.00	28.57	16.67	100.00	46.15	1.43	0.50
国分生協病院	ı	0.00	l	0.00	_	50.00	l	0.00	-	0.39
沖縄協同病院	1.28	0.00	1.73	1.28	3.23	6.35	5.88	13.33	0.21	0.26
	-	_	ı	ı	_	_	I	_	_	-
	_	_	ı	ı	_	_	ı	_	_	-
	-	0.00	l	0.00	-	50.00	l	-	_	1.41
	I	100.00	l	25.00	-	50.00	l	_	_	3.77
	_	0.00		3.96		7.14		_	_	0.51
	_	_	_		_	_		_	_	_
最小値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10	0.00
25%値	0.00	0.00	2.55	2.74	7.33	7.14	20.00	25.00	0.62	0.59
中央値	0.00	0.00	4.50	5.00	17.43	16.67	43.24	44.44	1.07	0.97
75%値	0.00	0.00	7.88	9.15	27.51	32.46	66.67	77.50	1.57	1.50
最大値	14.29	100.00	31.48	29.58	100.00	100.00	100.00	100.00	5.97	6.36
	%	%	%	%	%	%	%	%		

## 指標18: 市中肺炎患者(成人)の標準化死亡比

【標準化死亡比の算出方法】 1を基準に1以上は死亡率が高い、1以下は死亡率が低い

②全施設重症度別平均死亡率=(重症度別死亡数合計)÷(重症度別症例数合計)

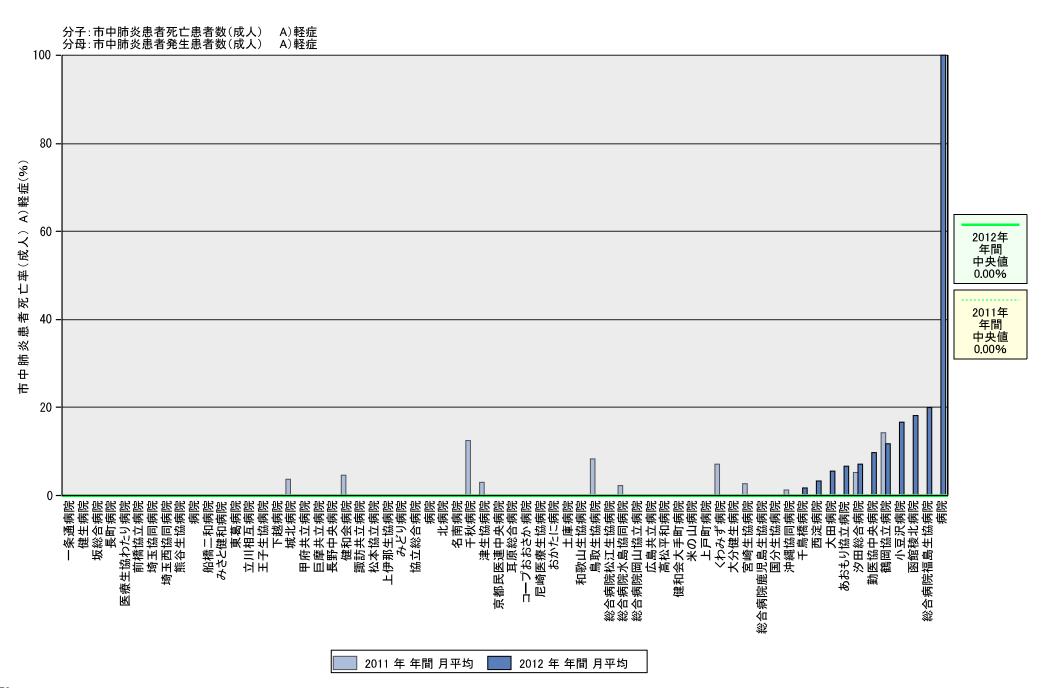
①重症度別死亡数合計、重症度別症例数合計を算出

③施設別重症度別月別予測死亡数=(施設別月別重症度別症例数)×(全施設重症度別平均死亡率) ④施設別月別予測死亡数=(③重症度別予測死亡数をヨコに合計) ⑤施設別月別実測死亡数=(重症度別実死亡数をヨコに合計) ⑥標準化死亡比=(⑤死亡患者数)÷(④予測死亡数) 6 (成人)の標準化死亡比 2012年 年間 中央值 0.97 2011年 年間 中央値 妕 1.07 刪 尜 监 # 七 上戶町病限 沖繩協同病院 国分生協病院 名南海院 4 全と健和病院 6 間山協立病院 船橋二和病院 上華病院 鹿児 み5 総合病院局 合病院F 簃 鍃

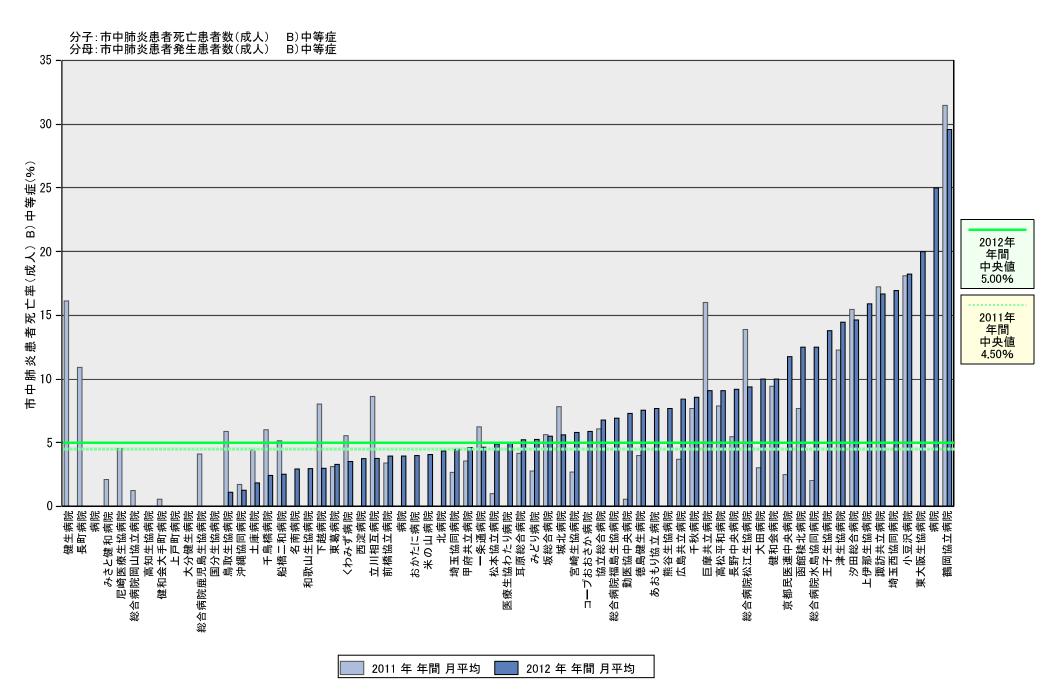
2012 年 年間 月平均

2011 年 年間 月平均

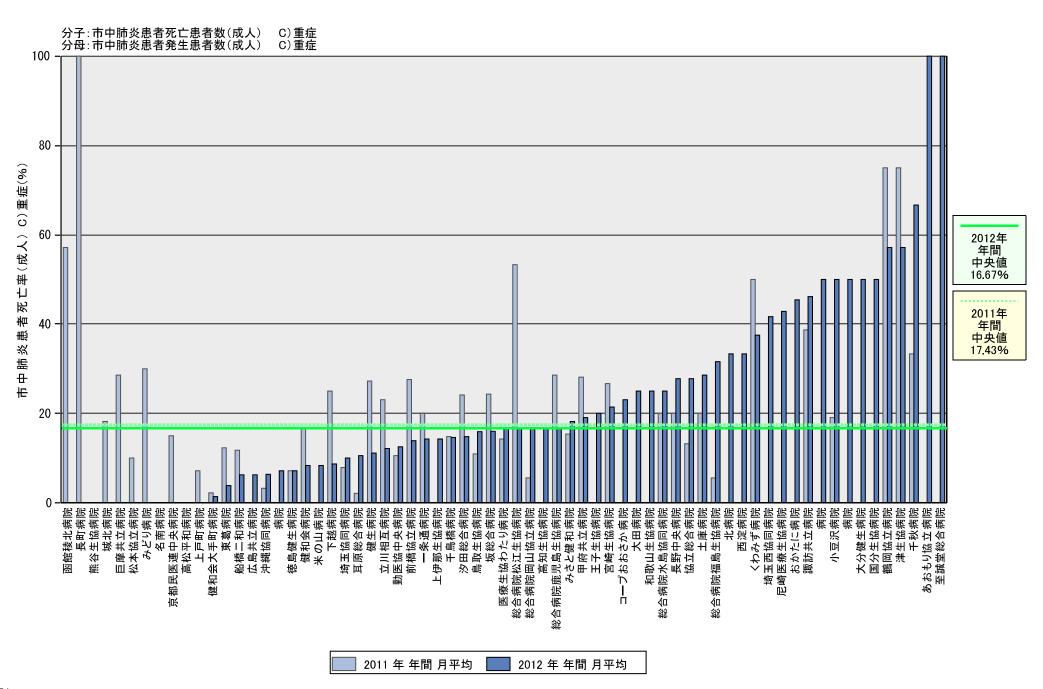
## 指標18: 市中肺炎患者死亡率(成人)A)軽症



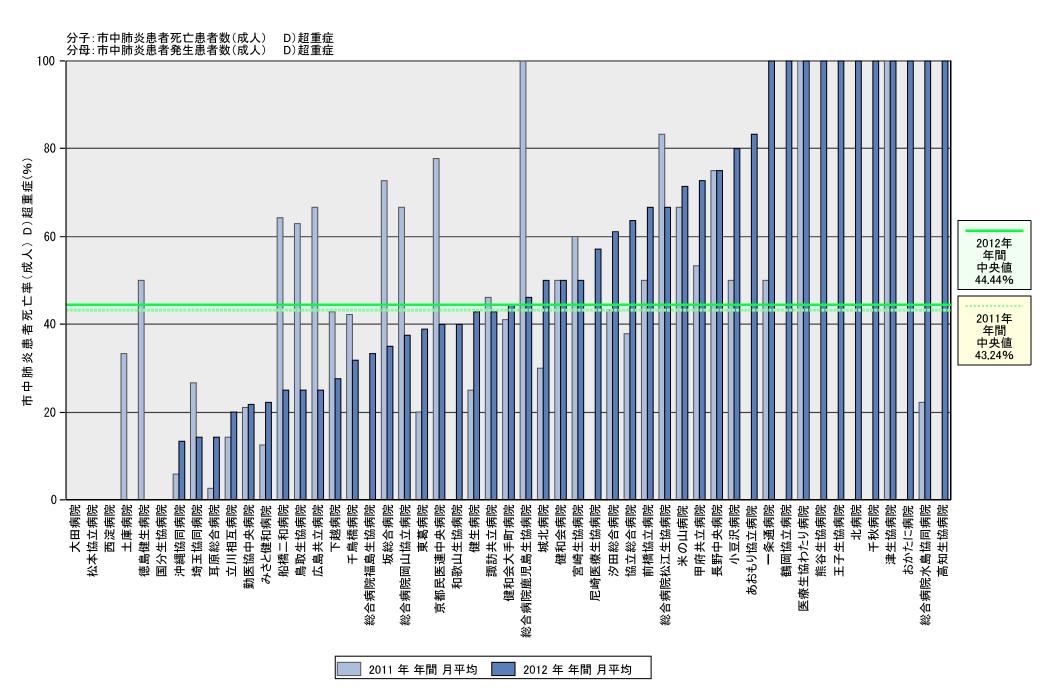
## 指標18: 市中肺炎患者死亡率(成人)B)中等症



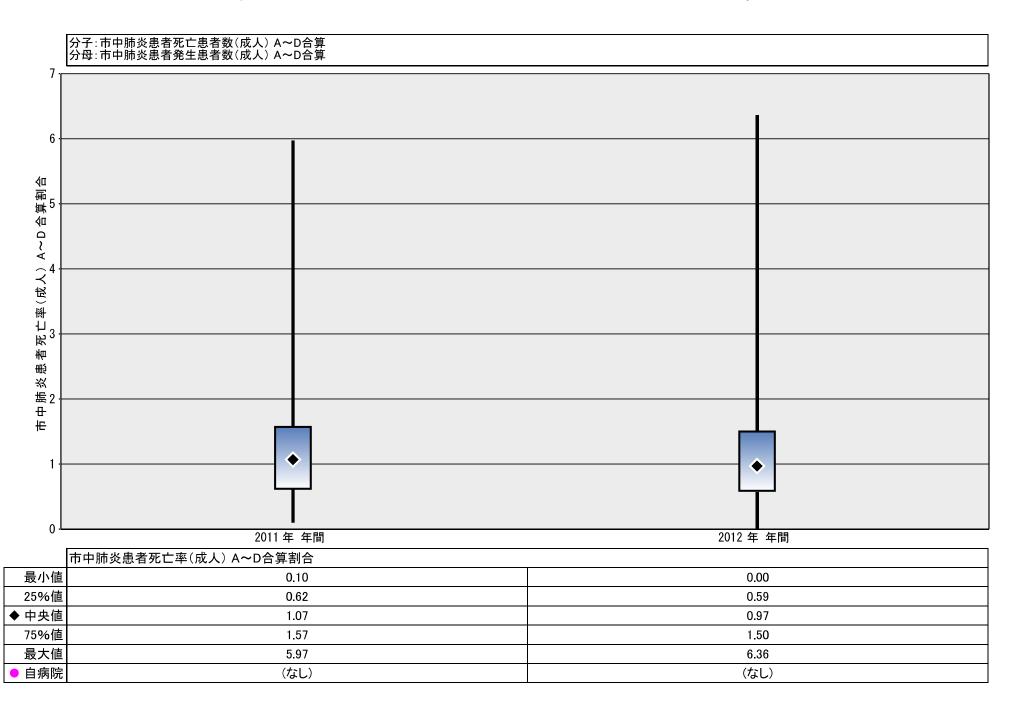
## 指標18: 市中肺炎患者死亡率(成人)C)重症



## 指標18: 市中肺炎患者死亡率(成人)D)超重症



## 指標18: 市中肺炎患者死亡率(成人) A~D合算割合



# 指標 19 胃がん手術後平均在院日数



#### 指標の意義

- ・医療の質の評価、胃がん術後管理の評価として在院日数を検証する。
- ・術後に合併症、続発症が発生すれば、在院日数は長くなるため、短期での退院は、術後管理が適切に行われたと考えられる。

#### 指標の計算式、分母・分子の解釈

・収集期間: 1ヶ月毎

	各指標の計算式と分母・分子の項目名	分母・分子の解釈
分子	胃がん術後患者の術後在院日数の総和	胃がん術後(手術日を含まない)から退院日までの日数
分母	胃がんの手術を受け当該月に退院した患者数	計測期間内に「退院した」患者のうち、「胃がん」を主病名として入院し、入院中に全身麻酔による手術治療(開腹もしくは腹 腔鏡下による胃切除術、胃部分切除術)を受けた患者数

#### 考察

#### 【2012年 年間数値報告】

最小值7.00日 25%值23.00日 中央值26.94日 75%值32.44日 最大值88.14日

回答病院 48病院(平均在院日数が算出されている病院数)

(全月データがある病院40病院、うち全月0が登録されている病院4)

#### 【考察・分析】

回答病院は2012年48病院で2011年の34病院から14病院増えています。

中央値で1.24日延びていますが、これは、2011年2012年の両方にデータがある34病院のうち、2012年の平均在院日数の方が長期になっている病院が16病院あること、新規加入の13病院のうち9病院が中央値を超えていることが要因と思われます。

対象患者数が少なく術後在院日数が長いとそのまま反映されるため、評価する場合には、

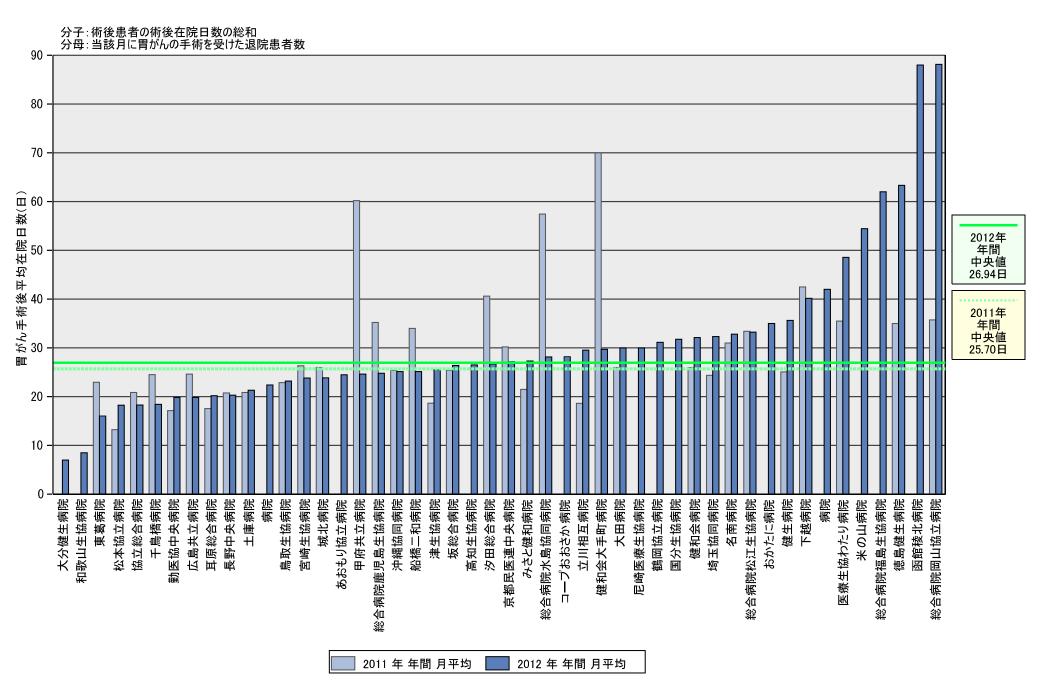
一定の対象患者数以上のデータで行う等の検討が必要と思われます。

また、各病院で、対象患者の胃癌の病期分類や入院中の化学療法の有無、合併症、続発症の有無等から病院内での評価を行っていただき、術後管理やクリニカルパス等の見直しへつなげて頂ければと思います。

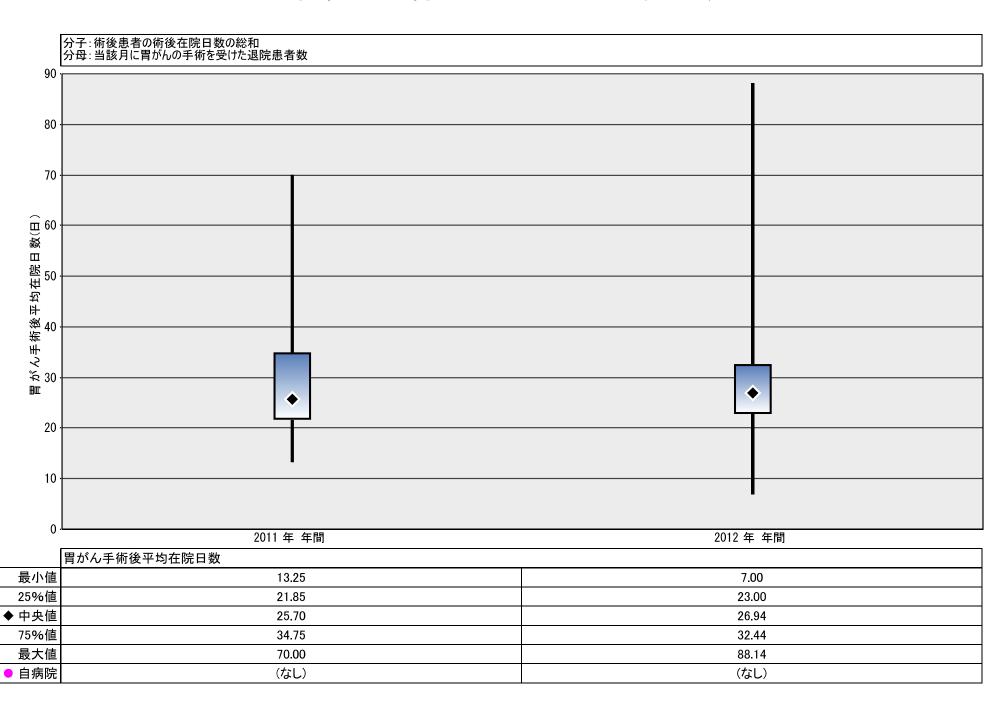
指標19	術後服 術後在院F	限者の 日数の総和	■がんのª 当該月に退	手術を受け院した患者数	間がん手術後 平均在院日数		
	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	
勤医協中央病院	60	76	4	4	17.14	19.85	
一条通病院	_		_	_	-	_	
函館稜北病院	0	44	0	1	-	88.00	
健生病院	63	77	3	2	25.07	35.65	
あおもり協立病院	-	4	_	0	ı	24.50	
坂総合病院	55	79	2	3	25.38	26.39	
長町病院	0	_	0	-	-	_	
泉病院	1	1	_	_	1		
鶴岡協立病院	_	57	_	2	_	31.14	
至誠堂総合病院	_	-	_	-	-	_	
医療生協わたり病院	47	59	1	1	35.50	48.55	
前橋協立病院	0	0	0	0	-	_	
埼玉協同病院	73	84	3	3	24.39	32.32	
埼玉西協同病院	-	1	_	_	1	_	
熊谷生協病院	_	_	_	-	_	_	
秩父生協病院	_	-	_	-	-	_	
船橋二和病院	68	42	2	2	34.00	25.15	
みさと健和病院	36	62	2	2	21.50	27.33	
小豆沢病院	0	0	0	0	-	_	
大田病院	13	16	1	1	26.00	30.00	
東葛病院	61	35	3	2	22.94	16.04	
立川相互病院	44	57	2	2	18.64	29.52	
王子生協病院	_	_	_	-	_	_	
汐田総合病院	102	40	3	2	40.60	26.72	
下越病院	57	44	1	1	42.50	40.17	
城北病院	35	26	1	1	26.00	23.85	
甲府共立病院	90	29	2	1	60.22	24.64	
巨摩共立病院	0	-	0	-	-	_	
長野中央病院	55	47	3	2	20.75	20.29	
健和会病院	26	24	1	1	26.00	32.11	
諏訪共立病院	0	-	0	_	-	_	
松本協立病院	18	24	1	1	13.25	18.25	
上伊那生協病院	_	-	_	-	-	_	
みどり病院	0	0	0	0	-	_	
協立総合病院	45	27	2	2	20.85	18.28	
北病院	_	_	_	_	_	_	
名南病院	21	14	1	0	31.00	32.80	
千秋病院	0	0	0	0	_	_	
津生協病院	9	21	1	1	18.67	25.50	
京都民医連中央病院	25	29	1	1	30.20	27.15	

指標19	術後見 術後在院E	限者の 日数の総和	■がんの 当該月に退	手衛を受け 院した息者数	胃が <b>ん手術後</b> 平均在院日数		
	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	
東大阪生協病院	I	ı	ı	_	-	ı	
西淀病院	I	ı	I	_	-	I	
耳原総合病院	38	54	2	3	17.54	20.22	
コープおおさか病院	_	35	-	1	_	28.20	
尼崎医療生協病院	0	20	0	1	_	30.00	
おかたに病院	_	6	-	0	_	35.00	
土庫病院	56	46	3	2	20.88	21.31	
和歌山生協病院	_	2	_	0	_	8.50	
鳥取生協病院	31	19	1	1	22.88	23.20	
総合病院松江生協病院	28	216	1	7	33.40	33.23	
総合病院水島協同病院	86	38	2	1	57.44	28.13	
総合病院岡山協立病院	48	51	1	1	35.75	88.14	
総合病院福島生協病院	_	9		0	_	62.00	
広島共立病院	33	12	1	1	24.63	19.86	
徳島健生病院	6	16	0	0	35.00	63.33	
高松平和病院	0	0	0	0	_	_	
高知生協病院	_	6	_	0	_	26.50	
健和会大手町病院	93	45	1	2	70.00	29.72	
———————— 千鳥橋病院	41	18	2	1	24.53	18.42	
米の山病院	_	41	_	1	_	54.44	
みさき病院	_	_	_	_	_	_	
上戸町病院	0	0	0	0	_	_	
くわみず病院	_	0	_	0	_	_	
大分健生病院	_	1	_	0	_	7.00	
宮崎生協病院	13	22	1	1	26.33	23.82	
総合病院鹿児島生協病院	29	21	1	1	35.20	24.80	
国分生協病院	_	32	_	1	_	31.75	
沖縄協同病院	42	46	2	2	25.40	25.14	
	_	_	-	_	_	_	
	_	0		0	_	_	
	_	11	_	0	_	42.00	
	_	0	_	0	_	_	
	_	42	_	2	_	22.40	
	_	0	_	0	_	_	
最小値					13.25	7.00	
25%値					21.85	23.00	
中央値					25.70	26.94	
75%値					34.75	32.44	
最大値					70.00	88.14	
	日	日	人	人	日	日	
	П	Н		_ ^			

## 指標19: 胃がん手術後平均在院日数



## 指標19: 胃がん手術後平均在院日数



指標

# 20 急性心筋梗塞患者に対する入院後24時間以内のアスピリン処方率



#### 指標の意義

・再び心筋梗塞を起こさないように二次予防を積極的に行うという標準的な診療が行われているか否かを図る指標。

#### 指標の計算式、分母・分子の解釈

・収集期間: 1ヶ月毎

	各指標の計算式と分母・分子の項目名	分母・分子の解釈
分子	病院到着時間から24時間以内にアスピリンが投与された患者数	入院時間は、来院時間(救急車到着時間)とする。アスピリン投与時間は、アスピリンを処方した時間とする。
分母	当該月に主病名が急性心筋梗塞で退院された患者数	急性心筋梗塞の患者で再梗塞も含む。待機的な治療目的の患者は除く。入院中の発症は除く。

#### 考察

#### 【2012年 年間数値報告】

最小值0.00% 25%值50.00% 中央值81.03% 75%值96.85% 最大值100% 回答病院68病院

#### 【考察・分析】

報告病院数は2011年48病院から68病院と増加しています。2012年対象患者が1件以上あったのは46病院でしたが、急性心筋梗塞退院患者数は1件から56件まで幅があります。 患者数の少ない病院は急性期の治療に常時対応していないことが考えられ、入院してもすぐに他の医療機関に転送する例なども含んでいます。

患者数20件以上の16病院中、24時間以内アスピリン処方率90%以上は10病院でした。 急性心筋梗塞患者への早期アスピリン使用が心イベントや死亡率を有意に減じるとのエビデンスに基づいた初期治療として、一定確立されていることが推測されます。入院後24時間以内死亡やアスピリン禁忌例は計測から除外していますが、必ずしも100%にはなりませ ん。また、患者数が少ない病院については単純な比較はできませんが患者数の少ない病院も含め、初期治療の指針の有無、あるいは非投与の理由が明記されているかなどの検証が必要と考えられます。

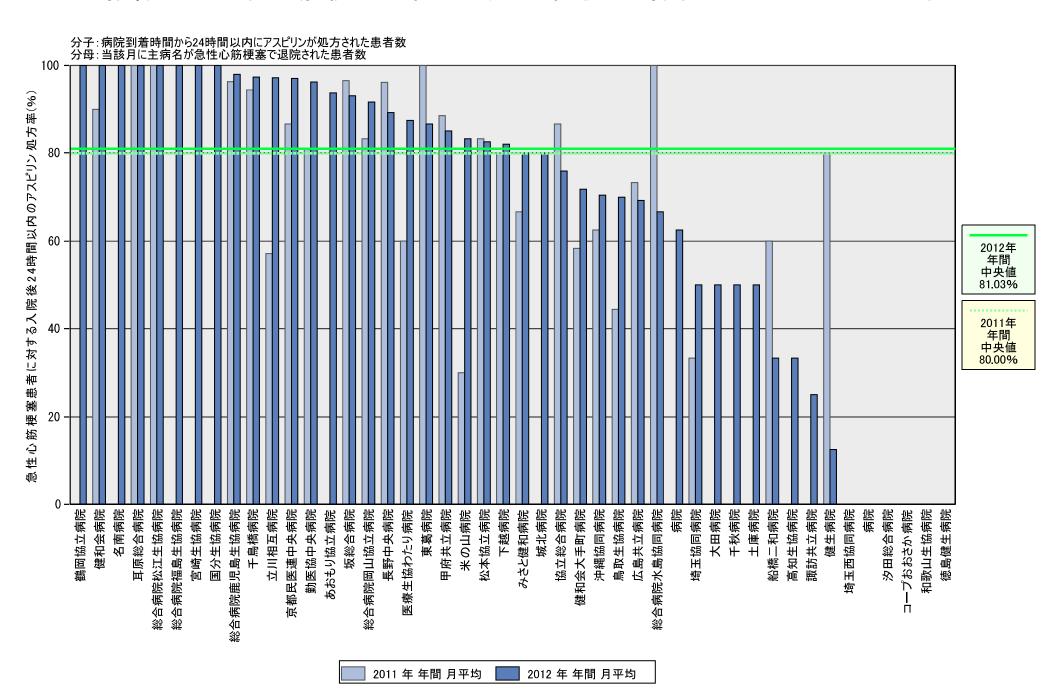
\*他団体の定義: JC: 病院到着後24時間以内にアスピリンが処方された急性心筋梗塞患者の割合(退院時処方率など7つの指標セットのうちの1つ)

国立病院機構・日本病院会;急性心筋梗塞患者に対する退院時アスピリンあるいは硫酸クロピドグレル処方率

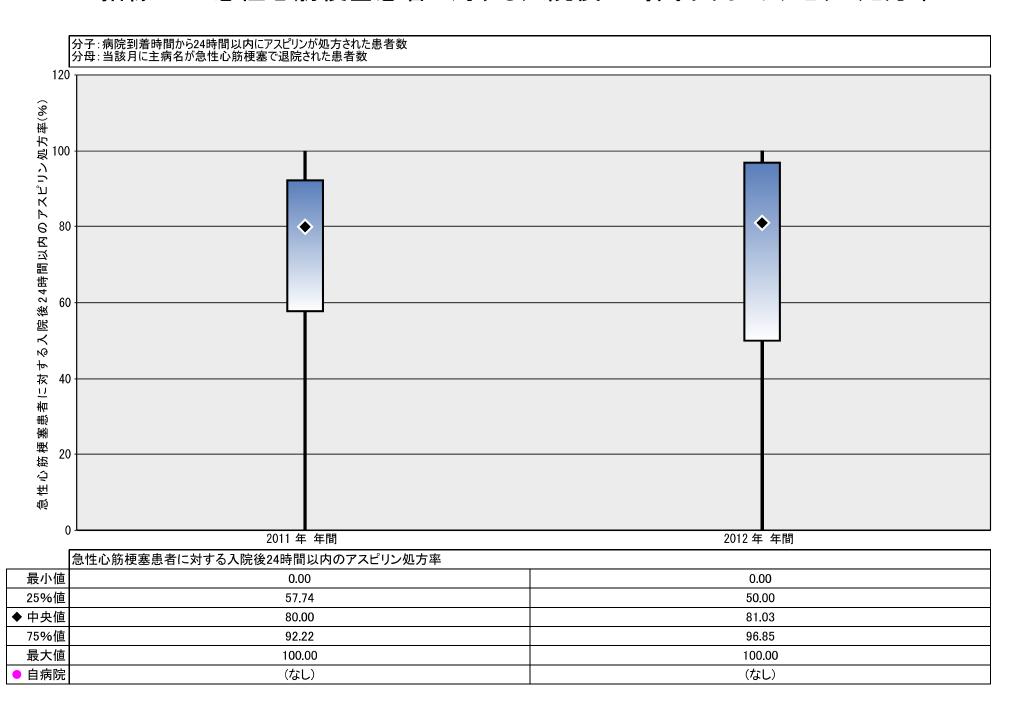
指標20	病院到着時間から 24時間以内に アスピリンを投与された 患者数		当族月に 急性心! 退院され	主病名が 防梗塞で た息者数	急性心筋梗塞患者に対する 入院後24時間以内の アスピリン処方率		
	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	
勤医協中央病院	3	4	4	4	80.95	96.23	
一条通病院	_	ı	-	_	_	-	
函館稜北病院	0	0	0	0	_	-	
健生病院	1	0	1	1	80.00	12.50	
あおもり協立病院	_	1	-	1	_	93.75	
坂総合病院	5	5	5	5	96.55	93.10	
長町病院	0	0	0	0	_	-	
泉病院	_	1	-	_	_	-	
鶴岡協立病院	_	1	-	1	_	100.00	
至誠堂総合病院	_	ı	-	_	_	-	
医療生協わたり病院	1	1	1	1	60.00	87.50	
前橋協立病院	0	0	0	0	_	_	
埼玉協同病院	0	0	1	0	33.33	50.00	
埼玉西協同病院	0	0	0	0	_	0.00	
熊谷生協病院	_	1	-	_	_	-	
秩父生協病院	_	1	1	_	_	1	
船橋二和病院	1	0	2	1	60.00	33.33	
みさと健和病院	1	1	2	1	66.67	80.00	
小豆沢病院	0	0	0	0	_	_	
大田病院	0	0	1	0	0.00	50.00	
東葛病院	1	1	1	1	100.00	86.67	
立川相互病院	1	3	1	3	57.14	97.22	
王子生協病院	_	1	-	_	_	-	
汐田総合病院	0	0	0	0	_	0.00	
下越病院	3	3	3	3	80.00	82.05	
城北病院	0	0	0	0	_	80.00	
甲府共立病院	5	3	6	4	88.57	85.11	
巨摩共立病院	0	0	1	0	0.00	-	
長野中央病院	4	4	4	5	96.15	89.29	
健和会病院	2	0	2	0	90.00	100.00	
諏訪共立病院	0	0	2	0	0.00	25.00	
松本協立病院	3	3	4	4	83.33	82.61	
上伊那生協病院	_	0	-	0	_	-	
みどり病院	0	0	0	0	_	-	
協立総合病院	4	3	5	5	86.67	75.93	
北病院	_	0	_	0	_	_	
名南病院	0	0	0	0	_	100.00	
千秋病院	0	0	0	0	_	50.00	
津生協病院	0	0	0	0	_	_	
京都民医連中央病院	2	3	3	3	86.67	97.06	

指標20	病院到着 24時間 アスピリンを 息4	時間から 以内に 投与された 数	当該月に 急性心 退院され	主病名が 的梗塞で た患者数	急性心筋梗塞患者に対する 入院後24時間以内の アスピリン処方率		
	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	
東大阪生協病院	-	_	_	_	_	_	
西淀病院	I	-	I	_	_	-	
耳原総合病院	4	5	4	5	100.00	100.00	
コープおおさか病院	-	0	_	0	_	0.00	
尼崎医療生協病院	0	0	0	0	_	_	
おかたに病院	-	0	_	0	_	_	
土庫病院	0	0	0	0	_	50.00	
和歌山生協病院	1	0	_	0	_	0.00	
鳥取生協病院	1	1	2	2	44.44	70.00	
総合病院松江生協病院	0	1	0	2	100.00	100.00	
総合病院水島協同病院	0	0	0	0	100.00	66.67	
総合病院岡山協立病院	1	1	1	1	83.33	91.67	
総合病院福島生協病院	-	0	_	0	_	100.00	
広島共立病院	2	1	3	1	73.33	69.23	
徳島健生病院	0	0	0	0	0.00	0.00	
高松平和病院	0	0	0	0	_	_	
高知生協病院	ı	0	-	0	-	33.33	
健和会大手町病院	1	2	2	3	58.33	71.79	
千鳥橋病院	4	3	4	3	94.44	97.37	
米の山病院	1	0	2	1	30.00	83.33	
みさき病院	ı	_	_	_	_	_	
上戸町病院	0	0	0	0	_	_	
くわみず病院	ı	0	_	0	_	_	
大分健生病院	ı	0	_	0	_	_	
宮崎生協病院	0	0	0	0	_	100.00	
総合病院鹿児島生協病院	4	4	5	4	96.30	97.96	
国分生協病院	ı	2	_	2	-	100.00	
沖縄協同病院	2	3	3	4	62.50	70.45	
	-	_	_	_	_	_	
		_	_	_	_	_	
	-	_	_	_	_	_	
	_	0	_	0	_	0.00	
	_	2	_	3	_	62.50	
	_	_	_	_	_	_	
最小値					0.00	0.00	
25%値					57.74	50.00	
中央値					80.00	81.03	
75%値					92.22	96.85	
最大値					100.00	100.00	
	人			人	%	%	

## 指標20: 急性心筋梗塞患者に対する入院後24時間以内のアスピリン処方率



## 指標20: 急性心筋梗塞患者に対する入院後24時間以内のアスピリン処方率



## 21 糖尿病の患者の血糖コントロール



#### 指標の意義

・糖尿病患者の血糖値のコントロール状態を示す指標で、より高い値が望ましい。これを達成するためには食事療法や運動療法の指導と適切な薬物療法の実施が必要であり、これ らを改善することによって診療の質向上を目指す。

#### 指標の計算式、分母・分子の解釈

・収集期間:1~6月、7~12月・調整方法:半年に一回測定

	各指標の計算式と分母・分子の項目名	分母・分子の解釈
分子	A) 最終検査値のHbA1Cが<7.0%、B) <6.5%の患者数	近接診療所患者を含む JDS値で集計
分母	半年間で2回以上HbA1C検査した外来患者数	実患者数。近接診療所患者を含む。

#### 考察

#### 【2012年 年間数値報告】

A) 最終検査値のHbA1cが7.0%未満の割合

最小值43.12% 25%值67.34% 中央值73.16% 75%值77.87% 最大值91.40%

B) 最終検査値のHbA1cが6.5%未満の割合

最小值31.48% 25%值47.91% 中央值55.75% 75%值59.89% 最大值82.37%

#### 【考察・分析】

2012年から新たに取り入れられた指標です。74病院中60病院から回答があり回答率81%でした。8病院が未回答で回答率を上げることが必要です。分母は糖尿病登録患者ではなく「半年間で2回以上HbA1c検査をした外来患者」ですから、検査室のデータから抽出することは必ずしも難しくないはずです。

病院間の差がかなり大きい結果でした。患者数の多寡によって差があるかみるため、HbA1cが7.0%未満の割合が高い22病院(A群)、中央値前後の22病院(B群)、割合が低い22病院(C群)に分けて検討してみました。患者数平均はA群1517人、B群1434人、C群1236人です。C群で患者数が少ない傾向がありました。患者数2000人以上の病院数はA群5病院、B群4病院、C群4病院で、患者数が1000人未満の病院数はA群6病院、B群8病院、C群11病院でした。

日本病院会2011年結果、聖路加国際病院2010年結果と比較してみました。これらは ます。

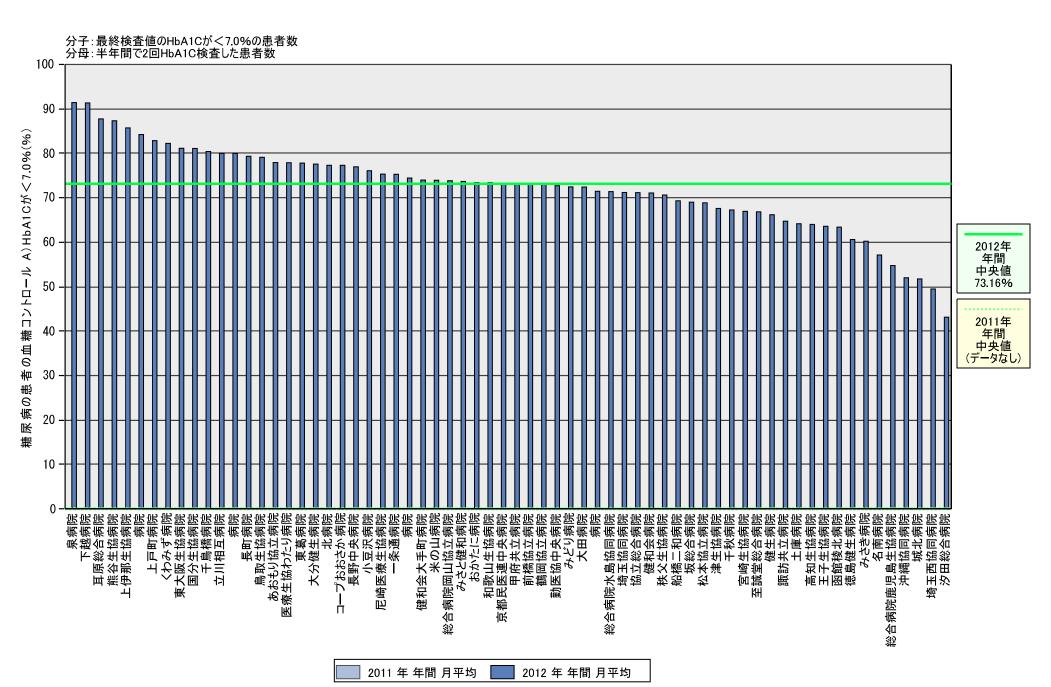
HbA1cをNGSP値で表示し、HbA1cが7.0%未満の割合を算出しています。民医連はJDS値で表示していますので、HbA1cが6.5%未満はNGSP値に換算すると0.4を加えた6.9%未満の割合となります。それぞれの中央値をみると日本病院会49.1%、聖路加国際病院49.1%、民医連55.8%であり民医連の方が高くなっています。ただし、日本病院会と聖路加国際病院は対象を「薬物療法を実施した糖尿病患者(対象期間中に90日以上薬物投与)」としており、民医連の対象は食事療法のみの患者を含む点が異なります。一般に食事療法のみの患者の方が薬物療法を行っている患者よりも血糖コントロールが容易であることを考慮すると民医連の結果は必ずしも良いとは言えません。HbA1cの表示について来年度からは国際標準であるNGSP値(A<7.4%、B<6.9%)を採用します。

中央値に比較して割合が低い病院では要因を分析して割合を上げる取り組みが期待されます。

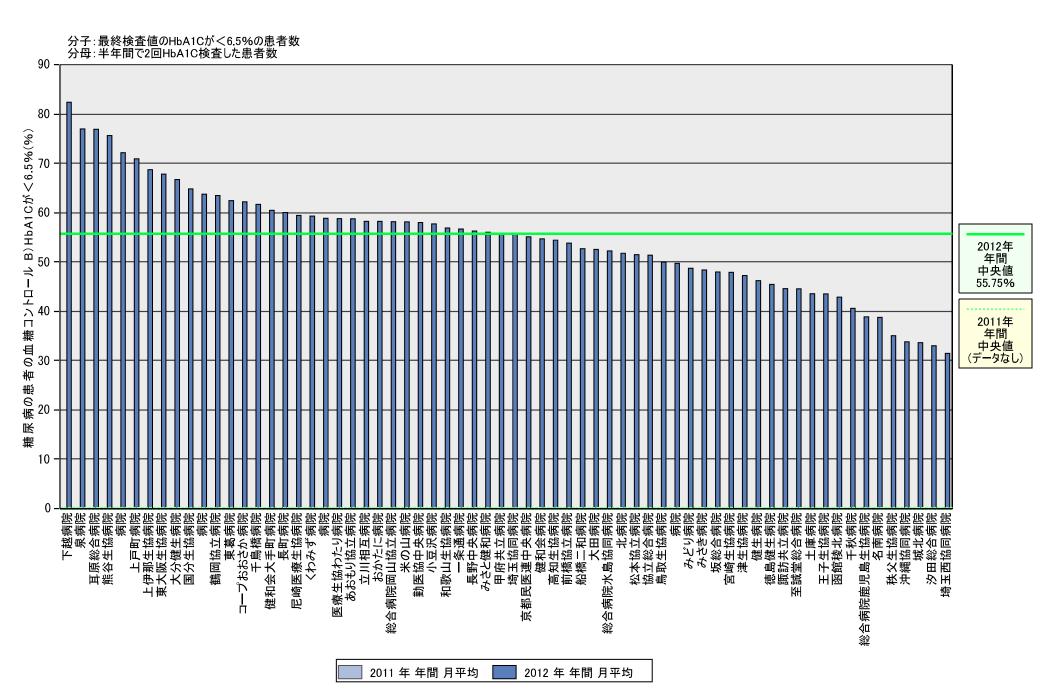
指標21	A) 最終検査値の HbA1Cが <7.0%の患者数	B) < 6.5%の 患者数	半年間で2回 HbA1G検査した 患者数	糖尿病の患者の 血糖コントロール A) HbA1Cが<7.0%	糖尿病の患者の 血糖コントロール B)HbA1Cが<6.5%
	2012年	2012年	2012年	2012年	2012年
勤医協中央病院	2502	1996	3442	72.70	58.00
一条通病院	1090	820	1447	75.29	56.67
函館稜北病院	630	426	993	63.39	42.85
健生病院	1010	706	1527	66.16	46.22
あおもり協立病院	867	654	1113	77.90	58.76
坂総合病院	2053	1426	2974	69.01	47.95
長町病院	1057	800	1333	79.32	60.04
泉病院	1084	913	1186	91.40	76.98
鶴岡協立病院	57	50	78	73.08	63.46
至誠堂総合病院	276	184	413	66.83	44.55
医療生協わたり病院	818	617	1050	77.89	58.79
前橋協立病院	981	723	1342	73.10	53.84
埼玉協同病院	2532	1982	3556	71.19	55.74
埼玉西協同病院	369	235	745	49.46	31.48
熊谷生協病院	448	388	513	87.33	75.63
秩父生協病院	287	143	407	70.60	35.06
船橋二和病院	2104	1599	3036	69.30	52.68
みさと健和病院	2601	1978	3531	73.67	56.03
小豆沢病院	587	445	771	76.07	57.72
大田病院	833	604	1150	72.42	52.54
東葛病院	2222	1784	2857	77.79	62.44
立川相互病院	2503	1823	3129	79.99	58.25
王子生協病院	529	362	832	63.56	43.54
汐田総合病院	911	698	2113	43.12	33.02
下越病院	632	570	692	91.33	82.37
城北病院	661	430	1277	51.72	33.63
甲府共立病院	1251	954	1711	73.12	55.76
巨摩共立病院	_	_	-	_	_
長野中央病院	3059	2237	3975	76.95	56.28
健和会病院	1132	871	1593	71.08	54.69
諏訪共立病院	338	233	522	64.72	44.58
松本協立病院	1284	960	1865	68.85	51.47
上伊那生協病院	471	378	550	85.71	68.70
みどり病院	827	556	1142	72.45	48.71
協立総合病院	1522	1099	2139	71.13	51.36
北病院	747	501	967	77.29	51.78
名南病院	478	325	837	57.11	38.77
千秋病院	527	318	784	67.26	40.59
津生協病院	717	501	1060	67.59	47.26
京都民医連中央病院	1415	1065	1933	73.20	55.11

東大阪生協病院         1041         870         1283         81.14         67.81           西流病院         一         日	指標21	A)最終検査値の HbA1Cが <7.0%の患者数	B) < 6.5%の 患者数	半年間で2回 HbA1C検査した 患者数	権尿病の患者の 血糖コントロール A) HbA1Cが<7.0%	糖尿病の患者の 血糖コントロール B)HbA1Cが<6.5%
西淀病院 992 870 1131 87.75 76.91		2012年	2012年	2012年	2012年	2012年
耳原総合病院 982 870 1131 87.75 76.91 コープおおさか病院 788 634 1020 77.29 62.19 に崎医療生協病院 986 779 1310 75.30 59.45 おかたに角院 416 330 566 73.41 58.22 北庫病院 740 5503 1158 64.15 43.56 和歌山生協病院 556 431 758 73.40 56.90 鳥取生協病院 1022 646 1292 79.09 49.98 総合病院松上生協病院 912 718 1235 73.84 58.16 総合病院松馬協同病院 912 718 1235 73.84 58.16 総合病院松馬協同病院 912 718 1235 73.84 58.16 総合病院松馬協同病院 912 718 1235 73.84 58.16 総合病院福島生協病院 913 385 846 60.58 45.45 高松平和病院 755 600 1102 64.00 54.43 健和会大手町病院 685 560 926 73.97 60.48 米の山病院 339 282 485 73.92 58.14 みさき病院 309 285 333 82.84 70.91 七かみず病院 2754 1986 3349 82.23 59.30 大分健生病院 958 824 1235 77.57 66.22 宮崎生協病院 413 296 617 66.34 47.89 総合病院服見生協病院 413 296 617 66.94 47.89 総合病院服見生協病院 673 538 830 81.08 64.82 沖縄協同病院 1287 837 2474 52.01 33.82 東海健協病院 1387 837 2474 52.01 33.82 東海健院 1388 84.83	東大阪生協病院	1041	870	1283	81.14	67.81
1 日	西淀病院	_	_	_	I	I
日時医療生協病院   986   779	耳原総合病院	992	870	1131	87.75	76.91
おかたに病院 416 330 566 73.41 58.22 土庫病院 740 503 1154 64.15 43.56 和歌山生協病院 556 431 758 73.40 56.90 鳥取生協病院 1022 646 1292 79.09 49.98 総合病院院 1022 646 1292 79.09 49.98 総合病院院 1022 746 1292 77.09 49.98 総合病院院 815 597 1142 71.37 52.23 総合病院間山協立病院 912 718 1235 73.84 58.16 総合病院間島生協病院 912 718 1235 73.84 58.16 総合病院間島生協病院 912 718 1235 73.84 68.68 45.45 高松平和病院 7	コープおおさか病院	788	634	1020	77.29	62.19
土庫病院         740         503         1154         64.15         43.56           和歌山生協病院         556         431         758         73.40         56.90           鳥取生協病院         1022         646         1292         79.09         49.98           総合病院院本協同病院         815         597         1142         71.37         52.23           総合病院職園協立病院         912         718         1235         73.84         58.16           総合病院園協立病院         912         718         1235         73.84         58.16           総合病院園山協立病院         912         718         1235         73.84         58.16           総合病院園山協立病院         912         718         1235         73.84         58.16           総合病院園山協立病院         91         71         71         72.23           徳島健生病院         513         385         846         60.58         45.45           高松平和病院         705         600         1102         64.00         54.43           健和全人手向病院         1298         996         1614         80.39         61.68           本の山病院         359         282         485         73.92         581.68           よの計院院         359	尼崎医療生協病院	986	779	1310	75.30	59.45
和歌山生協病院 1022 646 1292 79.09 49.98 総合病院松江生協病院 1022 646 1292 79.09 49.98 総合病院松江生協病院 — — — — — — — — — — — — — — — — — — —	おかたに病院	416	330	566	73.41	58.22
鳥取生協病院 1022 648 1292 79.09 49.98 総合病院松江生協病院 — — — — — — — — — — — — — — — — — — —	土庫病院	740	503	1154	64.15	43.56
総合病院公工生協病院 815 597 1142 71.37 52.23 総合病院用山協立病院 815 597 1142 71.37 52.23 総合病院間山協立病院 912 718 1235 73.84 58.16 総合病院福島土協病院	和歌山生協病院	556	431	758	73.40	56.90
総合病院水島協同病院 815 597 1142 71.37 52.23 総合病院岡山協立病院 912 718 1235 73.84 58.16 総合病院福島生協病院 — — — — — — — — — — — — — — 信島健生病院 513 385 846 60.58 45.45 高松平和病院 — — — — — — — — — — — — — — — — — — —	鳥取生協病院	1022	646	1292	79.09	49.98
総合病院岡山協立病院 912 718 1235 73.84 58.16 総合病院福島生協病院 — 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	総合病院松江生協病院	_	_	_	_	_
総合病院福島生協病院	総合病院水島協同病院	815	597	1142	71.37	52.23
広島共立病院       一       一       一       一       一         徳島健生病院       513       385       846       60.58       45.45         高松平和病院       一       一       一       一       一         高知生協病院       705       600       1102       64.00       54.43         健和会大手町病院       685       560       926       73.97       60.48         干鳥橋病院       1298       996       1614       80.39       61.68         米の山病院       359       282       485       73.92       58.14         みさき病院       28       23       47       60.22       48.39         上戸町病院       309       265       373       82.84       70.91         くわみず病院       2754       1986       3349       82.23       59.30         大分健生病院       958       824       1235       77.57       66.72         宮崎生協病院       413       296       617       66.94       47.89         総合病院鹿児島生協病院       856       608       1563       54.73       38.87         国分生協病院       1287       837       2474       52.01       33.82         田村       1287       837       2474	総合病院岡山協立病院	912	718	1235	73.84	58.16
徳島健生病院   513   385   846   60.58   45.45   高松平和病院   一 一 一 一 一 一 一 一 一 二 高知生協病院   705   600   1102   64.00   54.43   位和会大手町病院   685   560   926   73.97   60.48   73.97   60.48   73.92   73.92   73.95   73.92   73.95   73.92   73.95   73.92   73.95   73.92   73.95   73.92   73.95   73.92   73.95   73.92   73.95   7	総合病院福島生協病院	_	_	_	_	_
高松平和病院 705 600 1102 64.00 54.43 健和会大手町病院 685 560 926 73.97 60.48 + 18.45 1298 996 1614 80.39 61.68 米の山病院 359 282 485 73.92 58.14 みさき病院 28 23 47 60.22 48.39 上戸町病院 309 265 373 82.84 70.91 公分・資病院 2754 1986 3349 82.23 59.30 大分健生病院 958 824 1235 77.57 66.72 宮崎生協病院 413 296 617 66.94 47.89 総合病院庭児島生協病院 673 538 830 81.08 64.82 沖縄協同病院 1287 837 2474 52.01 33.82 1287 1386 1359 1883 84.23 72.17 1561 1276 2002 79.97 63.74 1501 1276 2002 79.97 63.74 1501 1276 2002 79.97 63.74 1506 1276 1478 1478 1478 1478 1478 1478 1478 1478	広島共立病院	_	_	_	_	-
高知生協病院 705 600 1102 64.00 54.43 健和会大手町病院 685 560 926 73.97 60.48 干鳥橋病院 1298 996 1614 80.39 61.68 米の山病院 359 282 485 73.92 58.14 みさき病院 28 23 47 60.22 48.39 上戸町病院 309 265 373 82.84 70.91 〈わみず病院 2754 1986 3349 82.23 59.30 大分健生病院 958 824 1235 77.57 66.72 宮崎生協病院 413 296 617 66.94 47.89 総合病院産児鳥生協病院 673 538 830 81.08 64.82 沖縄協同病院 1287 837 2474 52.01 33.82 194 1586 1359 1883 84.23 72.17 1586 1593 364 732 71.45 49.73 159.66 最小值 329 559 74.42 58.86 最小值 329 559 74.42 58.86 最小值 47.89 95.89 最大值 77.87 59.89 最大值 77.87 59.89 最大值 77.87 59.89	徳島健生病院	513	385	846	60.58	45.45
使和会大手町病院 1298 996 1614 80.39 61.68 干鳥橋病院 1298 996 1614 80.39 61.68 米の山病院 359 282 485 73.92 58.14 みさき病院 28 23 47 60.22 48.39 上戸町病院 309 265 373 82.84 70.91 くわみず病院 2754 1986 3349 82.23 59.30 大分健生病院 958 824 1235 77.57 66.72 宮崎生協病院 413 296 617 66.94 47.89 総合病院庭児島生協病院 856 608 1563 54.73 38.87 国分生協病院 673 538 830 81.08 64.82 沖縄協同病院 1287 837 2474 52.01 33.82 ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	高松平和病院	_	_	_	-	1
干鳥橋病院       1298       996       1614       80.39       61.68         米の山病院       359       282       485       73.92       58.14         みさき病院       28       23       47       60.22       48.39         上戸町病院       309       265       373       82.84       70.91         くわみず病院       2754       1986       3349       82.23       59.30         大分健生病院       958       824       1235       77.57       66.72         宮崎生協病院       413       296       617       66.94       47.89         総合病院鹿児島生協病院       856       608       1563       54.73       38.87         国分生協病院       673       538       830       81.08       64.82         沖縄協同病院       1287       837       2474       52.01       33.82         中縄協同病院       1287       837       2474       52.01       33.82         中銀信       1586       1359       1883       84.23       72.17         1586       1359       1883       84.23       72.17         1601       1276       2002       79.97       63.74         4523       364       732       71.45       49.	高知生協病院	705	600	1102	64.00	54.43
米の山病院 359 282 485 73.92 58.14 かさき病院 28 23 47 60.22 48.39 上戸町病院 309 265 373 82.84 70.91 くわみず病院 2754 1986 3349 82.23 59.30 大分健生病院 958 824 1235 77.57 66.72 宮崎生協病院 413 296 617 66.94 47.89 総合病院鹿児島生協病院 856 608 1563 54.73 38.87 国分生協病院 673 538 830 81.08 64.82 沖縄協同病院 1287 837 2474 52.01 33.82 「一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 1586 1359 1883 84.23 72.17 【1601 1276 2002 79.97 63.74 【1776 2002 79.97 63.74 【1776 2002 79.97 63.74 [1776 2002 79	健和会大手町病院	685	560	926	73.97	60.48
みさき病院       28       23       47       60.22       48.39         上戸町病院       309       265       373       82.84       70.91         くわみず病院       2754       1986       3349       82.23       59.30         大分健生病院       958       824       1235       77.57       66.72         宮崎生協病院       413       296       617       66.94       47.89         総合病院雇児島生協病院       856       608       1563       54.73       38.87         国分生協病院       673       538       830       81.08       64.82         沖縄協同病院       1287       837       2474       52.01       33.82         一       —       —       —       —       —         1586       1359       1883       84.23       72.17         1601       1276       2002       79.97       63.74         4       523       364       732       71.45       49.73         上海航       416       329       559       74.42       58.86         最小値       43.12       31.48       25%値       67.34       47.91         中央値       75.96       77.87       59.89       78.99       79.40<	千鳥橋病院	1298	996	1614	80.39	61.68
上戸町病院 309 265 373 82.84 70.91 〈わみず病院 2754 1986 3349 82.23 59.30 大分健生病院 958 824 1235 77.57 66.72 宮崎生協病院 413 296 617 66.94 47.89 総合病院鹿児島生協病院 856 608 1563 54.73 38.87 国分生協病院 673 538 830 81.08 64.82 沖縄協同病院 1287 837 2474 52.01 33.82 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 1586 1359 1883 84.23 72.17 【 1601 1276 2002 79.97 63.74 【 523 364 732 71.45 49.73 【 1601 329 559 74.42 58.86 最小值 416 329 559 74.42 58.86 【 最小值 43.12 31.48 【 25%值 73.44 47.91 【 中央值 73.16 55.75 【 75%值 77.87 59.89 【 最大值 91.40 82.37	米の山病院	359	282	485	73.92	58.14
〈わみず病院       2754       1986       3349       82.23       59.30         大分健生病院       958       824       1235       77.57       66.72         宮崎生協病院       413       296       617       66.94       47.89         総合病院庫児島生協病院       856       608       1563       54.73       38.87         国分生協病院       673       538       830       81.08       64.82         沖縄協同病院       1287       837       2474       52.01       33.82         一       —       —       —       —       —         1586       1359       1883       84.23       72.17         1601       1276       2002       79.97       63.74         4       523       364       732       71.45       49.73         -       —       —       —       —       —         416       329       559       74.42       58.86         最小値       43.12       31.48         25%値       9       74.42       58.75         75%値       75%値       77.87       59.89         最大値       77.87       59.89         最大値       91.40       82.37 <td>みさき病院</td> <td>28</td> <td>23</td> <td>47</td> <td>60.22</td> <td>48.39</td>	みさき病院	28	23	47	60.22	48.39
大分健生病院     958     824     1235     77.57     66.72       宮崎生協病院     413     296     617     66.94     47.89       総合病院鹿児島生協病院     856     608     1563     54.73     38.87       国分生協病院     673     538     830     81.08     64.82       沖縄協同病院     1287     837     2474     52.01     33.82       一     —     —     —     —     —       1586     1359     1883     84.23     72.17       1601     1276     2002     79.97     63.74       4     523     364     732     71.45     49.73       —     —     —     —     —       416     329     559     74.42     58.86       最小値     43.12     31.48       25%値     —     —     —     —       中央値     73.16     55.75       75%値     79.76     91.40     82.37	上戸町病院	309	265	373	82.84	70.91
宮崎生協病院       413       296       617       66.94       47.89         総合病院鹿児島生協病院       856       608       1563       54.73       38.87         国分生協病院       673       538       830       81.08       64.82         沖縄協同病院       1287       837       2474       52.01       33.82         —       —       —       —       —       —         1586       1359       1883       84.23       72.17         1601       1276       2002       79.97       63.74         4       523       364       732       71.45       49.73         —       —       —       —       —       —         416       329       559       74.42       58.86         最小値       43.12       31.48         25%値       —       —       —       —       —         中央値       73.16       55.75       75%値       77.87       59.89         最大値       91.40       82.37	くわみず病院	2754	1986	3349	82.23	59.30
総合病院鹿児島生協病院 856 608 1563 54.73 38.87 国分生協病院 673 538 830 81.08 64.82 沖縄協同病院 1287 837 2474 52.01 33.82	大分健生病院	958	824	1235	77.57	66.72
国分生協病院     673     538     830     81.08     64.82       沖縄協同病院     1287     837     2474     52.01     33.82       -     -     -     -     -     -       1586     1359     1883     84.23     72.17       1601     1276     2002     79.97     63.74       523     364     732     71.45     49.73       -     -     -     -     -       416     329     559     74.42     58.86       最小值     43.12     31.48       25%值     47.91       中央值     73.16     55.75       75%值     77.87     59.89       最大值     91.40     82.37	宮崎生協病院	413	296	617	66.94	47.89
沖縄協同病院     1287     837     2474     52.01     33.82       -     -     -     -     -     -       1586     1359     1883     84.23     72.17       1601     1276     2002     79.97     63.74       523     364     732     71.45     49.73       -     -     -     -     -       416     329     559     74.42     58.86       最小値     43.12     31.48       25%値     47.91       中央値     73.16     55.75       75%値     77.87     59.89       最大値     91.40     82.37	総合病院鹿児島生協病院	856	608	1563	54.73	38.87
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	国分生協病院	673	538	830	81.08	64.82
1601     1276     2002     79.97     63.74       523     364     732     71.45     49.73       —     —     —     —     —       416     329     559     74.42     58.86       最小値     43.12     31.48       25%値     67.34     47.91       中央値     73.16     55.75       75%値     77.87     59.89       最大値     91.40     82.37	沖縄協同病院	1287	837	2474	52.01	33.82
1601     1276     2002     79.97     63.74       523     364     732     71.45     49.73       —     —     —     —     —       416     329     559     74.42     58.86       最小値     43.12     31.48       25%値     67.34     47.91       中央値     73.16     55.75       75%値     77.87     59.89       最大値     91.40     82.37		_	_	_	_	ı
523     364     732     71.45     49.73       -     -     -     -     -     -       416     329     559     74.42     58.86       最小値     43.12     31.48       25%値     67.34     47.91       中央値     73.16     55.75       75%値     77.87     59.89       最大値     91.40     82.37		1586	1359	1883	84.23	72.17
一     一     一     一       416     329     559     74.42     58.86       最小值     43.12     31.48       25%值     67.34     47.91       中央值     73.16     55.75       75%值     77.87     59.89       最大值     91.40     82.37		1601	1276	2002	79.97	63.74
一     一     一     一       416     329     559     74.42     58.86       最小值     43.12     31.48       25%值     67.34     47.91       中央值     73.16     55.75       75%值     77.87     59.89       最大值     91.40     82.37		523	364	732	71.45	49.73
最小值     43.12     31.48       25%值     67.34     47.91       中央值     73.16     55.75       75%值     77.87     59.89       最大值     91.40     82.37		_	_	_	_	_
最小值     43.12     31.48       25%值     67.34     47.91       中央值     73.16     55.75       75%值     77.87     59.89       最大值     91.40     82.37		416	329	559	74.42	58.86
25%値     67.34     47.91       中央値     73.16     55.75       75%値     77.87     59.89       最大値     91.40     82.37	最小値					
中央値     73.16     55.75       75%値     77.87     59.89       最大値     91.40     82.37						47.91
75%値     77.87     59.89       最大値     91.40     82.37	-					
最大値 91.40 82.37						59.89
	-				91.40	82.37
	7,50				%	%

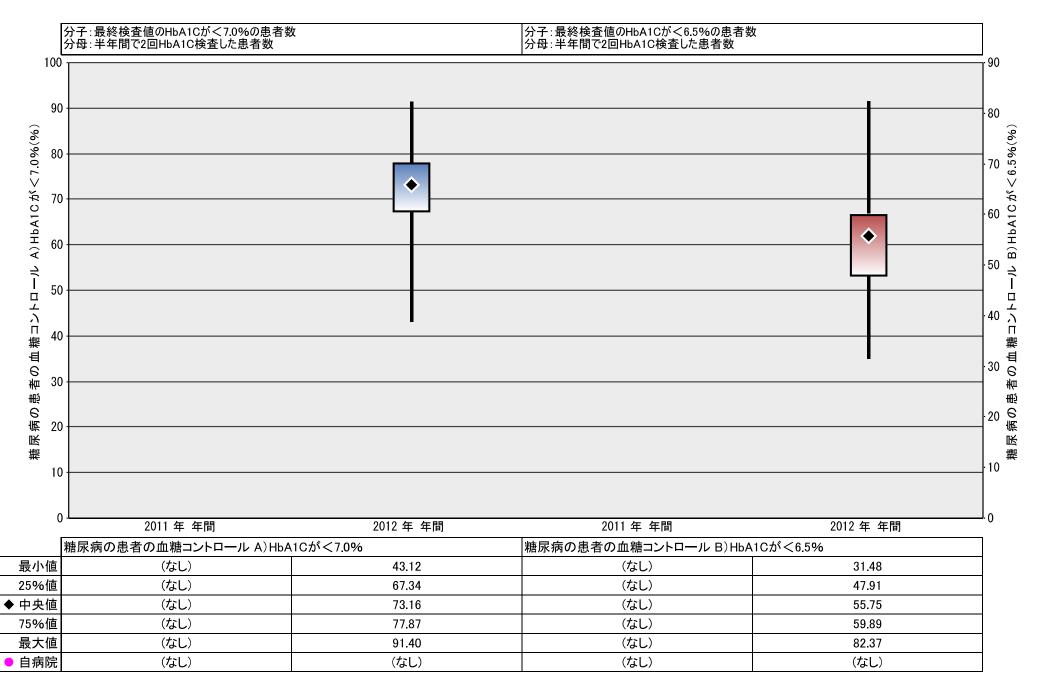
## 指標21: 糖尿病の患者の血糖コントロール A) HbA1Cが < 7.0%



## 指標21: 糖尿病の患者の血糖コントロール B) HbA1Cが < 6.5%



## 指標21: 糖尿病の患者の血糖コントロール



## A)紹介患者率 B)逆紹介患者率



#### 指標の意義

・他の医療機関との連携、機能分化を促すための指標

#### 指標の計算式、分母・分子の解釈

収集期間: 1ヶ月毎

	各指標の計算式と分母・分子の項目名	分母・分子の解釈
分子	A) 開設者と直接関係のない他の病院又は診療所から紹介状により紹介された一ヶ月間の患者数+救急搬入患者数 B) 開設者と直接関係のない他の病院又は診療所への一ヶ月間の紹介患者数	近接診療所や同一法人内の紹介は除く 救急搬入患者は、救急用自動車で来院された患者
分 母	一ヶ月間の初診患者数	近接診療所の初診患者数は含まない。初診料算定患者が対象。

#### 考察

#### A)紹介患者率

【2012年 年間数値報告】

最小值3.01% 25%值13.60% 中央值20.42% 75%值33.52% 最大值76.24% 回答病院 73病院

#### 【考察・分析】

2011年と比較して最大値は25.52%アップ、中央値0.64%マイナス、最小値1.84%マ イナスでした。最大値は大きくアップしていますが、中央値と最小値はマイナスとはいえ、 央値11.76%→13.30% 75%値17.25%→20.51% 最大値38.95%→49.41%でした。 大きな差はありませんでした。この指標は紹介数だけでなく、救急搬入数や初診患者数が 影響します。それぞれの特徴、例えば、救急車の受け入れは少ないが、他の急性期病院 からの紹介が多く中間施設の役割を担っている病院、または、紹介は少ないが救急搬入が 多く地域の急性期医療を担っている病院、近接診療所と役割を分担している病院など、そ の特徴によって割合は変わってきます。言い換えると、それぞれの医療機関の地域での役 準備し、あらかじめ「かかりつけ医」を位置づけるなどの工夫が求められます。 割や特徴を表す、重要な指標になるということです。割合が高いからいいというものでは なく、自院の特徴をしっかり分析し、他の医療機関との連携や機能分化を促し、自院のポ ジショニングを明確にするために大いに活用しましょう。

#### B) 逆紹介患者率

【2012年 年間数値報告】

最小值2.78% 25%值9.51% 中央值13.30% 75%值20.51% 最大值49.41% 回答病院 72病院

#### 【考察・分析】

2011年と2012年を比較すると最小値3.46%→2.78% 25%値7.97%→9.51% 中

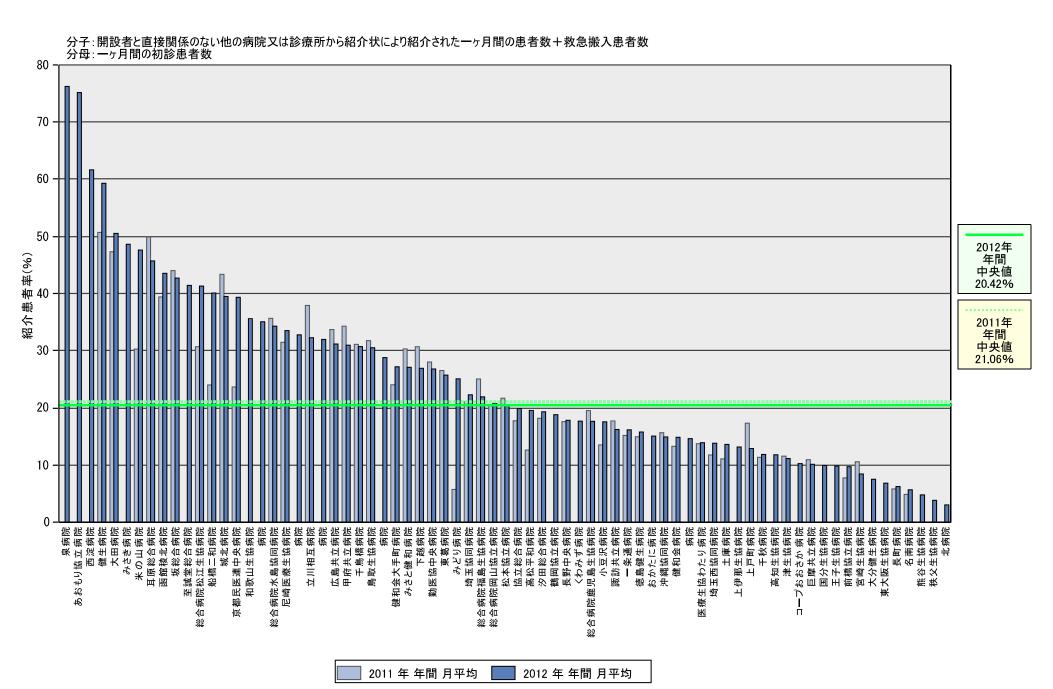
医療が高度化・専門分化する中で、<br />
一つの医療機関だけで患者の多様な医療ニーズに 応えるのではなく、地域の各医療機関が機能を分担して応えていくこと(地域完結型医療) が重要となり、医療機関のシームレスな連携が求められています。

患者の退院や逆紹介に当たって「追い出され感」を患者に与えないために患者用のパスを

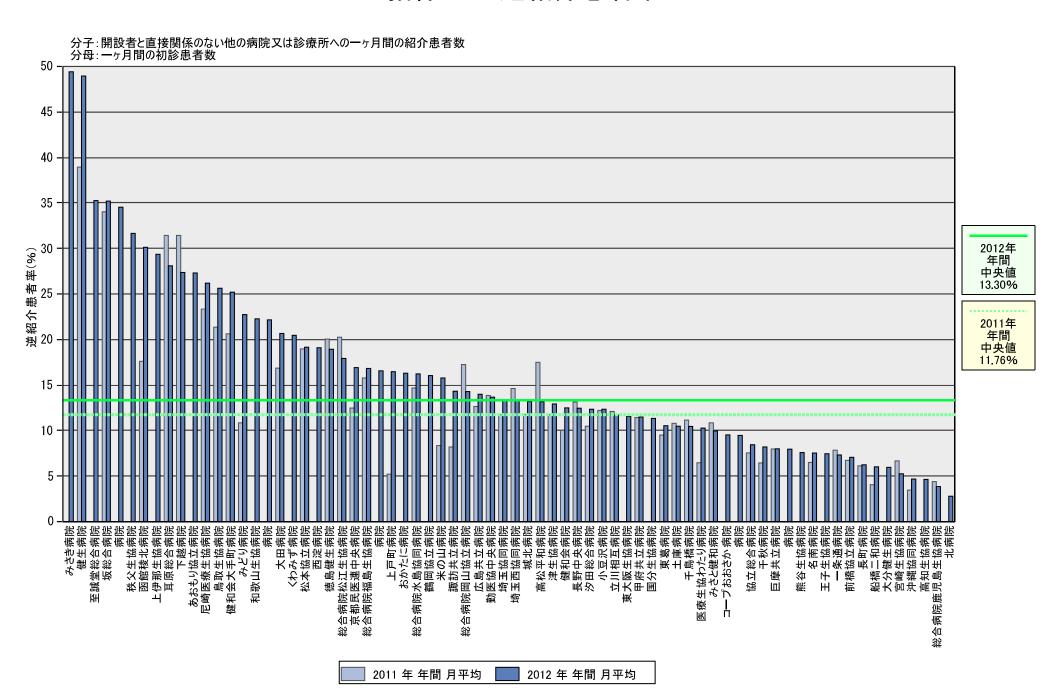
指標22	開設者と直接 他の病院又( 紹介状により 一ヶ月間 十数急振	会関係のない は診療所から り紹介された の患者数 1入患者数	開設者と直接 他の病院又に 一ヶ月間の	表関係のない は診療所への 紹介患者数	ーヶ月 初 <b>診</b> 順	間の 諸者数	紹介』	<b>表本</b>	逆紹介	患者率
	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年
勤医協中央病院	273	272	135	139	976	1013	28.00	26.81	13.86	13.67
一条通病院	62	65	32	30	408	403	15.17	16.15	7.85	7.32
函館稜北病院	22	29	10	20	56	66	39.40	43.54	17.61	30.13
健生病院	177	201	136	166	348	339	50.72	59.31	38.95	48.95
あおもり協立病院	_	166	_	60	_	221	_	75.18	_	27.31
坂総合病院	545	500	422	412	1238	1170	44.00	42.72	34.04	35.21
長町病院	38	38	40	38	647	614	5.79	6.23	6.13	6.24
泉病院	_	135	_	_	_	177	_	76.24	_	_
鶴岡協立病院	_	86	_	73	1	458	_	18.79	_	16.04
至誠堂総合病院	_	121	_	103	1	292	_	41.44	_	35.27
医療生協わたり病院	143	145	66	107	1039	1041	13.71	13.90	6.47	10.28
前橋協立病院	153	184	133	134	1970	1893	7.74	9.69	6.73	7.07
埼玉協同病院	669	643	374	385	3176	2889	21.06	22.27	11.76	13.34
埼玉西協同病院	55	74	68	71	465	538	11.76	13.81	14.62	13.26
熊谷生協病院	I	25	_	39	-	518	_	4.76	_	7.58
秩父生協病院	I	4	_	31	1	98	_	3.81	_	31.67
船橋二和病院	159	268	27	40	661	669	24.00	40.08	4.06	6.02
みさと健和病院	335	311	120	114	1105	1148	30.32	27.09	10.85	9.96
小豆沢病院	98	132	89	92	726	749	13.50	17.55	12.21	12.34
大田病院	144	162	51	66	304	321	47.33	50.53	16.87	20.67
東葛病院	209	231	75	95	789	899	26.53	25.74	9.51	10.53
立川相互病院	453	381	145	138	1194	1182	37.92	32.26	12.10	11.69
王子生協病院	_	112	_	81	_	1093	_	9.82	_	7.45
汐田総合病院	316	336	182	215	1736	1741	18.18	19.30	10.49	12.35
下越病院	239	234	245	238	778	870	30.70	26.90	31.45	27.37
城北病院	185	168	50	56	426	426	43.37	39.50	11.77	13.19
甲府共立病院	410	343	137	127	1195	1109	34.30	30.97	11.43	11.48
巨摩共立病院	86	99	63	78	785	975	10.92	10.10	7.97	8.00
長野中央病院	352	364	263	255	2002	2047	17.59	17.80	13.13	12.46
健和会病院	205	216	155	182	1545	1457	13.26	14.85	10.03	12.50
諏訪共立病院	78	73	36	65	439	452	17.72	16.22	8.19	14.32
松本協立病院	319	303	279	284	1470	1482	21.68	20.42	18.96	19.15
上伊那生協病院	-	61	_	136	_	463	_	13.16	_	29.38
みどり病院	42	193	79	175	745	769	5.73	25.06	10.85	22.74
協立総合病院	600	638	256	274	3385	3211	17.73	19.87	7.55	8.44
北病院	-	44	_	40	_	1446	_	3.01	_	2.78
名南病院	31	37	41	49	636	655	4.85	5.67	6.50	7.54
千秋病院	65	69	37	48	574	582	11.35	11.84	6.45	8.20
津生協病院	95	88	97	102	824	787	11.54	11.12	11.76	12.92
京都民医連中央病院	185	356	97	153	780	905	23.66	39.36	12.48	16.92

指標22	開設者と直接 他の病院又に 紹介状により 一ヶ月間 十数急振	計算係のない は静療所から が紹介された の患者数 入患者数	開設者と直接 他の病院又は 一ヶ月間の	機関係のない は診療所への 紹介患者数	ーヶ月 初 <b>診</b> 員	間の 諸者数	紹介』	<b>表者率</b>	逆紹介	患者率
	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年
東大阪生協病院	_	35	_	59	_	512	_	6.83	_	11.55
西淀病院	_	250	-	77	_	405	_	61.66	_	19.11
耳原総合病院	738	720	466	443	1480	1575	49.89	45.71	31.45	28.11
コープおおさか病院	-	131	-	122	_	1305	-	10.24	-	9.52
尼崎医療生協病院	411	452	305	353	1307	1348	31.48	33.52	23.35	26.19
おかたに病院	_	84	_	91	_	559	_	15.06	_	16.31
土庫病院	166	196	162	151	1500	1442	11.07	13.60	10.80	10.49
和歌山生協病院	-	71	-	45	_	201	-	35.62	-	22.27
鳥取生協病院	237	221	159	186	745	724	31.76	30.51	21.37	25.64
総合病院松江生協病院	142	195	94	85	461	472	30.68	41.32	20.27	17.93
総合病院水島協同病院	167	166	69	78	469	483	35.67	34.31	14.67	16.23
総合病院岡山協立病院	227	234	190	161	1104	1125	20.54	20.77	17.25	14.28
総合病院福島生協病院	244	211	154	162	972	962	25.05	21.92	15.79	16.82
広島共立病院	485	477	182	214	1438	1529	33.70	31.18	12.64	13.98
徳島健生病院	56	61	75	73	375	388	14.95	15.76	20.06	18.94
高松平和病院	85	145	118	98	674	744	12.61	19.56	17.50	13.17
高知生協病院	_	46	_	18	_	390	_	11.78	_	4.64
健和会大手町病院	488	540	419	501	2028	1986	24.05	27.18	20.64	25.20
千鳥橋病院	308	276	110	94	989	899	31.11	30.72	11.14	10.45
米の山病院	101	152	28	51	333	320	30.28	47.63	8.36	15.79
みさき病院	_	31	-	32	_	64	-	48.63	-	49.41
上戸町病院	42	34	13	44	240	265	17.32	12.89	5.22	16.47
くわみず病院	-	102	_	118	_	578	-	17.66	-	20.46
大分健生病院	-	83	_	65	_	1107	-	7.51	-	5.97
宮崎生協病院	170	156	107	97	1605	1847	10.57	8.43	6.68	5.25
総合病院鹿児島生協病院	369	349	83	76	1893	1977	19.51	17.63	4.40	3.86
国分生協病院	_	130	-	148	_	1308	_	9.90	-	11.33
沖縄協同病院	659	641	146	201	4216	4306	15.64	14.89	3.46	4.67
	_	_	-	-	_	_	_	-	_	-
	-	612	-	471	_	2125	-	28.80	-	22.16
	-	88	_	24	_	251	-	35.06	-	9.46
	-	50	_	36	_	97	-	31.96	-	34.54
	_	478	_	261	_	3273	_	14.61	_	7.96
	_	118	_	60	_	359	_	32.78	_	16.56
最小値							4.85	3.01	3.46	2.78
25%値							13.50	13.60	7.97	9.51
中央値							21.06	20.42	11.76	13.30
75%値							31.11	33.52	17.25	20.51
最大値							50.72	76.24	38.95	49.41
	人	人	人	人	人	人	%	%	%	%

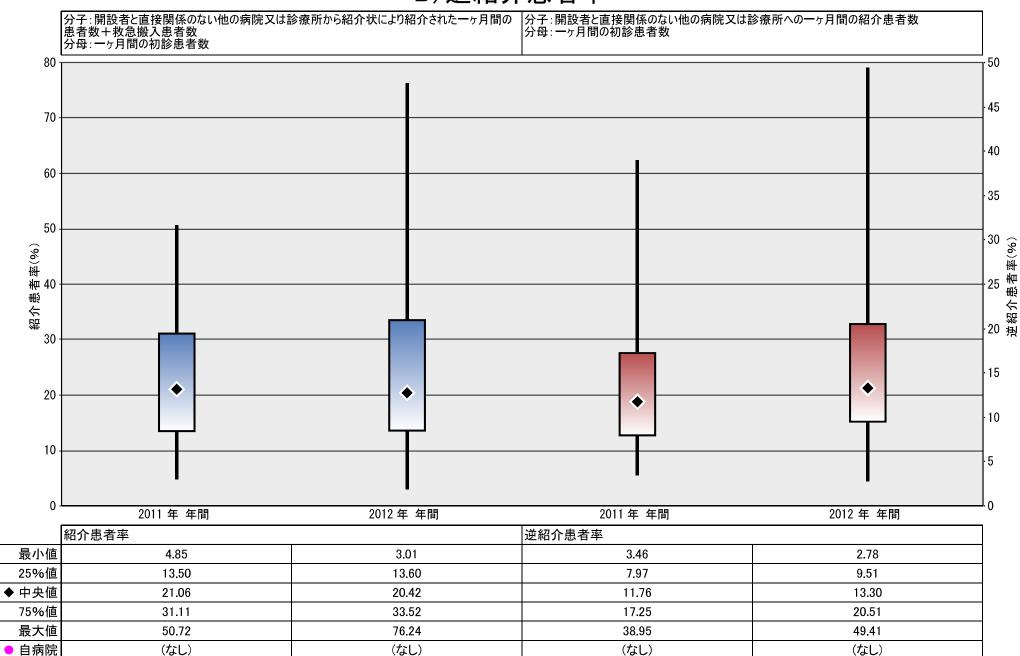
## 指標22: 紹介患者率



### 指標22: 逆紹介患者率



# 指標22: A)紹介患者率 B)逆紹介患者率



# 指標 23

## 回復期リハビリ病棟の在宅復帰率



#### 指標の意義

・急性期医療を終了し、在宅復帰を目指す回復期リハビリ病棟の役割を示す指標であるとともに、回復期リハビリ病棟の診療報酬制度上の施設基準として一定の割合を保つことが 規定されています。

#### 指標の計算式、分母・分子の解釈

• 収集期間: 1 ヶ月毎 ・調整方法:回復期リハビリ病棟を持たない病院は対象外

	各指標の計算式と分母・分子の項目名	分母・分子の解釈
分子	退院先が在宅の患者数	診療報酬上の在宅復帰率に準ずる
分母	回復期リハビリ病棟の退院患者数	

#### 考察

#### 【2012年 年間数値報告】

最小值67.02% 25%值75.02% 中央值79.31% 75%值84.57% 最大值92.65%

回答病院 47病院

#### 【考察・分析】

在宅復帰率は、2012年1月より集計を始めた指標です。

回復期リハビリ病棟を持つ場合は、診療報酬の施設基準にて、入院料1を算定している 以上の病院が4病院ありました。場合は、在宅復帰率7割以上、入院料2を算定している場合は、6割以上が施設基準の要 急性期治療を終えた患者を在件となります。 ていけるよう、今後もスタッフの

2012年回復期リハ病棟を持つ47病院よりデータ報告があり、すべての病院が60%以上

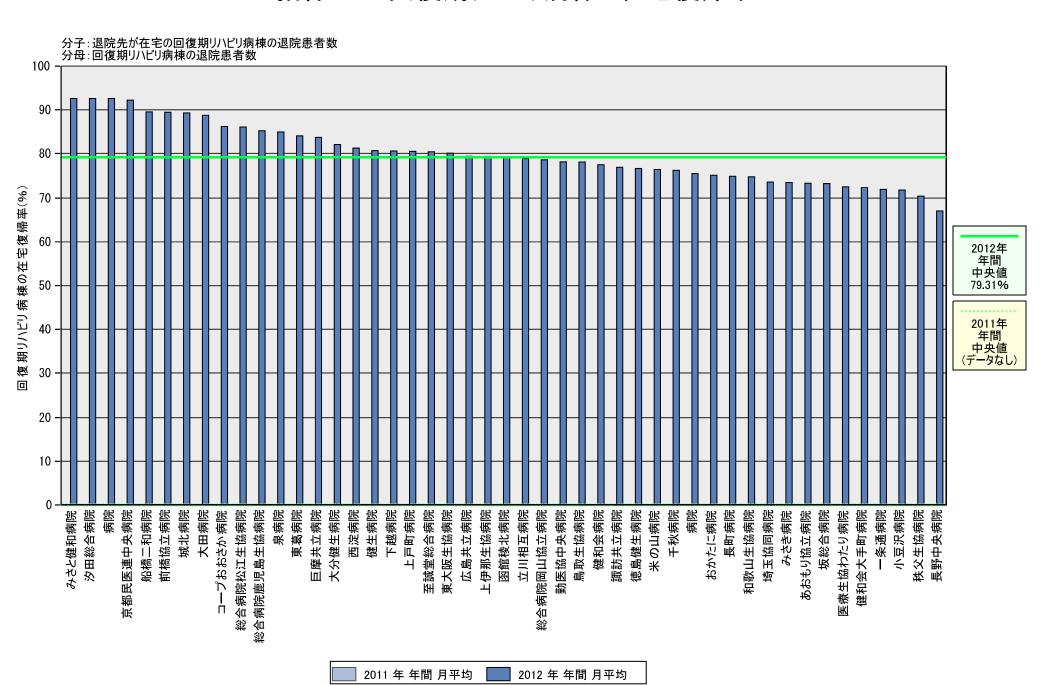
をクリアしています。46病院が70%をクリアしています。また80%以上が21病院、90%以上の病院が4病院ありました。

急性期治療を終えた患者を在宅へ復帰させると言う、回復期リハビリ病棟の役割を高めていけるよう、今後もスタッフの取り組みが重要となります。

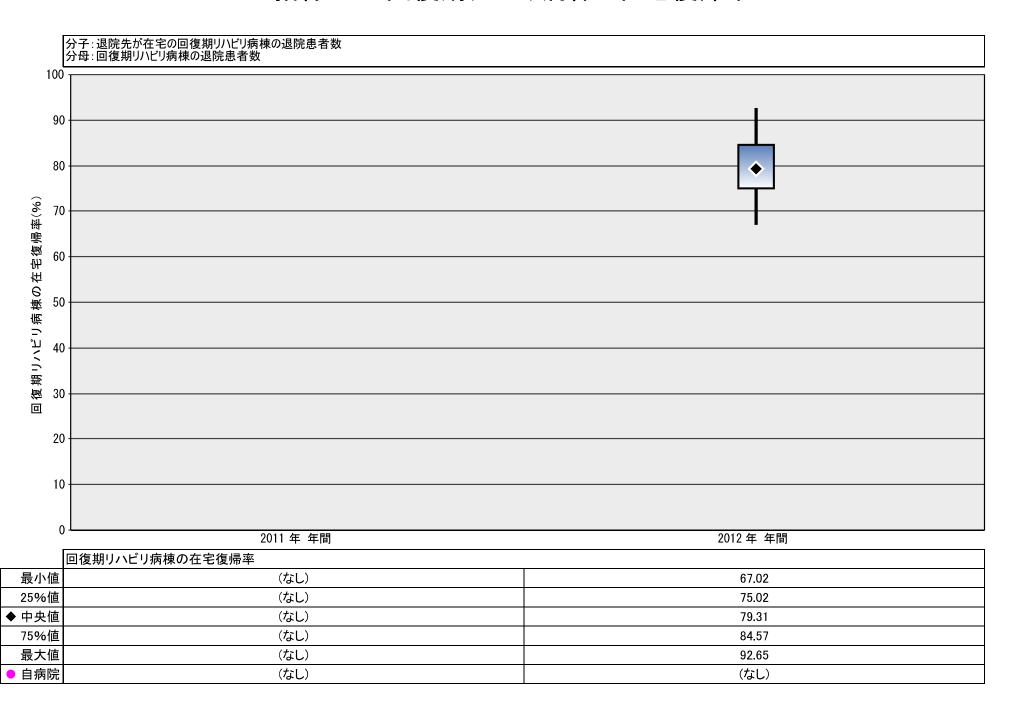
指標23	退院先が 在宅の患者数	回復期リハビリ病棟の 退院患者数	回復期リハビリ病様の 在宅復帰率		
	2012年	2012年	2012年		
勤医協中央病院	32	41	78.19		
一条通病院	19	26	71.92		
函館稜北病院	12	15	79.31		
健生病院	33	41	80.73		
あおもり協立病院	32	44	73.33		
坂総合病院	17	23	73.26		
長町病院	19	26	74.92		
泉病院	15	18	85.00		
鶴岡協立病院	-	_	_		
至誠堂総合病院	33	41	80.49		
医療生協わたり病院	10	13	72.50		
前橋協立病院	20	22	89.51		
埼玉協同病院	15	21	73.58		
埼玉西協同病院	l	_	_		
熊谷生協病院	33	_	_		
秩父生協病院	9	13	70.39		
船橋二和病院	7	8	89.58		
みさと健和病院	21	23	92.65		
小豆沢病院	10	14	71.78		
大田病院	14	16	88.83		
東葛病院	15	17	84.13		
立川相互病院	17	21	78.91		
王子生協病院	ı	_	_		
汐田総合病院	19	20	92.65		
下越病院	16	20	80.66		
城北病院	15	16	89.34		
甲府共立病院	-	_	_		
巨摩共立病院	16	19	83.78		
長野中央病院	16	24	67.02		
健和会病院	16	20	77.55		
諏訪共立病院	22	29	76.97		
松本協立病院	0	_	_		
上伊那生協病院	20	25	79.44		
みどり病院	0	_	_		
協立総合病院	ı	_	_		
北病院	_	_	-		
名南病院					
千秋病院	17	22	76.25		
津生協病院		_			
京都民医連中央病院	14	15	92.27		

指標23	退院先が 在宅の患者数	回復期リハビリ病棟の 退院患者数	回復期リハビリ病棟の 在宅復帰率
	2012年	2012年	2012年
東大阪生協病院	14	18	80.19
西淀病院	21	26	81.34
耳原総合病院	_	_	_
コープおおさか病院	17	20	86.24
尼崎医療生協病院	-	_	_
おかたに病院	13	17	75.12
土庫病院			_
和歌山生協病院	9	12	74.77
鳥取生協病院	18	23	78.15
総合病院松江生協病院	20	23	86.15
総合病院水島協同病院	_	_	_
総合病院岡山協立病院	14	18	78.67
総合病院福島生協病院	_	_	_
広島共立病院	17	22	79.47
徳島健生病院	6	8	76.67
高松平和病院	138	_	_
高知生協病院	_	_	_
健和会大手町病院	47	65	72.33
千鳥橋病院	_	_	_
米の山病院	15	20	76.45
みさき病院	10	14	73.49
上戸町病院	18	22	80.60
くわみず病院	_	_	_
大分健生病院	15	19	82.14
宮崎生協病院	_	_	_
総合病院鹿児島生協病院	14	16	85.28
国分生協病院	_	_	_
沖縄協同病院	_	_	_
	_	_	_
	-	_	_
	9	12	75.51
	15	17	92.63
	_	_	_
	_	_	_
最小値			67.02
25%値			75.02
中央値			79.31
75%值			84.57
最大値			92.65
	,		%

## 指標23: 回復期リハビリ病棟の在宅復帰率



## 指標23: 回復期リハビリ病棟の在宅復帰率





## 患者アンケート総合評価で「満足している」と答えた患者の割合 A)入院患者 B)外来患者



#### 指標の意義

- ・治療の結果、安全性と説明、療養環境、入院期間などに対する患者の満足度は、医療の質を測るうえで直接的な評価指標の重要な一つです。
- ・厚労省 [医療の質推進事業 | の必須項目

#### 指標の計算式、分母・分子の解釈

・収集期間:1月~11月、各病院で期間を決めて実施する

	各指標の計算式と分母・分子の項目名	分母・分子の解釈
分子	A) 退院患者で[5.満足している(例)] 「4.やや満足している(例)]と回答した合計 B) 外来患者で[5.満足している(例)] 「4.やや満足している(例)]と回答した合計	各病院で、アンケート用紙に「総合的な評価に関わる項目(5段階)」を位置づける。
分 母	A) 入院患者の有効回答数 B) 外来患者の有効回答数	

#### 考察

【2012年 年間数値報告】

A) 入院患者

最小値61.90% 25%値78.05% 中央値86.87% 75%値90.32% 最大値100%

回答病院 66病院

B)外来患者

最小值35.29% 25%值75.43% 中央值85.61% 75%值91.53% 最大值98.88%

回答病院 64病院

【考察・分析】

期間中に一度だけ測定の指標であり時系列はわからないが今回は2011年との比較が可 激減しており測定方法に大きな変更があったと思われます。 能となりました。入院も外来も中央値はほとんど変化ありません。

り有効回答数も昨年並みであることから分析が必要と思われます。

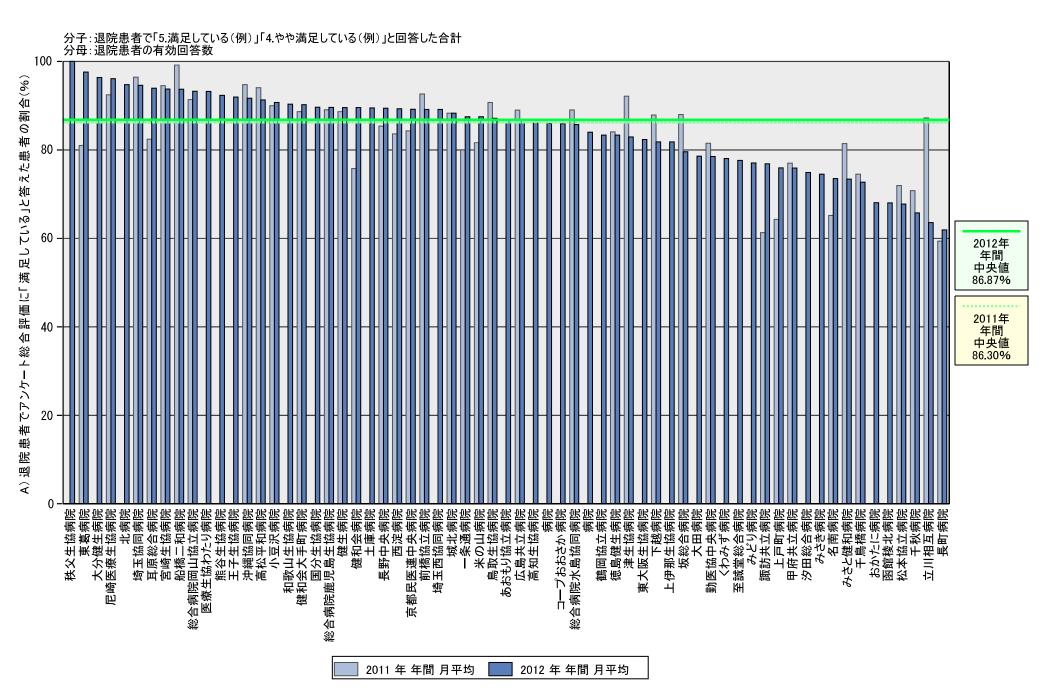
また外来でも59%のマイナスになった病院があり、こちらは有効回答数が昨年比1割と

また入院と外来の結果に大きな差(25%以上)がある病院(7病院)や2011年度より悪く しかし病院ごとにみると、入院患者では昨年比で24%マイナスになってしまった病院があ なった病院(入院20、外来22)、そして2年続けて中央値以下の病院(入院11、外来15)は 自己分析が必要と思われます。

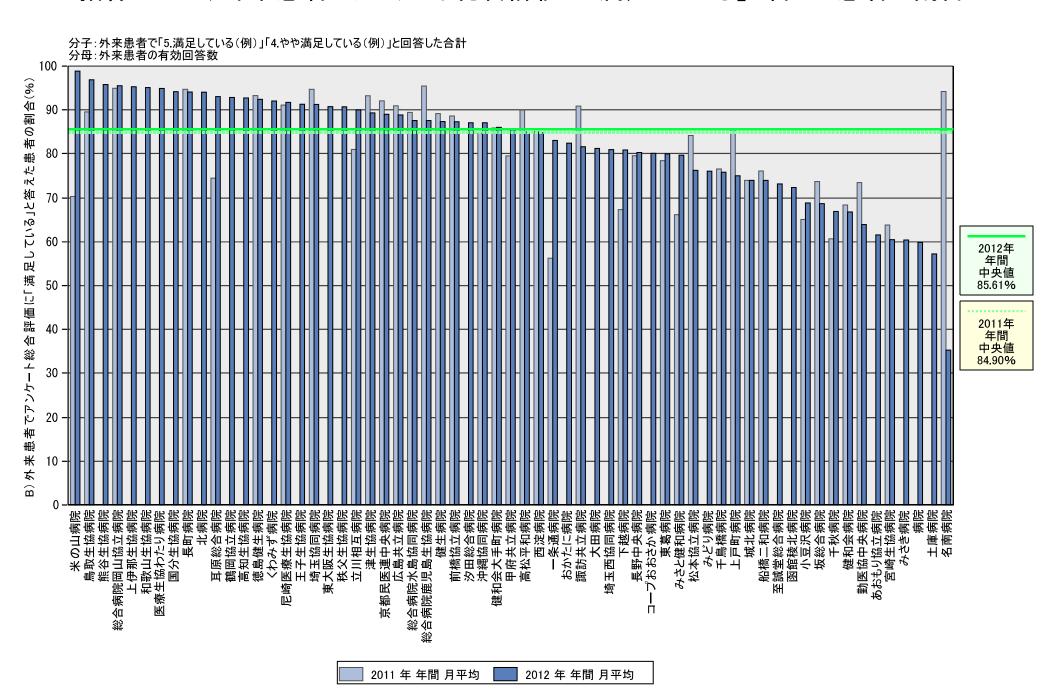
	A) 退騰患者で 「5.美足している(例)」 「4.やや満足している(例)」 と回答した合計		B)外来患者で 「5.満足している(例)」 「4.やや満足している(例)」 と回答した合計		A)退院患者の 有効回答数		B) 外来患者の 有効回答数		A) 温騰患者で アンケート総合評価に 「満足している」と答えた 患者の割合		B)外来患者で アンケート総合評価に 「満足している」と答えた 患者の割合	
	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年
勤医協中央病院	97	106	119	101	119	135	162	158	81.51	78.52	73.46	63.92
一条通病院	20	14	18	54	25	16	32	65	80.00	87.50	56.25	83.08
函館稜北病院		17	-	68	-	25	_	94	_	68.00	_	72.34
健生病院	523	103	396	83	590	115	444	95	88.64	89.57	89.19	87.37
あおもり協立病院	_	86	-	16	_	99	_	26	_	86.87	_	61.54
坂総合病院	315	627	950	1183	358	788	1289	1723	87.99	79.57	73.70	68.66
長町病院	19	13	72	64	32	21	76	68	59.38	61.90	94.74	94.12
泉病院	-	未回答	ı	未回答	_	未回答	_	未回答	_	-	_	-
鶴岡協立病院	-	15	-	91	_	18	_	98	_	83.33	_	92.86
至誠堂総合病院	_	97	-	139	_	125	_	190	_	77.60	_	73.16
医療生協わたり病院	_	69	-	224	_	74	_	236	_	93.24	_	94.92
前橋協立病院	88	82	422	352	95	92	476	403	92.63	89.13	88.66	87.34
埼玉協同病院	136	157	358	220	141	166	378	241	96.45	94.58	94.71	91.29
埼玉西協同病院	-	41	ı	268	_	46	_	331	_	89.13	_	80.97
熊谷生協病院	-	12	-	91	-	13	_	95	-	92.31	_	95.79
秩父生協病院	_	4	-	98	_	4	_	108	_	100.00	_	90.74
船橋二和病院	123	149	328	216	124	159	431	292	99.19	93.71	76.10	73.97
みさと健和病院	114	91	43	102	140	124	65	128	81.43	73.39	66.15	79.69
小豆沢病院	18	245	95	594	20	270	146	863	90.00	90.74	65.07	68.83
大田病院	-	22	-	13	_	28	_	16	-	78.57	_	81.25
東葛病院	111	121	306	320	137	124	390	400	81.02	97.58	78.46	80.00
立川相互病院	82	96	47	172	94	151	58	191	87.23	63.58	81.03	90.05
王子生協病院	-	57	-	484	_	62	_	530	_	91.94	_	91.32
汐田総合病院	_	182	_	189	_	243	_	217	_	74.90	_	87.10
下越病院	152	135	350	747	173	165	520	923	87.86	81.82	67.31	80.93
城北病院	98	98	836	836	111	111	1130	1130	88.29	88.29	73.98	73.98
甲府共立病院	77	85	136	119	100	112	171	139	77.00	75.89	79.53	85.61
巨摩共立病院	_	未回答	-	未回答	_	未回答	_	未回答	_	-	_	-
長野中央病院	105	93	156	192	123	104	196	239	85.37	89.42	79.59	80.33
健和会病院	673	3848	5095	5503	888	4296	7454	8241	75.79	89.57	68.35	66.78
諏訪共立病院	19	83	40	40	31	108	44	49	61.29	76.85	90.91	81.63
松本協立病院	146	42	176	305	203	62	209	400	71.92	67.74	84.21	76.25
上伊那生協病院	_	9	_	61	_	11	_	64	_	81.82	_	95.31
みどり病院	_	47	_	162	_	61	_	213	_	77.05	_	76.06
協立総合病院	236	未回答	660	未回答	280	未回答	733	未回答	84.29	_	90.04	_
北病院		18		270		19		287		94.74		94.08
名南病院	88	50	423	12	135	68	449	34	65.19	73.53	94.21	35.29
千秋病院	46	48	330	180	65	73	544	269	70.77	65.75	60.66	66.91
津生協病院	47	34	180	193	51	41	193	216	92.16	82.93	93.26	89.35
京都民医連中央病院	215	272	350	382	255	305	380	429	84.31	89.18	92.11	89.04

	A) 退除患者で 「5.満足している(例)」 「4.やや満足している(例)」 と回答した合計		B) 外来島者で 「5.満足している(例)」 「4.やや満足している(例)」 と回答した合計		A)退院患者の 有効回答数		B)外来患者の 有効回答数		A)退除患者で アンケー・総合評価に 「満足している」と答えた 患者の割合		B)外来患者で アンケート総合評価に 「満足している」と答えた 患者の報合	
	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年
東大阪生協病院	_	42	_	305	_	51	_	336	-	82.35	1	90.77
西淀病院	51	25	223	279	61	28	262	329	83.61	89.29	85.11	84.80
耳原総合病院	108	124	476	241	131	132	639	259	82.44	93.94	74.49	93.05
コープおおさか病院	_	67	_	250	_	78	_	312	-	85.90	-	80.13
尼崎医療生協病院	159	123	882	1022	172	128	968	1114	92.44	96.09	91.12	91.74
おかたに病院	_	49	_	320	_	72	_	388	-	68.06	-	82.47
土庫病院	_	17	_	91	_	19	_	159	_	89.47	_	57.23
和歌山生協病院	_	28	_	214	_	31	_	225	-	90.32	-	95.11
鳥取生協病院	78	122	146	187	86	140	163	193	90.70	87.14	89.57	96.89
総合病院松江生協病院	_	未回答	_	未回答	_	未回答	_	未回答	-	_	_	_
総合病院水島協同病院	65	66	483	453	73	77	540	517	89.04	85.71	89.44	87.62
総合病院岡山協立病院	74	83	413	428	81	89	435	448	91.36	93.26	94.94	95.54
総合病院福島生協病院	_	未回答	_	未回答	_	未回答	_	未回答	-	-	-	_
広島共立病院	89	85	151	224	100	98	166	252	89.00	86.73	90.96	88.89
徳島健生病院	37	5	167	318	44	6	179	344	84.09	83.33	93.30	92.44
高松平和病院	79	84	153	51	84	92	170	60	94.05	91.30	90.00	85.00
高知生協病院	_	37	_	128	_	43	_	138	-	86.05	-	92.75
健和会大手町病院	164	185	505	296	185	205	588	344	88.65	90.24	85.88	86.05
千鳥橋病院	149	104	350	336	200	143	457	443	74.50	72.73	76.59	75.85
米の山病院	120	42	123	528	147	48	175	534	81.63	87.50	70.29	98.88
みさき病院	_	38	_	32	_	51	_	53	-	74.51	_	60.38
上戸町病院	9	41	6	18	14	54	7	24	64.29	75.93	85.71	75.00
くわみず病院	_	32	_	418	_	41	_	454	_	78.05	_	92.07
大分健生病院	_	53	_	未回答	_	55	_	未回答	_	96.36	_	_
宮崎生協病院	743	958	1702	1126	786	1022	2668	1862	94.53	93.74	63.79	60.47
総合病院鹿児島生協病院	228	224	169	113	256	250	177	129	89.06	89.60	95.48	87.60
国分生協病院	_	78	_	227	_	87	_	241	-	89.66	_	94.19
沖縄協同病院	180	88	525	344	190	96	620	395	94.74	91.67	84.68	87.09
	_	未回答	_	未回答	_	未回答	_	未回答	_	_	_	_
	_	86	_	249	_	100	_	416	_	86.00	_	59.86
	_	未回答	_	未回答	_	未回答	_	未回答	_	_	_	_
	_	未回答	_	未回答	_	未回答	_	未回答	_	_	_	-
	_	84	-	未回答	_	100	_	未回答	-	84.00	-	_
最小値									59.38	61.90	56.25	35.29
25%値									80.77	78.05	73.91	75.43
中央値									86.30	86.87	84.90	85.61
75%值									90.18	90.32	90.92	91.53
最大値									99.19	100.00	95.48	98.88
	人	人	人	人	人	人	人	人	%	%	%	%

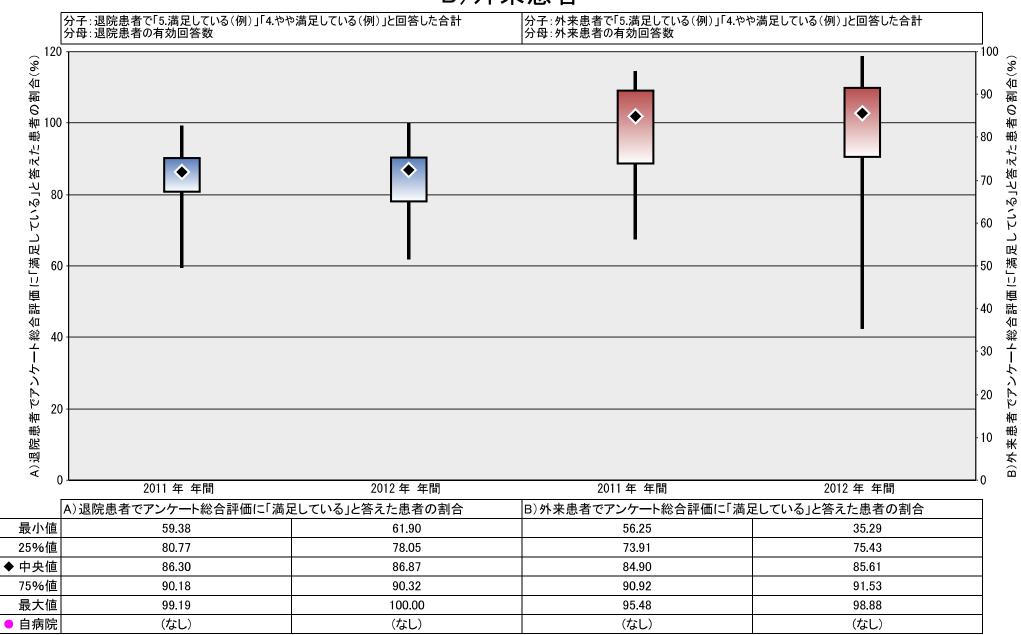
## 指標27: A) 退院患者でアンケート総合評価に「満足している」と答えた患者の割合



## 指標27: B)外来患者でアンケート総合評価に「満足している」と答えた患者の割合



## 指標27: 患者アンケート総合評価で「満足している」と答えた患者の割合 A)入院患者 B)外来患者



#### 全日本民医連 第40期 診療情報活用・質向上(QI)委員会

委員長 五十嵐 修(全日本民医連理事 新潟・下越病院 医師)

副委員長 松原 為人(全日本民医連理事 京都・京都民医連中央病院 医師)

委 員 羽田 範彦(全日本民医連事務局次長 事務) 清水 信明(全日本民医連理事 長野・上伊那生協病院 医師)

松井 一樹(全日本民医連理事 岐阜・みどり病院 医師) 松浦智恵美(全日本民医連理事 徳島・徳島健生病院 看護師)

鶴谷 拓雄(北海道・勤医協中央病院 診療情報管理士) ートーー 一條 陽子(宮城・坂総合病院 診療情報管理士)

野田 邦子(埼玉・埼玉協同病院 薬剤師) 宮澤 洋子(長野・県連事務局 事務)

仁井谷 光(東京・柳原リハビリテーション病院 事務) 小澤 仁(神奈川・汐田総合病院 医師)

小出 文香(石川・城北病院 診療情報管理士) 丸山俊太郎(京都・京都民医連中央病院 診療情報管理士) 福西 茂樹(大阪・耳原総合病院 診療情報管理士) 三浦 直美(岡山・総合病院水島協同病院 診療情報管理士)

赤嶺 守一(沖縄・沖縄協同病院 事務)

外部評価委員 猪飼 宏(京都大学 大学院医学研究科 医療経済学分野 講師)

新保 卓郎(国立国際医療研究センター 国際臨床研究センター医療情報解析研究部 部長)

事務局 川瀬 敏正(全日本民医連事務局 事務)

#### 〈2012年度QI推進事業の主な取り組み〉

- ○第1回医療指標評価委員会の開催 2012年6月16日
- ○厚生労働省「平成24年度医療の質の評価・公表等推進事業」採択 2012年6月
- ○「民医連QI推進事業2012年第一四半期報告書」の公開(民医連ホームページ会員用) 2012年7月17日
- ○「民医連QI事業・医療指標バージョンアップ検討会」の開催 2012年8月10日
- ○「民医連QI推進事業2012年上半期アンケート」の実施 2012年9月
- ○日本福祉大学・近藤克則教授との懇談会の実施 2012年9月10日
- ○第2回医療指標評価委員会の開催 2012年9月22日
- ○「民医連QI推進事業2012年上半期報告書」の公開(民医連ホームページ会員用) 2012年10月31日
- ○「医療指標測定に関するアンケート」の実施 2012年11月
- ○第3回医療指標評価委員会の開催 2012年11月18日
- ○全日本民医連「医療の質向上・測定と医療情報システム交流集会」 2012年12月8~9日(79病院167名)
- ○第4回医療指標評価委員会の開催 2013年2月24日
- ○2012年民医連QI推進事業報告会 2013年3月30日